

## 【表紙】

【提出書類】	訂正有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2023年9月22日提出
【発行者名】	野村アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	C E O兼代表取締役社長 小池 広靖
【本店の所在の場所】	東京都江東区豊洲二丁目2番1号
【事務連絡者氏名】	松井 秀仁
【電話番号】	03-6387-5000
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】	野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型 野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型 野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型 野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型 野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型 野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券の金額】	野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型 2兆円を上限とします。 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型 2兆円を上限とします。 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型 2兆円を上限とします。 野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型 2兆円を上限とします。 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型 2兆円を上限とします。 野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型 2兆円を上限とします。 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型 2兆円を上限とします。

【縦覧に供する場所】

該当事項はありません。

## 1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、有価証券報告書を提出いたしましたので、2023年3月24日付をもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の関係情報を更新するため、また、記載事項の一部に変更がありますので本訂正届出書を提出するものです。

## 2【訂正の内容】

原届出書の下記の記載事項につきましては内容を更新・訂正いたします。

第二部ファンド情報 第1ファンドの状況 5運用状況

第二部ファンド情報 第3ファンドの経理状況

また、それ以外の訂正事項につきましては、＜訂正前＞および＜訂正後＞に記載している下線部\_\_は訂正部分を示し、＜更新後＞の記載事項は原届出書の更新後の内容を示します。

## 第二部【ファンド情報】

### 第1【ファンドの状況】

#### 1 ファンドの性格

##### （1）ファンドの目的及び基本的性格

###### <更新後>

上記、商品分類及び属性区分の定義については、下記をご覧ください。  
なお、下記一般社団法人投資信託協会のホームページでもご覧頂けます。

《一般社団法人投資信託協会インターネットホームページアドレス》 <http://www.toushin.or.jp/>

一般社団法人投資信託協会が定める「商品分類に関する指針」に基づくファンドの商品分類及び属性区分は以下の通りです。（2023年1月19日現在）

###### <商品分類表定義>

###### [ 単位型投信・追加型投信の区分 ]

- (1) 単位型投信...当初、募集された資金が一つの単位として信託され、その後の追加設定は一切行われのないファンドをいう。
- (2) 追加型投信...一度設定されたファンドであってもその後追加設定が行われ従来からの信託財産とともに運用されるファンドをいう。

###### [ 投資対象地域による区分 ]

- (1) 国内...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に国内の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (2) 海外...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に海外の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (3) 内外...目論見書又は投資信託約款において、国内及び海外の資産による投資収益を実質的に源泉とする旨の記載があるものをいう。

###### [ 投資対象資産による区分 ]

- (1) 株式...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に株式を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (2) 債券...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に債券を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (3) 不動産投信(リート)...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に不動産投資信託の受益証券及び不動産投資法人の投資証券を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (4) その他資産...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に上記(1)から(3)に掲げる資産以外の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。なお、その他資産と併記して具体的な収益の源泉となる資産の名称記載も可とする。
- (5) 資産複合...目論見書又は投資信託約款において、上記(1)から(4)に掲げる資産のうち複数の資産による投資収益を実質的に源泉とする旨の記載があるものをいう。

###### [ 独立した区分 ]

- (1) MMF(マネー・マネージメント・ファンド)...MRF及びMMFの運営に関する規則（以下「MRF等規則」という。）に定めるMMFをいう。
- (2) MRF(マネー・リザーブ・ファンド)...MRF等規則に定めるMRFをいう。
- (3) ETF...投資信託及び投資法人に関する法律施行令（平成12年政令480号）第12条第1号及び第2号に規定する証券投資信託並びに租税特別措置法（昭和32年法律第26号）第9条の4の2に規定する上場証券投資信託をいう。

###### [ 補足分類 ]

- (1) インデックス型...目論見書又は投資信託約款において、各種指数に連動する運用成果を目指す旨の記載があるものをいう。
- (2) 特殊型...目論見書又は投資信託約款において、投資者に対して注意を喚起することが必要と思われる特殊な仕組みあるいは運用手法の記載があるものをいう。なお、下記の属性区分で特殊型の小分類において「条件付運

用型」に該当する場合には当該小分類を括弧書きで付記するものとし、それ以外の小分類に該当する場合には当該小分類を括弧書きで付記できるものとする。

### (3) ファンドの仕組み

#### < 更新後 >

委託会社の概況(2023年8月末現在)

・名称

野村アセットマネジメント株式会社

・資本金の額

17,180百万円

・会社の沿革

1959年12月1日

野村証券投資信託委託株式会社として設立

1997年10月1日

投資顧問会社である野村投資顧問株式会社と合併して野村アセット・マネジメント投信株式会社に商号を変更

2000年11月1日

野村アセットマネジメント株式会社に商号を変更

・大株主の状況

名称	住所	所有株式数	比率
野村ホールディングス株式会社	東京都中央区日本橋1-13-1	5,150,693株	100%

## 2 投資方針

### (2) 投資対象

#### < 更新後 >

米ドル建てのエマージング債券を実質的な主要投資対象 とします。

各コースは、各々以下の円建ての外国投資信託受益証券および円建ての国内籍の投資信託である「野村マネー マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。なお、各コースは、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。

コース名	投資対象
円コース (毎月分配型) / (年2回決算型)	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ JPシェア
	野村マネー マザーファンド
米ドルコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ USシェア
	野村マネー マザーファンド
豪ドルコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ AUシェア
	野村マネー マザーファンド

ブラジルリアルコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ BRシェア
	野村マネー マザーファンド
南アフリカランドコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ ZAシェア
	野村マネー マザーファンド
中国元コース (毎月分配型) / (年2回決算型)	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ CNシェア
	野村マネー マザーファンド
インドネシアルピアコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ IDシェア
	野村マネー マザーファンド

デリバティブの直接利用は行ないません。

「アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ JPシェア / USシェア / AUシェア / BRシェア / ZAシェア / CNシェア / IDシェア」の主要投資対象

米ドル建てのエマージング債券を主要投資対象とします。

外国為替予約取引、為替先渡取引、直物為替先渡取引等を活用します。

デリバティブの利用は、ヘッジ目的に限定しません。

詳しくは後述の「(参考)投資対象とする外国投資信託について」をご覧ください。

「野村マネー マザーファンド」の主要投資対象

円建ての短期有価証券を主要投資対象とします。

デリバティブの使用は、ヘッジ目的に限定します。

運用方針については後述の「(参考)マザーファンドの概要」をご参照ください。

投資の対象とする資産の種類(約款第15条)

この信託において投資の対象とする資産(本邦通貨表示のものに限ります。)の種類は、次に掲げるものとします。

1. 次に掲げる特定資産(「特定資産」とは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第1項で定めるものをいいます。以下同じ。)

イ. 有価証券

ロ. 約束手形(イに掲げるものに該当するものを除きます。)

ハ. 金銭債権(イ及びロに掲げるものに該当するものを除きます。)

2. 次に掲げる特定資産以外の資産

イ. 為替手形

## 有価証券の指図範囲(約款第16条第1項)

委託者は、信託金を、円建ての外国投資信託であるアライアンス・パースタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ ( )シェア受益証券および野村アセットマネジメント株式会社を委託者とし、野村信託銀行株式会社を受託者として締結された親投資信託である野村マネーマザーファンド受益証券のほか、次の有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除くものとし、本邦通貨表示のものに限り、）に投資することを指図します。

1. コマーシャル・ペーパーおよび短期社債等
2. 外国または外国の者の発行する証券または証書で、前号の証券の性質を有するもの
3. 国債証券、地方債証券、特別の法律により法人の発行する債券および社債券（新株引受権証券と社債券とが一体となった新株引受権付社債券の新株引受権証券および短期社債等を除きます。）
4. 指定金銭信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に限り、）

なお、第3号の証券を以下「公社債」といい、公社債にかかる運用の指図は買い現先取引（売戻し条件付の買い入れ）および債券貸借取引（現金担保付き債券借入れ）に限り行なうことができるものとします。

(注)上記( )印となっている箇所は、下記のようにそれぞれあてはめてご覧ください。

円コース	米ドルコース	豪ドルコース	ブラジル レアルコース	南アフリカ ランドコース	中国元コース	インドネシア ルピアコース
JP	US	AU	BR	ZA	CN	ID

## 金融商品の指図範囲(約款第16条第2項)

委託者は、信託金を、次に掲げる金融商品（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。）により運用することを指図することができます。

1. 預金
2. 指定金銭信託（上記「(2)投資対象 当該ファンドの 有価証券の指図範囲」に掲げるものを除く。）
3. コール・ローン
4. 手形割引市場において売買される手形

## (参考)投資対象とする外国投資信託の概要

アライアンス・パースタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ JP/J US/J AU/J BR/J ZA/J CN/J ID シェア

(ルクセンブルグ籍円建外国投資信託)

<運用の基本方針>	
主要投資対象	米ドル建ての新興国の国債、政府保証債、政府機関債および社債（以下、「エマージング債券」。）
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・米ドル建てのエマージング債券を主要投資対象とし、値上がり益とインカムゲインからなるトータル・リターンを最大化を追求します。</li> <li>・通常、純資産総額の80%以上をエマージング債券に投資します。</li> <li>・社債への投資割合は、純資産総額の35%以内とします。</li> <li>・単一国への投資割合は、純資産総額の30%以内とします。</li> <li>・ファンドには7つのクラス（クラスJ JP/J US/J AU/J BR/J ZA/J CN/J ID）があり、クラスJ US以外は、クラスごとに、米ドル建て資産について、原則として、米ドルを売り、各クラスの通貨（円、豪ドル、ブラジルレアル、南アフリカランド、中国元、インドネシアルピア）を買い替取引を行なうことで、各通貨への投資効果を追求します。クラスJ USについては、対円を為替ヘッジを行わず、米ドルへの投資効果を追求します。</li> </ul>

主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同一発行体の発行する債券への投資割合は、純資産総額の10%以内とします。</li> <li>・株式への直接投資は行ないません。株式への投資は、転換社債を転換したものに限り、株式への投資割合は、純資産総額の25%以内とします。</li> <li>・投資信託証券への投資割合は、純資産総額の5%以内とします。</li> <li>・デリバティブの利用はヘッジ目的に限定しません。</li> </ul>
収益分配方針	毎月、管理会社の判断により、分配を行ないます。
償還条項	全クラスの合計の純資産残高が50億円を下回った場合にはファンドを、各クラスの純資産残高が50億円を下回った場合には当該クラスを、それぞれ償還する場合があります。
< 主な関係法人 >	
管理会社	アライアンス・バーンスタイン・（ルクセンブルグ）・エス・エイ・アール・エル
投資顧問会社	アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー
名義書換代行会社	アライアンス・バーンスタイン・インベスター・サーピセズ
保管受託銀行 管理事務代行会社	ブラウン・ブラザーズ・ハリマン・（ルクセンブルグ）・エス・シー・エー
< 管理報酬等 >	
信託報酬	純資産総額の0.85%（年率）程度 但し、信託報酬のうち、保管受託銀行報酬および管理事務代行会社報酬には年間最低報酬額が定められており、純資産総額によっては年率換算で上記の信託報酬率を上回る場合があります。
申込手数料	なし
信託財産留保額	1口につき純資産価格の0.3%（当初1口＝1万円）
その他の費用	信託財産に関する租税、組入る有価証券の売買時の売買委託手数料、信託事務の処理に要する費用および信託財産の監査に要する費用、外貨建資産の保管などに要する費用、借入金の利息および立替金の利息など。

上記のほか、一般社団法人投資信託協会の定めるファンド・オブ・ファンズ組入投資信託および投資法人の要件を満たしております。

\* 上記は2023年9月22日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

「アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ」の運用の体制等について

#### < 運用プロセス >

運用にあたっては、計量分析とファンダメンタル分析を融合し、ポートフォリオを構築します。

##### （リサーチ）

計量分析チーム、マクロ分析チームがそれぞれ独自の手法にて、期待リターンを算出を行ないます。また信用分析チームが独自の信用ファンダメンタル分析により個別銘柄の推奨を行ないます。

##### （リサーチ結果のレビュー）

リサーチ結果を調査分析グループと運用チームが共同で精査し、融合します。

##### （ポートフォリオ構築）

運用チームは、銘柄選択、セクター（国債・社債の種別）配分、国別配分/イールドカーブ戦略の3つの超過収益源泉についてリスク配分を行ない、ポートフォリオを構築します。

##### （リスク管理）

独自に開発したリスク・モデル、シナリオ分析ツール、トレードの前後におけるコンプライアンス・チェックなど様々な手法により、リスクを管理します。

#### < 運用体制 >

アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオは、チーム・アプローチに基づき運用されます。アライアンス・バーンスタイン・エル・ピーの調査/分析を十分に活用し、ポートフォリオ・マネジャーとアナリストが日々綿密にコミュニケーションをとって、常に予想や戦略の妥当性を確認します。



## (参考)マザーファンドの概要

### 「野村マネー マザーファンド」 運用の基本方針

約款第13条に基づき委託者の定める方針は、次のものとします。

#### 1. 基本方針

この投資信託は、本邦通貨表示の公社債等に投資を行ない、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行ないます。

#### 2. 運用方法

##### (1) 投資対象

本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。

##### (2) 投資態度

残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資により利息等収益の確保を図り、あわせてコール・ローンなどで運用を行なうことで流動性の確保を図ります。資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

##### (3) 投資制限

株式への投資は行ないません。

外貨建資産への投資は行ないません。

有価証券先物取引等は約款第14条の範囲で行ないます。

スワップ取引は約款第15条の範囲で行ないます。

一般社団法人投資信託協会規則に定める合理的な方法により算出した額が、信託財産の純資産総額を超えることとなるデリバティブ取引等（同規則に定めるデリバティブ取引等をいいます。）の利用は行ないません。

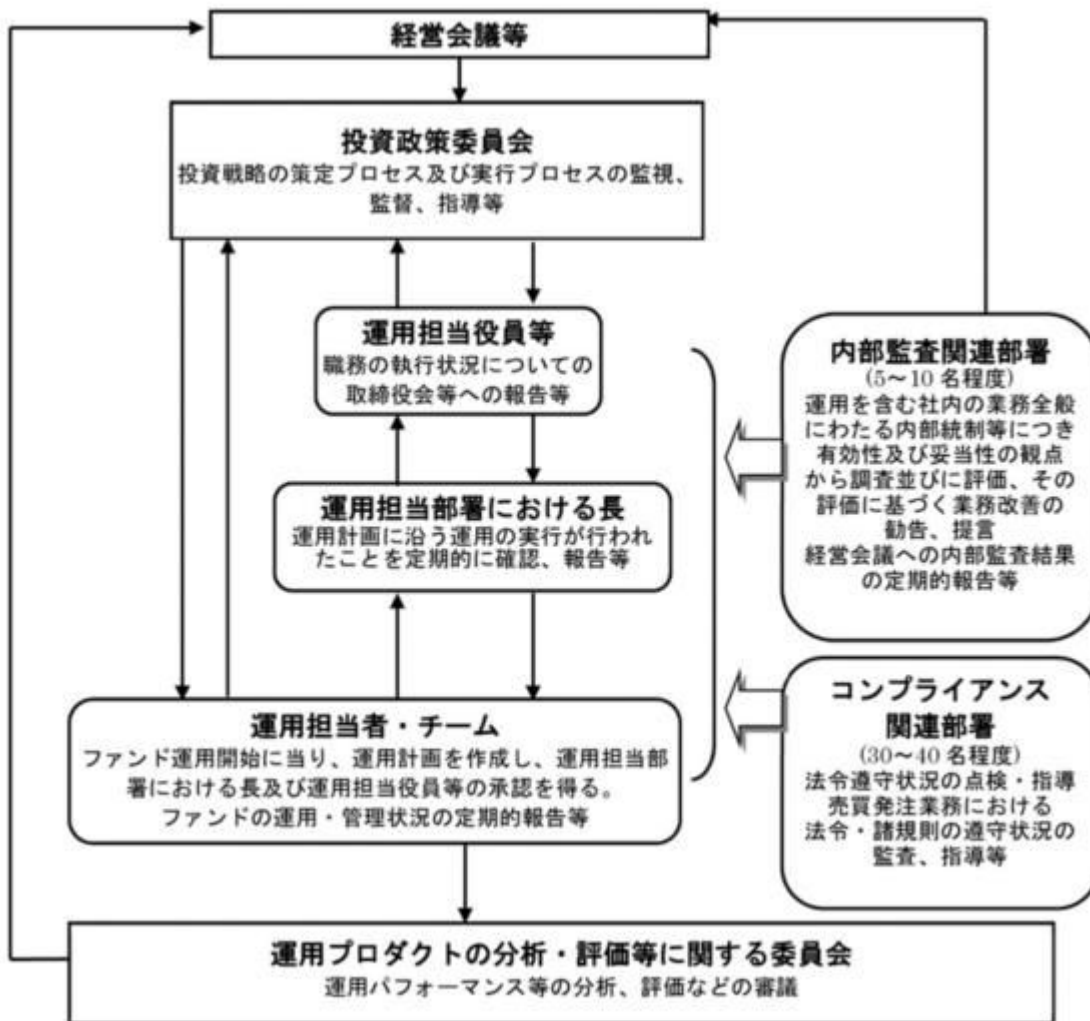
一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、同規則に従い当該比率以内となるよう調整を行なうこととします。

「野村マネー マザーファンド」の運用体制等について  
経済調査部署による国内外の経済調査および発行体の信用力調査をもとに、運用担当者が債券・短期金融商品等の銘柄選定やポートフォリオの構築を行ないます。運用審査部署がファンドのリスク管理・分析を行ない、モニタリング・分析結果を運用チームに提供します。

## (3) 運用体制

< 更新後 >

ファンドを含む委託会社における投資信託の内部管理及び意思決定を監督する組織等は以下の通りです。



委託会社によるファンドの関係法人（販売会社を除く）に対する管理体制等

当社では、「受託会社」または受託会社の再信託先に対しては、日々の純資産照合、月次の勘定残高照合などを行っています。また、受託業務の内部統制の有効性についての監査人による報告書を、受託会社より受け取っております。

運用の外部委託を行う場合、「運用の外部委託先」に対しては、外部委託先が行った日々の約定について、投資ガイドラインに沿ったものであるかを確認しています。また、コンプライアンスレポートの提出を義務付け、定期的に管理状況に関する報告を受けています。さらに、外部委託先の管理体制、コンプライアンス体制等について調査ならびに評価を行い、定期的に商品に関する委員会に報告しています。

ファンドの運用体制等は今後変更となる場合があります。

### 3 投資リスク

< 更新後 >

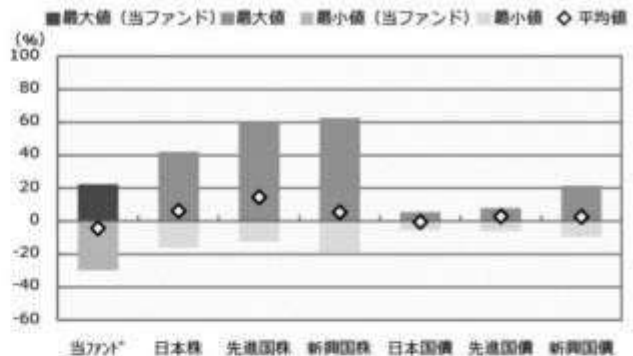
## ■ リスクの定量的比較 (2018年8月末～2023年7月末：月次)

### Ⅰ円コース（毎月分配型）

#### ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



#### ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	22.4	42.1	59.8	62.7	5.4	7.9	21.5
最小値 (%)	△ 29.8	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 9.4
平均値 (%)	△ 4.2	6.3	14.6	5.5	△ 0.5	2.8	2.7

\* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2018年8月末を10,000として指数化しております。

\* 年間騰落率は、2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

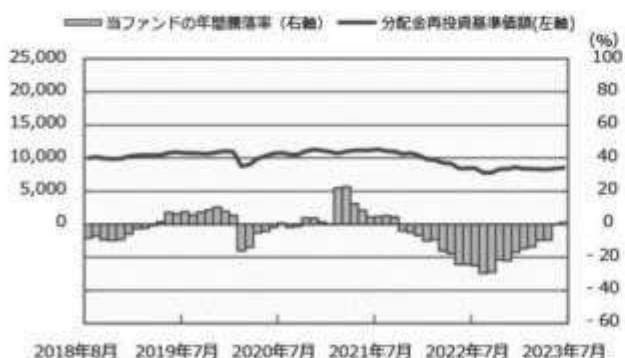
\* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。  
\* 2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

\* 決算日に対応した数値とは異なります。

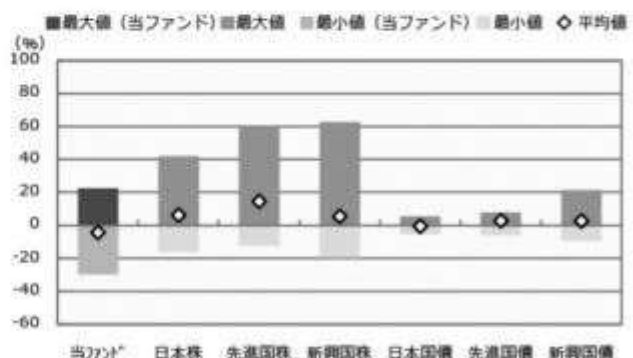
\* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

### Ⅰ円コース（年2回決算型）

#### ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



#### ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	22.4	42.1	59.8	62.7	5.4	7.9	21.5
最小値 (%)	△ 29.7	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 9.4
平均値 (%)	△ 4.2	6.3	14.6	5.5	△ 0.5	2.8	2.7

\* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2018年8月末を10,000として指数化しております。

\* 年間騰落率は、2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

\* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。  
\* 2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

\* 決算日に対応した数値とは異なります。

\* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

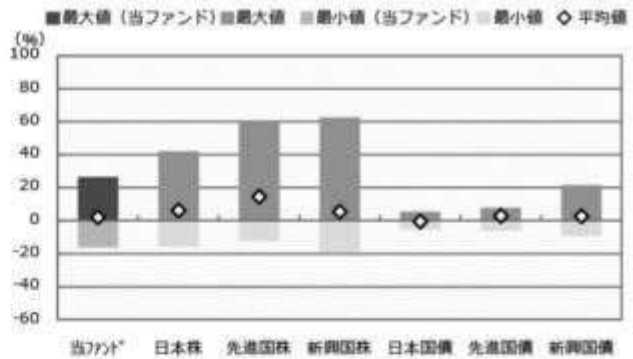
## 米ドルコース（毎月分配型）

### ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2018年8月 2019年7月 2020年7月 2021年7月 2022年7月 2023年7月

### ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	26.5	42.1	59.8	62.7	5.4	7.9	21.5
最小値 (%)	△ 16.2	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 9.4
平均値 (%)	2.0	6.3	14.6	5.5	△ 0.5	2.8	2.7

\* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2018年8月末を10,000として指数化しております。

\* 年間騰落率は、2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

\* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。  
\* 2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

\* 決算日に対応した数値とは異なります。

\* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

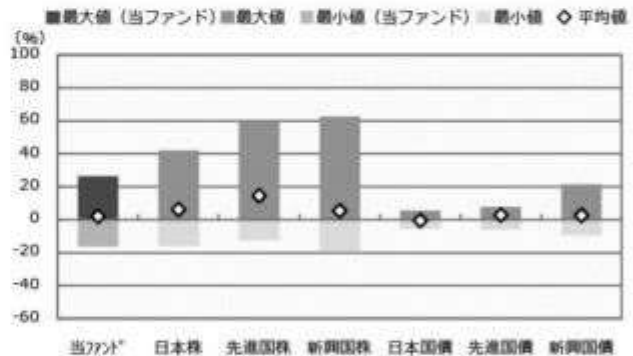
## 米ドルコース（年2回決算型）

### ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2018年8月 2019年7月 2020年7月 2021年7月 2022年7月 2023年7月

### ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	26.5	42.1	59.8	62.7	5.4	7.9	21.5
最小値 (%)	△ 16.3	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 9.4
平均値 (%)	2.1	6.3	14.6	5.5	△ 0.5	2.8	2.7

\* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2018年8月末を10,000として指数化しております。

\* 年間騰落率は、2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

\* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。  
\* 2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

\* 決算日に対応した数値とは異なります。

\* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

## 豪ドルコース（毎月分配型）

## ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2018年8月 2019年7月 2020年7月 2021年7月 2022年7月 2023年7月

- \* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2018年8月末を10,000として指数化しております。
- \* 年間騰落率は、2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

## 豪ドルコース（年2回決算型）

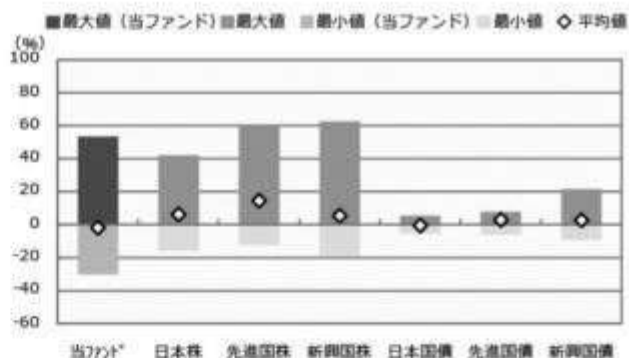
## ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2018年8月 2019年7月 2020年7月 2021年7月 2022年7月 2023年7月

- \* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2018年8月末を10,000として指数化しております。
- \* 年間騰落率は、2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

## ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

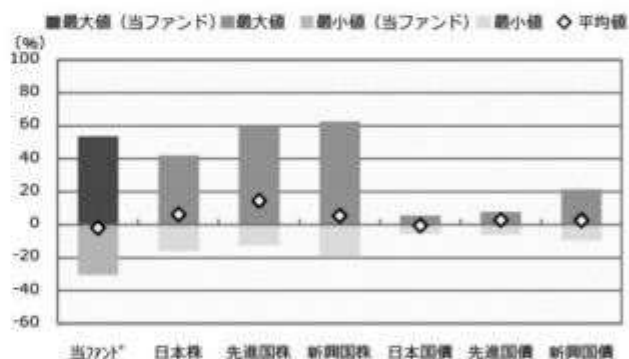


当ファンド\* 日本株 先進国株 新興国株 日本国債 先進国債 新興国債

	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	53.5	42.1	59.8	62.7	5.4	7.9	21.5
最小値 (%)	△ 30.2	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 9.4
平均値 (%)	△ 1.9	6.3	14.6	5.5	△ 0.5	2.8	2.7

- \* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- \* 2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- \* 決算日に対応した数値とは異なります。
- \* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

## ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



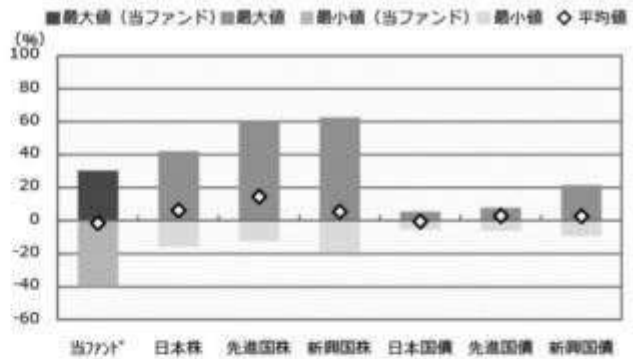
当ファンド\* 日本株 先進国株 新興国株 日本国債 先進国債 新興国債

	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	53.7	42.1	59.8	62.7	5.4	7.9	21.5
最小値 (%)	△ 30.3	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 9.4
平均値 (%)	△ 1.9	6.3	14.6	5.5	△ 0.5	2.8	2.7

- \* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- \* 2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- \* 決算日に対応した数値とは異なります。
- \* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

**ブラジルリアルコース（毎月分配型）****ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移**

2018年8月 2019年7月 2020年7月 2021年7月 2022年7月 2023年7月

**ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較**

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	30.4	42.1	59.8	62.7	5.4	7.9	21.5
最小値 (%)	△ 39.8	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 9.4
平均値 (%)	△ 1.5	6.3	14.6	5.5	△ 0.5	2.8	2.7

\* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2018年8月末を10,000として指数化しております。

\* 年間騰落率は、2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

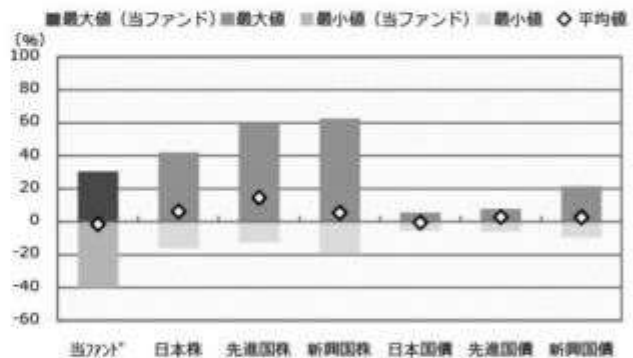
\* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。  
\* 2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

\* 決算日に対応した数値とは異なります。

\* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

**ブラジルリアルコース（年2回決算型）****ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移**

2018年8月 2019年7月 2020年7月 2021年7月 2022年7月 2023年7月

**ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較**

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	30.5	42.1	59.8	62.7	5.4	7.9	21.5
最小値 (%)	△ 40.0	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 9.4
平均値 (%)	△ 1.6	6.3	14.6	5.5	△ 0.5	2.8	2.7

\* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2018年8月末を10,000として指数化しております。

\* 年間騰落率は、2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

\* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。  
\* 2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

\* 決算日に対応した数値とは異なります。

\* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

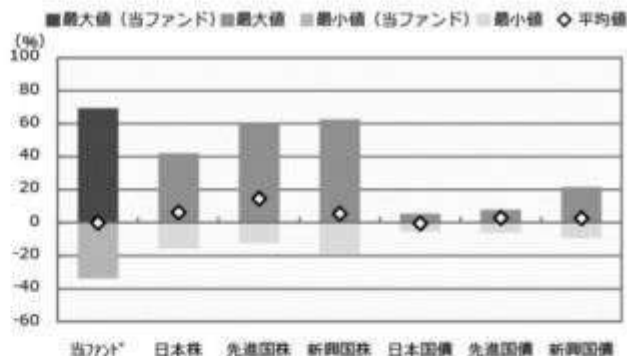
## 南アフリカランドコース（毎月分配型）

## ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2018年8月 2019年7月 2020年7月 2021年7月 2022年7月 2023年7月

## ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



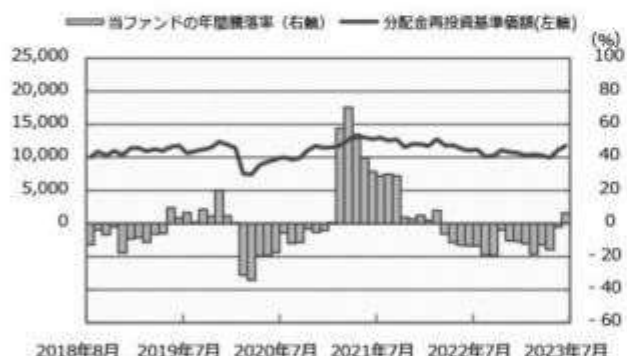
	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	69.4	42.1	59.8	62.7	5.4	7.9	21.5
最小値 (%)	△ 33.9	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 9.4
平均値 (%)	△ 0.2	6.3	14.6	5.5	△ 0.5	2.8	2.7

- \* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2018年8月末を10,000として指数化しております。
- \* 年間騰落率は、2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- \* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- \* 2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- \* 決算日に対応した数値とは異なります。
- \* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

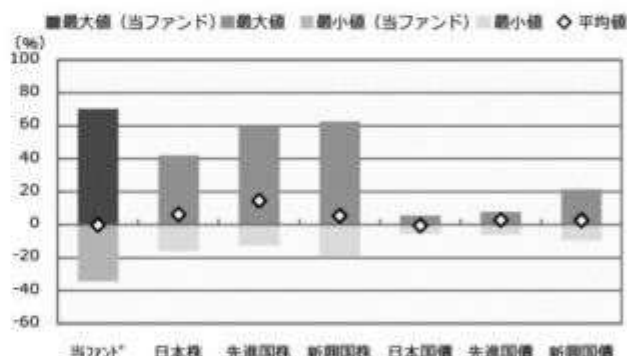
## 南アフリカランドコース（年2回決算型）

## ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2018年8月 2019年7月 2020年7月 2021年7月 2022年7月 2023年7月

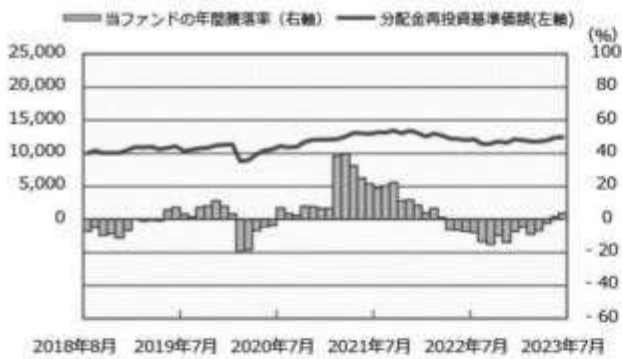
## ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	70.3	42.1	59.8	62.7	5.4	7.9	21.5
最小値 (%)	△ 34.2	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 9.4
平均値 (%)	△ 0.1	6.3	14.6	5.5	△ 0.5	2.8	2.7

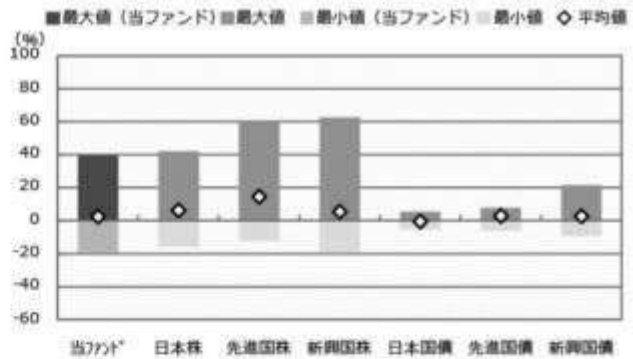
- \* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2018年8月末を10,000として指数化しております。
- \* 年間騰落率は、2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- \* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- \* 2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- \* 決算日に対応した数値とは異なります。
- \* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

**中国元コース（毎月分配型）****ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移**

\* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2018年8月末を10,000として指数化しております。

\* 年間騰落率は、2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

**ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較**

	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	39.5	42.1	59.8	62.7	5.4	7.9	21.5
最小値 (%)	△ 19.4	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 9.4
平均値 (%)	2.5	6.3	14.6	5.5	△ 0.5	2.8	2.7

\* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

\* 2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

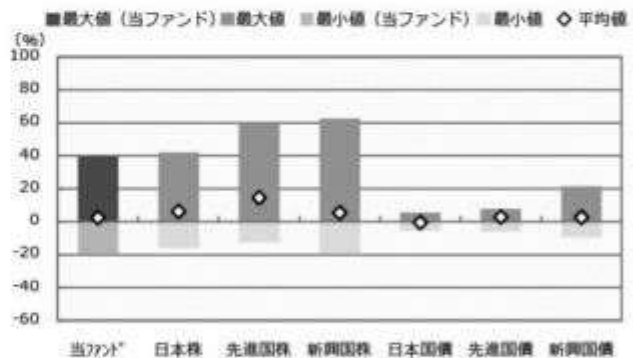
\* 決算日に対応した数値とは異なります。

\* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

**中国元コース（年2回決算型）****ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移**

\* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2018年8月末を10,000として指数化しております。

\* 年間騰落率は、2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

**ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較**

	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	39.6	42.1	59.8	62.7	5.4	7.9	21.5
最小値 (%)	△ 19.4	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 9.4
平均値 (%)	2.5	6.3	14.6	5.5	△ 0.5	2.8	2.7

\* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

\* 2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

\* 決算日に対応した数値とは異なります。

\* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。



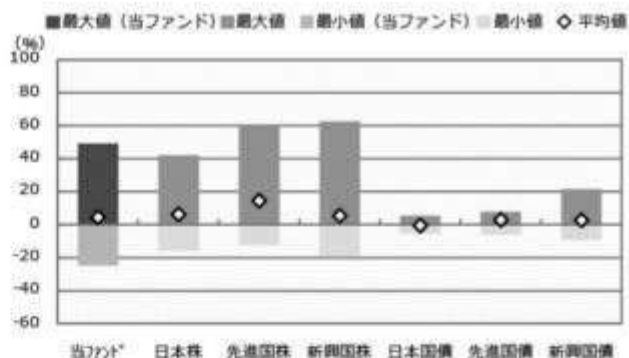
## インドネシアルピアコース（毎月分配型）

### ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2018年8月 2019年7月 2020年7月 2021年7月 2022年7月 2023年7月

### ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	49.1	42.1	59.8	62.7	5.4	7.9	21.5
最小値 (%)	△ 24.9	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 9.4
平均値 (%)	4.4	6.3	14.6	5.5	△ 0.5	2.8	2.7

- \* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2018年8月末を10,000として指数化しております。
- \* 年間騰落率は、2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- \* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- \* 2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- \* 決算日に対応した数値とは異なります。
- \* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

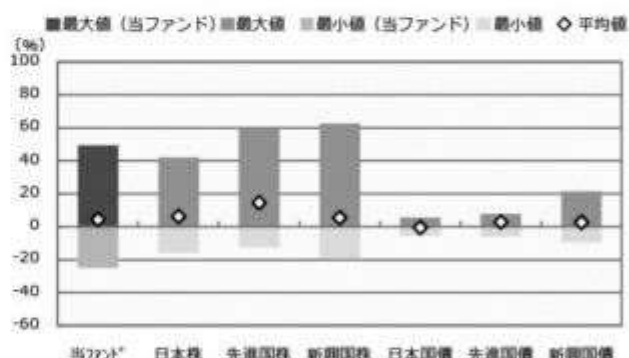
## インドネシアルピアコース（年2回決算型）

### ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2018年8月 2019年7月 2020年7月 2021年7月 2022年7月 2023年7月

### ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	49.4	42.1	59.8	62.7	5.4	7.9	21.5
最小値 (%)	△ 24.9	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 9.4
平均値 (%)	4.4	6.3	14.6	5.5	△ 0.5	2.8	2.7

- \* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2018年8月末を10,000として指数化しております。
- \* 年間騰落率は、2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- \* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- \* 2018年8月から2023年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- \* 決算日に対応した数値とは異なります。
- \* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。

<代表的な資産クラスの指数>  
 ○日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）  
 ○先進国株：MSCI-KOKUSAI指数（配当込み、円ベース）  
 ○新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）  
 ○日本国債：NOMURA-BPI国債  
 ○先進国債：FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）  
 ○新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）

■代表的な資産クラスの指数の著作権等について■

○東証株価指数（TOPIX）（配当込み）・・・配当込みTOPIX（「東証株価指数（TOPIX）（配当込み）」といいます。）の指数値及び東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に係る標準又は商標は、株式会社J P X総研又は株式会社J P X総研の関連会社（以下「J P X」といいます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に係る標準又は商標に関するすべての権利はJ P Xが有します。J P Xは、東証株価指数（TOPIX）（配当込み）の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、J P Xにより提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJ P Xは責任を負いません。

○MSCI-KOKUSAI指数（配当込み、円ベース）、MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）・・・MSCI-KOKUSAI指数（配当込み、円ベース）、MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

○NOMURA-BPI国債・・・NOMURA-BPI国債の知的財産権は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、NOMURA-BPI国債の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、NOMURA-BPI国債を用いて行われる野村アセットマネジメント株式会社の事業活動、サービスに関し一切責任を負いません。

○FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）・・・FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）・・・「JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）」（ここでは「指数」とよびます）についてここに提供された情報は、指数のレバレッジも含め、但しそれに限定することなく、情報としてのみ使用されるものであり、金融商品の売買を勧誘、何らかの売買の公式なコンファメーション、或いは指数に関連する何らかの商品の価格や値段を決めるものでもありません。また、投資戦略や税金における会計アドバイスを法的に推奨するものでもありません。ここに含まれる市場価格、データ、その他の情報は確かなものと考えられますが、JPMorgan Chase & Co. 及びその子会社（以下、JPM）がその完全性や正確性を保証するものではありません。含まれる情報は通知なしに変更されることがあります。過去のパフォーマンスは将来のリターンを示唆するものではありません。本資料に含まれる発行体の金融商品について、JPMやその従業員がロング・ショート両方を含めてポジションを持ったり、売買を行ったり、またはマーケットメイクを行ったりすることがあり、また、発行体の引受人、プレースメント・エージェンシー、アドバイザー、または買主になっている可能性もあります。

米国のJ.P. Morgan Securities LLC（ここでは「JPMSLLC」と呼びます）（「指数スポンサー」）は、指数に関する証券、金融商品または取引（ここでは「プロダクト」と呼びます）についての援助、保障または販売促進を行いません。証券或いは金融商品全般、或いは特にプロダクトへの投資の推奨について、また金融市場における投資機会を指数に関連させる或いはそれを目的とする推奨の可否について、指数スポンサーは一切の表明または保証、或いは伝達または示唆を行なうものではありません。指数スポンサーはプロダクトについての管理、マーケティング、トレーディングに関する義務または法的責任を負いません。指数は信用できると考えられる情報によって算出されていますが、その完全性や正確性、また指数に付随する情報について保証するものではありません。指数は指数スポンサーが保有する財産であり、その財産権はすべて指数スポンサーに帰属します。JPMSLLCはNASDAQ、NYSE、SIPCの会員です。JPMorganはJP Morgan Chase Bank, NA, JPST, J.P. Morgan Securities PLC.、またはその関係会社が投資銀行業務を行う際に使用する名称です。

（出所：株式会社野村総合研究所、FTSE Fixed Income LLC 他）

#### 4 手数料等及び税金

##### （5）課税上の取扱い

###### <更新後>

課税上は、株式投資信託として取扱われます。

個人、法人別の課税について

個人の投資家に対する課税

###### <収益分配金に対する課税>

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金については、20.315%（国税（所得税及び復興特別所得税）15.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれます。なお、確定申告により、申告分離課税もしくは総合課税のいずれかを選択することもできます。

なお、配当控除は適用されません。

###### <換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対する課税>

換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）については、申告分離課税により20.315%（国税15.315%および地方税5%）の税率が適用され、源泉徴収口座を選択した場合は20.315%の税率により源泉徴収が行なわれます。

###### 損益通算について

以下の所得間で損益通算が可能です。上場株式等の配当所得については申告分離課税を選択したものに限りです。

《利子所得》	《上場株式等に係る譲渡所得等》 <sup>（注2）</sup>	《配当所得》
--------	---------------------------------	--------

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特定公社債<sup>(注1)</sup>の利子</li> <li>・ 公募公社債投資信託の収益分配金</li> </ul>	特定公社債、公募公社債投資信託、上場株式、公募株式投資信託の <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 譲渡益</li> <li>・ 譲渡損</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上場株式の配当</li> <li>・ 公募株式投資信託の収益分配金</li> </ul>
--	---	---

(注1) 「特定公社債」とは、国債、地方債、外国国債、公募公社債、上場公社債、2015年12月31日以前に発行された公社債（同族会社が発行した社債を除きます。）などの一定の公社債をいいます。

(注2) 株式等に係る譲渡所得等について、上場株式等に係る譲渡所得等とそれ以外の株式等に係る譲渡所得等に区分し、別々の分離課税制度とすることとされ、原則として、これら相互の通算等ができないこととされました。

公募株式投資信託は税法上、NISA（少額投資非課税制度）の適用対象であり、2024年1月1日以降は一定の要件を満たした場合にNISAの適用対象となります。ファンドは、2024年1月1日以降のNISAの対象とならない予定です。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

#### \* 少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」をご利用の場合

少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」は、上場株式、公募株式投資信託等に係る非課税制度です。NISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。2024年1月1日以降は、一定の額を上限として、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が無期限で非課税となります。他の口座で生じた配当所得や譲渡所得との損益通算はできません。販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。

また、2024年1月1日以降は、税法上の要件を満たした商品を購入した場合に限り、非課税の適用を受けることができます。（2023年7月末現在）

詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

#### 法人の投資家に対する課税

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに換金（解約）時および償還時の個別元本超過額については、15.315%（国税15.315%）の税率で源泉徴収が行なわれます。なお、地方税の源泉徴収はありません。

源泉税は所有期間に応じて法人税額から控除

税金の取扱いの詳細については税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

#### 換金（解約）時および償還時の課税について

##### [ 個人の投資家の場合 ]

換金（解約）時および償還時の差益 については、譲渡所得とみなして課税が行われます。

換金（解約）時および償還時の価額から取得費（申込手数料（税込）を含む）を控除した利益を譲渡益として課税対象となります。

##### [ 法人の投資家の場合 ]

換金（解約）時および償還時の個別元本超過額が源泉徴収の対象（配当所得）となります。

なお、買取りによるご換金について、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

#### 個別元本について

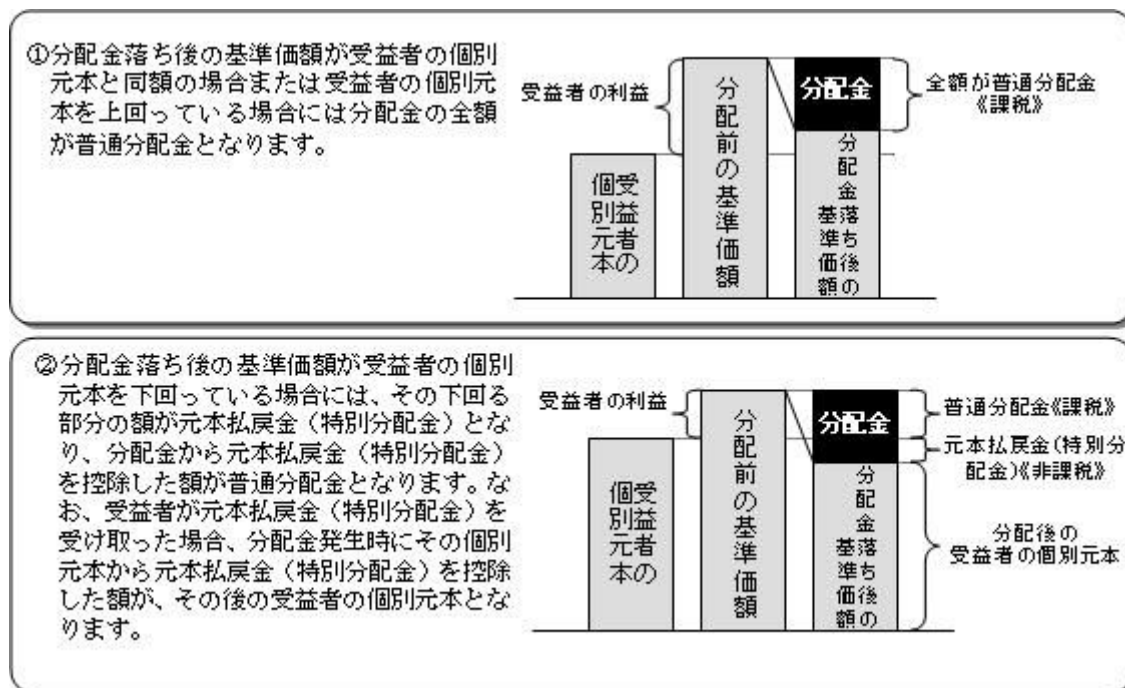
追加型投資信託を保有する受益者毎の取得元本をいいます。

受益者が同一ファンドの受益権を複数回取得した場合や受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取っ

た場合などには、当該受益者の個別元本が変わりますので、詳しくは販売会社へお問い合わせください。

#### 分配金の課税について

分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分）があります。



上図はあくまでもイメージ図であり、個別元本や基準価額、分配金の各水準等を示唆するものではありません。

税法が改正された場合等は、上記「(5)課税上の取扱い」の内容（2023年7月末現在）が変更になる場合があります。

#### 5 運用状況

以下は2023年7月31日現在の運用状況であります。

また、投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

##### (1) 投資状況

##### 野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（%）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	2,747,720,192	98.80
親投資信託受益証券	日本	1,001,867	0.03
現金・預金・その他資産（負債控除後）		32,098,698	1.15
合計（純資産総額）		2,780,820,757	100.00

##### 野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	707,673,818	98.78
親投資信託受益証券	日本	1,001,867	0.13
現金・預金・その他資産（負債控除後）		7,731,437	1.07
合計（純資産総額）		716,407,122	100.00

## 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	2,194,963,330	98.67
親投資信託受益証券	日本	100,186	0.00
現金・預金・その他資産（負債控除後）		29,324,618	1.31
合計（純資産総額）		2,224,388,134	100.00

## 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	2,206,433,740	98.84
親投資信託受益証券	日本	100,186	0.00
現金・預金・その他資産（負債控除後）		25,649,157	1.14
合計（純資産総額）		2,232,183,083	100.00

## 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	1,080,736,816	98.64
親投資信託受益証券	日本	1,001,866	0.09
現金・預金・その他資産（負債控除後）		13,841,560	1.26
合計（純資産総額）		1,095,580,242	100.00

## 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	208,582,724	98.78
親投資信託受益証券	日本	100,185	0.04
現金・預金・その他資産（負債控除後）		2,472,198	1.17
合計（純資産総額）		211,155,107	100.00

## 野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	3,782,376,324	98.90
親投資信託受益証券	日本	1,001,867	0.02
現金・預金・その他資産（負債控除後）		40,760,252	1.06
合計（純資産総額）		3,824,138,443	100.00

## 野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	447,926,544	99.08
親投資信託受益証券	日本	1,001,867	0.22
現金・預金・その他資産（負債控除後）		3,143,245	0.69
合計（純資産総額）		452,071,656	100.00

## 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	47,113,290	98.42
親投資信託受益証券	日本	100,186	0.20
現金・預金・その他資産（負債控除後）		654,856	1.36
合計（純資産総額）		47,868,332	100.00

## 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	7,114,926	98.59
親投資信託受益証券	日本	10,018	0.13
現金・預金・その他資産（負債控除後）		91,161	1.26
合計（純資産総額）		7,216,105	100.00

## 野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	422,163,160	98.53
親投資信託受益証券	日本	1,001,866	0.23
現金・預金・その他資産（負債控除後）		5,284,040	1.23

合計（純資産総額）	428,449,066	100.00
-----------	-------------	--------

## 野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	346,293,980	98.59
親投資信託受益証券	日本	1,001,867	0.28
現金・預金・その他資産（負債控除後）		3,926,473	1.11
合計（純資産総額）		351,222,320	100.00

## 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	863,946,114	99.05
親投資信託受益証券	日本	1,001,867	0.11
現金・預金・その他資産（負債控除後）		7,239,101	0.82
合計（純資産総額）		872,187,082	100.00

## 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	207,855,447	98.86
親投資信託受益証券	日本	100,186	0.04
現金・預金・その他資産（負債控除後）		2,283,096	1.08
合計（純資産総額）		210,238,729	100.00

## （参考）野村マネー マザーファンド

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
地方債証券	日本	130,137,222	3.18
特殊債券	日本	44,068,864	1.07
現金・預金・その他資産（負債控除後）		3,914,731,080	95.73
合計（純資産総額）		4,088,937,166	100.00

## （2）投資資産

## 投資有価証券の主要銘柄

## 野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・バースタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ JPシェア	657,664	4,170	2,742,458,880	4,178	2,747,720,192	98.80
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	982,608	1.0196	1,001,867	1.0196	1,001,867	0.03

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.80
親投資信託受益証券	0.03
合計	98.84

## 野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・バースタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ JPシェア	169,381	4,129	699,374,149	4,178	707,673,818	98.78
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	982,608	1.0196	1,001,867	1.0196	1,001,867	0.13

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.78
親投資信託受益証券	0.13
合計	98.92

## 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・バースタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ USシェア	263,501	8,328	2,194,615,906	8,330	2,194,963,330	98.67
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	98,261	1.0196	100,186	1.0196	100,186	0.00

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
----	---------



投資信託受益証券	98.67
親投資信託受益証券	0.00
合 計	98.68

## 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ USシェア	264,878	8,327	2,205,697,581	8,330	2,206,433,740	98.84
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	98,261	1.0196	100,186	1.0196	100,186	0.00

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.84
親投資信託受益証券	0.00
合 計	98.85

## 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ AUシェア	191,756	5,709	1,094,735,004	5,636	1,080,736,816	98.64
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	982,607	1.0196	1,001,866	1.0196	1,001,866	0.09

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.64
親投資信託受益証券	0.09
合 計	98.73

## 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
----	----------	----	-----	----	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------

1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ・クラスJ AUシェア	37,009	5,719	211,681,117	5,636	208,582,724	98.78
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	98,260	1.0196	100,185	1.0196	100,185	0.04

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.78
親投資信託受益証券	0.04
合計	98.82

## 野村新エマージング債券投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価(円)	簿価金額(円)	評価単価(円)	評価金額(円)	投資比率(%)
1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ・クラスJ BRシェア	1,490,298	2,536	3,779,395,728	2,538	3,782,376,324	98.90
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	982,608	1.0196	1,001,867	1.0196	1,001,867	0.02

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.90
親投資信託受益証券	0.02
合計	98.93

## 野村新エマージング債券投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価(円)	簿価金額(円)	評価単価(円)	評価金額(円)	投資比率(%)
1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ・クラスJ BRシェア	176,488	2,503	441,857,008	2,538	447,926,544	99.08
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	982,608	1.0196	1,001,867	1.0196	1,001,867	0.22

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	99.08
親投資信託受益証券	0.22
合計	99.30

## 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 （円）	簿価 金額 （円）	評価 単価 （円）	評価 金額 （円）	投資 比率 （%）
1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・パースタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ・クラスJ ZAシェア	13,515	3,456	46,707,840	3,486	47,113,290	98.42
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	98,261	1.0196	100,186	1.0196	100,186	0.20

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	98.42
親投資信託受益証券	0.20
合計	98.63

## 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 （円）	簿価 金額 （円）	評価 単価 （円）	評価 金額 （円）	投資 比率 （%）
1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・パースタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ・クラスJ ZAシェア	2,041	3,302	6,741,214	3,486	7,114,926	98.59
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	9,826	1.0196	10,018	1.0196	10,018	0.13

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	98.59
親投資信託受益証券	0.13
合計	98.73

## 野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 （円）	簿価 金額 （円）	評価 単価 （円）	評価 金額 （円）	投資 比率 （%）
1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・パースタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ・クラスJ CNシェア	39,902	10,532	420,247,864	10,580	422,163,160	98.53
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	982,607	1.0196	1,001,866	1.0196	1,001,866	0.23

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.53
親投資信託受益証券	0.23
合 計	98.76

## 野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ・クラスJ CNシェア	32,731	10,519	344,316,567	10,580	346,293,980	98.59
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	982,608	1.0196	1,001,867	1.0196	1,001,867	0.28

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.59
親投資信託受益証券	0.28
合 計	98.88

## 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ・クラスJ IDシェア	178,982	4,855	868,957,610	4,827	863,946,114	99.05
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	982,608	1.0196	1,001,867	1.0196	1,001,867	0.11

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	99.05
親投資信託受益証券	0.11
合 計	99.17

## 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ルクセンブルグ	投資信託受益証券	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ 1Dシェア	43,061	4,891	210,613,356	4,827	207,855,447	98.86
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	98,261	1.0196	100,186	1.0196	100,186	0.04

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	98.86
親投資信託受益証券	0.04
合計	98.91

## (参考) 野村マネー マザーファンド

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	利率 (%)	償還期限	投資 比率 (%)
1	日本	地方債証券	京都府 公募平成25年度第7回	90,000,000	100.11	90,099,244	100.11	90,099,244	0.8	2023/9/19	2.20
2	日本	特殊債券	日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第200回	34,000,000	100.13	34,045,420	100.13	34,045,420	0.801	2023/9/29	0.83
3	日本	地方債証券	福岡県 公募平成25年度第4回	20,000,000	100.06	20,012,188	100.06	20,012,188	0.816	2023/8/25	0.48
4	日本	特殊債券	地方公共団体金融機構債券 第54回	10,000,000	100.23	10,023,444	100.23	10,023,444	0.73	2023/11/28	0.24
5	日本	地方債証券	愛知県 公募平成25年度第15回	10,000,000	100.16	10,016,390	100.16	10,016,390	0.699	2023/10/25	0.24
6	日本	地方債証券	東京都 公募第724回	10,000,000	100.09	10,009,400	100.09	10,009,400	0.7	2023/9/20	0.24

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率 (%)
地方債証券	3.18
特殊債券	1.07
合計	4.26

## 投資不動産物件

## 野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型

該当事項はありません。

## 野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型

該当事項はありません。

（参考）野村マネー マザーファンド

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型

該当事項はありません。

## 野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型

該当事項はありません。

## 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型

該当事項はありません。

## 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型

該当事項はありません。

## 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

該当事項はありません。

## 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

該当事項はありません。

## 野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

該当事項はありません。

## 野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

該当事項はありません。

## 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

該当事項はありません。

## 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

該当事項はありません。

## 野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型

該当事項はありません。

#### 野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型

該当事項はありません。

#### 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型

該当事項はありません。

#### 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型

該当事項はありません。

#### （参考）野村マネー マザーファンド

該当事項はありません。

### （3）運用実績

#### 純資産の推移

#### 野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型

2023年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8特定期間	（2013年12月25日）	26,268	26,409	0.9350	0.9400
第9特定期間	（2014年 6月25日）	22,945	23,062	0.9809	0.9859
第10特定期間	（2014年12月25日）	17,262	17,357	0.9060	0.9110
第11特定期間	（2015年 6月25日）	14,818	14,902	0.8818	0.8868
第12特定期間	（2015年12月25日）	11,536	11,607	0.8132	0.8182
第13特定期間	（2016年 6月27日）	11,546	11,613	0.8524	0.8574
第14特定期間	（2016年12月26日）	9,590	9,636	0.8291	0.8331
第15特定期間	（2017年 6月26日）	9,264	9,307	0.8550	0.8590
第16特定期間	（2017年12月25日）	8,959	8,991	0.8451	0.8481
第17特定期間	（2018年 6月25日）	7,163	7,191	0.7661	0.7691
第18特定期間	（2018年12月25日）	6,322	6,339	0.7331	0.7351
第19特定期間	（2019年 6月25日）	6,260	6,276	0.7854	0.7874



第20特定期間	(2019年12月25日)	5,582	5,596	0.7802	0.7822
第21特定期間	(2020年 6月25日)	4,890	4,904	0.7281	0.7301
第22特定期間	(2020年12月25日)	4,780	4,792	0.7827	0.7847
第23特定期間	(2021年 6月25日)	4,368	4,379	0.7630	0.7650
第24特定期間	(2021年12月27日)	3,943	3,954	0.7200	0.7220
第25特定期間	(2022年 6月27日)	3,020	3,031	0.5654	0.5674
第26特定期間	(2022年12月26日)	2,921	2,932	0.5412	0.5432
第27特定期間	(2023年 6月26日)	2,846	2,851	0.5327	0.5337
	2022年 7月末日	2,955		0.5539	
	8月末日	2,969		0.5527	
	9月末日	2,720		0.5061	
	10月末日	2,688		0.5041	
	11月末日	2,859		0.5376	
	12月末日	2,908		0.5384	
	2023年 1月末日	3,004		0.5535	
	2月末日	2,916		0.5349	
	3月末日	2,890		0.5325	
	4月末日	2,870		0.5296	
	5月末日	2,812		0.5237	
	6月末日	2,836		0.5322	
	7月末日	2,780		0.5388	

## 野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型

2023年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8計算期間	(2013年12月25日)	3,710	3,713	1.2323	1.2333
第9計算期間	(2014年 6月25日)	2,865	2,867	1.3335	1.3345
第10計算期間	(2014年12月25日)	2,315	2,317	1.2700	1.2710
第11計算期間	(2015年 6月25日)	1,521	1,522	1.2772	1.2782
第12計算期間	(2015年12月25日)	1,213	1,214	1.2194	1.2204
第13計算期間	(2016年 6月27日)	944	945	1.3246	1.3256
第14計算期間	(2016年12月26日)	927	928	1.3249	1.3259
第15計算期間	(2017年 6月26日)	770	771	1.4046	1.4056
第16計算期間	(2017年12月25日)	947	948	1.4254	1.4264
第17計算期間	(2018年 6月25日)	661	662	1.3207	1.3217
第18計算期間	(2018年12月25日)	542	542	1.2918	1.2928
第19計算期間	(2019年 6月25日)	796	796	1.4042	1.4052
第20計算期間	(2019年12月25日)	846	847	1.4155	1.4165
第21計算期間	(2020年 6月25日)	766	767	1.3433	1.3443
第22計算期間	(2020年12月25日)	717	717	1.4662	1.4672

第23計算期間	(2021年 6月25日)	627	628	1.4512	1.4522
第24計算期間	(2021年12月27日)	590	590	1.3903	1.3913
第25計算期間	(2022年 6月27日)	582	583	1.1129	1.1139
第26計算期間	(2022年12月26日)	736	737	1.0879	1.0889
第27計算期間	(2023年 6月26日)	730	731	1.0892	1.0902
	2022年 7月末日	625		1.0945	
	8月末日	626		1.0958	
	9月末日	596		1.0074	
	10月末日	610		1.0077	
	11月末日	700		1.0776	
	12月末日	834		1.0826	
	2023年 1月末日	830		1.1173	
	2月末日	816		1.0843	
	3月末日	816		1.0834	
	4月末日	823		1.0795	
	5月末日	809		1.0698	
	6月末日	708		1.0881	
	7月末日	716		1.1036	

## 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型

2023年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8特定期間	(2013年12月25日)	3,116	3,129	1.1688	1.1738
第9特定期間	(2014年 6月25日)	3,280	3,294	1.2093	1.2143
第10特定期間	(2014年12月25日)	3,210	3,222	1.3295	1.3345
第11特定期間	(2015年 6月25日)	3,110	3,134	1.3212	1.3312
第12特定期間	(2015年12月25日)	2,805	2,829	1.1791	1.1891
第13特定期間	(2016年 6月27日)	2,285	2,307	1.0341	1.0441
第14特定期間	(2016年12月26日)	2,494	2,511	1.1465	1.1545
第15特定期間	(2017年 6月26日)	2,653	2,667	1.1249	1.1309
第16特定期間	(2017年12月25日)	2,260	2,272	1.1347	1.1407
第17特定期間	(2018年 6月25日)	2,145	2,158	0.9980	1.0040
第18特定期間	(2018年12月25日)	2,020	2,033	0.9658	0.9718
第19特定期間	(2019年 6月25日)	2,279	2,292	0.9951	1.0011
第20特定期間	(2019年12月25日)	2,955	2,973	0.9983	1.0043
第21特定期間	(2020年 6月25日)	3,074	3,094	0.8983	0.9043
第22特定期間	(2020年12月25日)	2,590	2,601	0.9209	0.9249
第23特定期間	(2021年 6月25日)	1,965	1,974	0.9549	0.9589
第24特定期間	(2021年12月27日)	1,467	1,473	0.9243	0.9283
第25特定期間	(2022年 6月27日)	1,545	1,552	0.8577	0.8617

第26特定期間	(2022年12月26日)	1,922	1,932	0.8223	0.8263
第27特定期間	(2023年 6月26日)	2,192	2,202	0.8832	0.8872
	2022年 7月末日	1,502		0.8392	
	8月末日	1,567		0.8666	
	9月末日	1,547		0.8290	
	10月末日	1,841		0.8450	
	11月末日	1,895		0.8506	
	12月末日	1,931		0.8193	
	2023年 1月末日	1,971		0.8302	
	2月末日	2,060		0.8393	
	3月末日	1,986		0.8161	
	4月末日	2,000		0.8203	
	5月末日	2,111		0.8478	
	6月末日	2,232		0.8935	
	7月末日	2,224		0.8828	

## 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型

2023年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8計算期間	(2013年12月25日)	1,364	1,365	1.4788	1.4798
第9計算期間	(2014年 6月25日)	1,274	1,275	1.5683	1.5693
第10計算期間	(2014年12月25日)	1,335	1,336	1.7658	1.7668
第11計算期間	(2015年 6月25日)	1,411	1,412	1.8380	1.8390
第12計算期間	(2015年12月25日)	1,212	1,212	1.7205	1.7215
第13計算期間	(2016年 6月27日)	960	961	1.5934	1.5944
第14計算期間	(2016年12月26日)	899	899	1.8500	1.8510
第15計算期間	(2017年 6月26日)	789	789	1.8733	1.8743
第16計算期間	(2017年12月25日)	780	781	1.9494	1.9504
第17計算期間	(2018年 6月25日)	740	741	1.7738	1.7748
第18計算期間	(2018年12月25日)	707	708	1.7787	1.7797
第19計算期間	(2019年 6月25日)	388	388	1.9030	1.9040
第20計算期間	(2019年12月25日)	418	418	1.9793	1.9803
第21計算期間	(2020年 6月25日)	467	467	1.8521	1.8531
第22計算期間	(2020年12月25日)	428	428	1.9639	1.9649
第23計算期間	(2021年 6月25日)	405	405	2.0886	2.0896
第24計算期間	(2021年12月27日)	374	375	2.0716	2.0726
第25計算期間	(2022年 6月27日)	1,026	1,027	1.9855	1.9865
第26計算期間	(2022年12月26日)	1,780	1,781	1.9578	1.9588
第27計算期間	(2023年 6月26日)	2,196	2,197	2.1648	2.1658
	2022年 7月末日	1,193		1.9530	

8月末日	1,444		2.0258
9月末日	1,487		1.9471
10月末日	1,690		1.9935
11月末日	1,754		2.0161
12月末日	1,820		1.9510
2023年 1月末日	1,863		1.9871
2月末日	1,939		2.0186
3月末日	1,934		1.9726
4月末日	1,988		1.9925
5月末日	2,090		2.0697
6月末日	2,228		2.1902
7月末日	2,232		2.1740

## 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

2023年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8特定期間	(2013年12月25日)	11,061	11,214	1.0842	1.0992
第9特定期間	(2014年 6月25日)	10,351	10,489	1.1248	1.1398
第10特定期間	(2014年12月25日)	9,016	9,148	1.0222	1.0372
第11特定期間	(2015年 6月25日)	7,538	7,617	0.9429	0.9529
第12特定期間	(2015年12月25日)	5,480	5,551	0.7776	0.7876
第13特定期間	(2016年 6月27日)	4,529	4,581	0.6933	0.7013
第14特定期間	(2016年12月26日)	4,316	4,345	0.7451	0.7501
第15特定期間	(2017年 6月26日)	4,051	4,066	0.7736	0.7766
第16特定期間	(2017年12月25日)	3,900	3,915	0.8068	0.8098
第17特定期間	(2018年 6月25日)	3,179	3,193	0.6913	0.6943
第18特定期間	(2018年12月25日)	2,665	2,677	0.6384	0.6414
第19特定期間	(2019年 6月25日)	2,507	2,519	0.6567	0.6597
第20特定期間	(2019年12月25日)	2,207	2,217	0.6580	0.6610
第21特定期間	(2020年 6月25日)	1,728	1,737	0.5621	0.5651
第22特定期間	(2020年12月25日)	1,781	1,787	0.6382	0.6402
第23特定期間	(2021年 6月25日)	1,714	1,719	0.6661	0.6681
第24特定期間	(2021年12月27日)	1,521	1,526	0.6190	0.6210
第25特定期間	(2022年 6月27日)	1,282	1,287	0.5530	0.5550
第26特定期間	(2022年12月26日)	1,088	1,093	0.5046	0.5066
第27特定期間	(2023年 6月26日)	1,120	1,124	0.5423	0.5443
	2022年 7月末日	1,232		0.5421	
	8月末日	1,247		0.5500	
	9月末日	1,124		0.4965	
	10月末日	1,113		0.4979	

11月末日	1,157		0.5203
12月末日	1,092		0.5071
2023年 1月末日	1,146		0.5330
2月末日	1,104		0.5144
3月末日	1,065		0.4980
4月末日	1,042		0.4949
5月末日	1,046		0.5026
6月末日	1,111		0.5377
7月末日	1,095		0.5338

## 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

2023年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8計算期間	(2013年12月25日)	1,054	1,055	1.6489	1.6499
第9計算期間	(2014年 6月25日)	970	971	1.8571	1.8581
第10計算期間	(2014年12月25日)	705	705	1.8338	1.8348
第11計算期間	(2015年 6月25日)	599	599	1.8283	1.8293
第12計算期間	(2015年12月25日)	508	508	1.6198	1.6208
第13計算期間	(2016年 6月27日)	407	407	1.5560	1.5570
第14計算期間	(2016年12月26日)	414	415	1.7494	1.7504
第15計算期間	(2017年 6月26日)	386	386	1.8581	1.8591
第16計算期間	(2017年12月25日)	514	514	1.9804	1.9814
第17計算期間	(2018年 6月25日)	447	447	1.7366	1.7376
第18計算期間	(2018年12月25日)	403	403	1.6459	1.6469
第19計算期間	(2019年 6月25日)	421	421	1.7386	1.7396
第20計算期間	(2019年12月25日)	428	428	1.7906	1.7916
第21計算期間	(2020年 6月25日)	354	355	1.5803	1.5813
第22計算期間	(2020年12月25日)	347	347	1.8421	1.8431
第23計算期間	(2021年 6月25日)	304	304	1.9572	1.9582
第24計算期間	(2021年12月27日)	264	265	1.8519	1.8529
第25計算期間	(2022年 6月27日)	229	229	1.6881	1.6891
第26計算期間	(2022年12月26日)	198	198	1.5750	1.5760
第27計算期間	(2023年 6月26日)	216	216	1.7317	1.7327
	2022年 7月末日	226		1.6610	
	8月末日	231		1.6912	
	9月末日	209		1.5322	
	10月末日	196		1.5428	
	11月末日	206		1.6184	
	12月末日	199		1.5828	
	2023年 1月末日	209		1.6700	

2月末日	201		1.6179
3月末日	194		1.5727
4月末日	194		1.5690
5月末日	199		1.5998
6月末日	214		1.7169
7月末日	211		1.7110

## 野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

2023年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8特定期間	(2013年12月25日)	46,576	47,263	0.7459	0.7569
第9特定期間	(2014年 6月25日)	43,420	44,008	0.8123	0.8233
第10特定期間	(2014年12月25日)	33,352	33,850	0.7367	0.7477
第11特定期間	(2015年 6月25日)	26,062	26,390	0.6363	0.6443
第12特定期間	(2015年12月25日)	16,853	17,155	0.4472	0.4552
第13特定期間	(2016年 6月27日)	16,423	16,635	0.4655	0.4715
第14特定期間	(2016年12月26日)	17,553	17,715	0.5441	0.5491
第15特定期間	(2017年 6月26日)	16,429	16,582	0.5376	0.5426
第16特定期間	(2017年12月25日)	15,915	16,032	0.5465	0.5505
第17特定期間	(2018年 6月25日)	11,406	11,513	0.4247	0.4287
第18特定期間	(2018年12月25日)	9,710	9,758	0.4039	0.4059
第19特定期間	(2019年 6月25日)	9,344	9,388	0.4310	0.4330
第20特定期間	(2019年12月25日)	7,797	7,834	0.4141	0.4161
第21特定期間	(2020年 6月25日)	4,737	4,753	0.2818	0.2828
第22特定期間	(2020年12月25日)	4,307	4,322	0.3000	0.3010
第23特定期間	(2021年 6月25日)	4,372	4,385	0.3332	0.3342
第24特定期間	(2021年12月27日)	3,446	3,458	0.2882	0.2892
第25特定期間	(2022年 6月27日)	3,458	3,469	0.3052	0.3062
第26特定期間	(2022年12月26日)	3,338	3,348	0.3126	0.3136
第27特定期間	(2023年 6月26日)	3,806	3,816	0.3775	0.3785
	2022年 7月末日	3,434		0.3063	
	8月末日	3,585		0.3229	
	9月末日	3,236		0.2945	
	10月末日	3,375		0.3085	
	11月末日	3,392		0.3136	
	12月末日	3,248		0.3045	
	2023年 1月末日	3,408		0.3202	
	2月末日	3,377		0.3202	
	3月末日	3,332		0.3202	
	4月末日	3,404		0.3312	

5月末日	3,479		0.3410
6月末日	3,788		0.3761
7月末日	3,824		0.3835

## 野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

2023年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8計算期間	(2013年12月25日)	1,799	1,800	1.3931	1.3941
第9計算期間	(2014年 6月25日)	1,796	1,797	1.6520	1.6530
第10計算期間	(2014年12月25日)	1,532	1,532	1.6312	1.6322
第11計算期間	(2015年 6月25日)	1,539	1,540	1.5500	1.5510
第12計算期間	(2015年12月25日)	1,034	1,035	1.1961	1.1971
第13計算期間	(2016年 6月27日)	998	998	1.3684	1.3694
第14計算期間	(2016年12月26日)	1,315	1,316	1.7016	1.7026
第15計算期間	(2017年 6月26日)	1,398	1,399	1.7723	1.7733
第16計算期間	(2017年12月25日)	2,957	2,959	1.9013	1.9023
第17計算期間	(2018年 6月25日)	1,183	1,184	1.5509	1.5519
第18計算期間	(2018年12月25日)	1,046	1,047	1.5305	1.5315
第19計算期間	(2019年 6月25日)	1,133	1,134	1.6789	1.6799
第20計算期間	(2019年12月25日)	1,053	1,053	1.6603	1.6613
第21計算期間	(2020年 6月25日)	533	534	1.1705	1.1715
第22計算期間	(2020年12月25日)	503	504	1.2717	1.2727
第23計算期間	(2021年 6月25日)	495	495	1.4407	1.4417
第24計算期間	(2021年12月27日)	368	369	1.2695	1.2705
第25計算期間	(2022年 6月27日)	384	384	1.3695	1.3705
第26計算期間	(2022年12月26日)	388	388	1.4289	1.4299
第27計算期間	(2023年 6月26日)	446	446	1.7559	1.7569
	2022年 7月末日	382		1.3794	
	8月末日	404		1.4588	
	9月末日	366		1.3343	
	10月末日	385		1.4025	
	11月末日	392		1.4302	
	12月末日	368		1.3920	
	2023年 1月末日	389		1.4685	
	2月末日	385		1.4730	
	3月末日	381		1.4777	
	4月末日	394		1.5331	
	5月末日	406		1.5833	
	6月末日	443		1.7495	
	7月末日	452		1.7889	

## 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

2023年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8特定期間 (2013年12月25日)	449	453	0.8255	0.8335
第9特定期間 (2014年 6月25日)	432	436	0.8244	0.8324
第10特定期間 (2014年12月25日)	363	366	0.8294	0.8374
第11特定期間 (2015年 6月25日)	337	341	0.7952	0.8032
第12特定期間 (2015年12月25日)	207	210	0.5731	0.5811
第13特定期間 (2016年 6月27日)	180	182	0.5056	0.5116
第14特定期間 (2016年12月26日)	190	191	0.6197	0.6237
第15特定期間 (2017年 6月26日)	329	331	0.6710	0.6750
第16特定期間 (2017年12月25日)	332	334	0.7127	0.7167
第17特定期間 (2018年 6月25日)	159	160	0.6029	0.6069
第18特定期間 (2018年12月25日)	135	136	0.5445	0.5485
第19特定期間 (2019年 6月25日)	141	141	0.5826	0.5866
第20特定期間 (2019年12月25日)	128	129	0.5997	0.6037
第21特定期間 (2020年 6月25日)	86	86	0.4315	0.4325
第22特定期間 (2020年12月25日)	102	102	0.5451	0.5461
第23特定期間 (2021年 6月25日)	78	78	0.6030	0.6040
第24特定期間 (2021年12月27日)	55	55	0.5492	0.5502
第25特定期間 (2022年 6月27日)	53	53	0.5243	0.5253
第26特定期間 (2022年12月26日)	48	48	0.4762	0.4772
第27特定期間 (2023年 6月26日)	46	46	0.4841	0.4851
2022年 7月末日	50		0.4939	
8月末日	50		0.4990	
9月末日	45		0.4503	
10月末日	46		0.4555	
11月末日	49		0.4902	
12月末日	48		0.4766	
2023年 1月末日	47		0.4716	
2月末日	45		0.4529	
3月末日	45		0.4576	
4月末日	44		0.4505	
5月末日	42		0.4351	
6月末日	46		0.4832	
7月末日	47		0.5120	

## 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型



2023年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8計算期間 (2013年12月25日)	45	45	1.3250	1.3260
第9計算期間 (2014年 6月25日)	51	52	1.4022	1.4032
第10計算期間 (2014年12月25日)	85	85	1.4926	1.4936
第11計算期間 (2015年 6月25日)	83	83	1.5199	1.5209
第12計算期間 (2015年12月25日)	63	63	1.1741	1.1751
第13計算期間 (2016年 6月27日)	55	55	1.1229	1.1239
第14計算期間 (2016年12月26日)	41	42	1.4414	1.4424
第15計算期間 (2017年 6月26日)	47	47	1.6299	1.6309
第16計算期間 (2017年12月25日)	52	52	1.7940	1.7950
第17計算期間 (2018年 6月25日)	27	27	1.5716	1.5726
第18計算期間 (2018年12月25日)	9	9	1.4798	1.4808
第19計算期間 (2019年 6月25日)	11	11	1.6492	1.6502
第20計算期間 (2019年12月25日)	32	32	1.7614	1.7624
第21計算期間 (2020年 6月25日)	7	7	1.3361	1.3371
第22計算期間 (2020年12月25日)	9	9	1.7026	1.7036
第23計算期間 (2021年 6月25日)	10	10	1.9066	1.9076
第24計算期間 (2021年12月27日)	10	10	1.7515	1.7525
第25計算期間 (2022年 6月27日)	9	9	1.6898	1.6908
第26計算期間 (2022年12月26日)	9	9	1.5530	1.5540
第27計算期間 (2023年 6月26日)	9	9	1.5985	1.5995
2022年 7月末日	9		1.5950	
8月末日	9		1.6148	
9月末日	8		1.4595	
10月末日	8		1.4800	
11月末日	9		1.5962	
12月末日	9		1.5542	
2023年 1月末日	9		1.5407	
2月末日	9		1.4832	
3月末日	9		1.5018	
4月末日	9		1.4820	
5月末日	8		1.4341	
6月末日	9		1.5952	
7月末日	7		1.6946	

#### 野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型

2023年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）	1口当たり純資産額(円)
--	------------	--------------

		(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第8特定期間	(2013年12月25日)	2,836	2,850	1.2393	1.2453
第9特定期間	(2014年 6月25日)	2,636	2,648	1.2659	1.2719
第10特定期間	(2014年12月25日)	2,604	2,615	1.4133	1.4193
第11特定期間	(2015年 6月25日)	2,455	2,481	1.4077	1.4227
第12特定期間	(2015年12月25日)	1,504	1,523	1.1782	1.1932
第13特定期間	(2016年 6月27日)	1,125	1,141	1.0187	1.0337
第14特定期間	(2016年12月26日)	1,077	1,089	1.0619	1.0739
第15特定期間	(2017年 6月26日)	1,089	1,097	1.0655	1.0735
第16特定期間	(2017年12月25日)	1,122	1,130	1.1207	1.1287
第17特定期間	(2018年 6月25日)	1,073	1,082	0.9949	1.0029
第18特定期間	(2018年12月25日)	912	916	0.9094	0.9134
第19特定期間	(2019年 6月25日)	909	913	0.9582	0.9622
第20特定期間	(2019年12月25日)	723	726	0.9580	0.9620
第21特定期間	(2020年 6月25日)	620	623	0.8701	0.8741
第22特定期間	(2020年12月25日)	568	570	0.9807	0.9847
第23特定期間	(2021年 6月25日)	572	574	1.0415	1.0455
第24特定期間	(2021年12月27日)	552	554	1.0401	1.0441
第25特定期間	(2022年 6月27日)	478	480	0.9366	0.9406
第26特定期間	(2022年12月26日)	426	428	0.8584	0.8624
第27特定期間	(2023年 6月26日)	427	429	0.8878	0.8918
	2022年 7月末日	463		0.9089	
	8月末日	463		0.9166	
	9月末日	432		0.8547	
	10月末日	430		0.8551	
	11月末日	438		0.8757	
	12月末日	426		0.8578	
	2023年 1月末日	444		0.8943	
	2月末日	429		0.8785	
	3月末日	421		0.8622	
	4月末日	420		0.8582	
	5月末日	424		0.8659	
	6月末日	429		0.8918	
	7月末日	428		0.8929	

## 野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型

2023年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第8計算期間	(2013年12月25日)	1,023	1,024	1.5965	1.5975
第9計算期間	(2014年 6月25日)	1,005	1,005	1.6776	1.6786

第10計算期間	(2014年12月25日)	960	961	1.9239	1.9249
第11計算期間	(2015年 6月25日)	966	966	2.0441	2.0451
第12計算期間	(2015年12月25日)	524	524	1.8379	1.8389
第13計算期間	(2016年 6月27日)	443	443	1.7238	1.7248
第14計算期間	(2016年12月26日)	454	455	1.9309	1.9319
第15計算期間	(2017年 6月26日)	453	454	2.0267	2.0277
第16計算期間	(2017年12月25日)	438	438	2.2257	2.2267
第17計算期間	(2018年 6月25日)	403	403	2.0672	2.0682
第18計算期間	(2018年12月25日)	355	355	1.9781	1.9791
第19計算期間	(2019年 6月25日)	381	381	2.1355	2.1365
第20計算期間	(2019年12月25日)	378	379	2.1894	2.1904
第21計算期間	(2020年 6月25日)	341	341	2.0437	2.0447
第22計算期間	(2020年12月25日)	367	367	2.3620	2.3630
第23計算期間	(2021年 6月25日)	398	399	2.5685	2.5695
第24計算期間	(2021年12月27日)	396	397	2.6238	2.6248
第25計算期間	(2022年 6月27日)	366	366	2.4201	2.4211
第26計算期間	(2022年12月26日)	341	341	2.2771	2.2781
第27計算期間	(2023年 6月26日)	361	361	2.4198	2.4208
	2022年 7月末日	357		2.3588	
	8月末日	361		2.3890	
	9月末日	336		2.2367	
	10月末日	338		2.2484	
	11月末日	348		2.3131	
	12月末日	341		2.2753	
	2023年 1月末日	357		2.3831	
	2月末日	352		2.3514	
	3月末日	347		2.3185	
	4月末日	346		2.3182	
	5月末日	351		2.3502	
	6月末日	356		2.4307	
	7月末日	351		2.4450	

## 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型

2023年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8特定期間	(2013年12月25日)	5,299	5,349	0.8578	0.8658
第9特定期間	(2014年 6月25日)	4,486	4,525	0.9072	0.9152
第10特定期間	(2014年12月25日)	3,794	3,825	0.9525	0.9605
第11特定期間	(2015年 6月25日)	3,234	3,262	0.9269	0.9349
第12特定期間	(2015年12月25日)	2,417	2,439	0.8503	0.8583

第13特定期間	(2016年 6月27日)	1,888	1,907	0.7780	0.7860
第14特定期間	(2016年12月26日)	1,979	1,993	0.8887	0.8947
第15特定期間	(2017年 6月26日)	1,974	1,987	0.8894	0.8954
第16特定期間	(2017年12月25日)	2,083	2,097	0.8896	0.8956
第17特定期間	(2018年 6月25日)	1,571	1,583	0.7588	0.7648
第18特定期間	(2018年12月25日)	1,383	1,392	0.7220	0.7270
第19特定期間	(2019年 6月25日)	1,918	1,930	0.7894	0.7944
第20特定期間	(2019年12月25日)	2,378	2,393	0.8228	0.8278
第21特定期間	(2020年 6月25日)	1,460	1,466	0.7251	0.7281
第22特定期間	(2020年12月25日)	1,335	1,340	0.7689	0.7719
第23特定期間	(2021年 6月25日)	1,229	1,233	0.8049	0.8079
第24特定期間	(2021年12月27日)	1,116	1,120	0.8164	0.8194
第25特定期間	(2022年 6月27日)	968	971	0.7350	0.7380
第26特定期間	(2022年12月26日)	837	841	0.6823	0.6853
第27特定期間	(2023年 6月26日)	895	899	0.7662	0.7692
	2022年 7月末日	930		0.7203	
	8月末日	949		0.7478	
	9月末日	885		0.6998	
	10月末日	861		0.6992	
	11月末日	857		0.6986	
	12月末日	822		0.6779	
	2023年 1月末日	853		0.7144	
	2月末日	849		0.7128	
	3月末日	834		0.7019	
	4月末日	851		0.7225	
	5月末日	858		0.7335	
	6月末日	898		0.7697	
	7月末日	872		0.7586	

## 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型

2023年7月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8計算期間	(2013年12月25日)	309	309	1.3263	1.3273
第9計算期間	(2014年 6月25日)	252	252	1.4778	1.4788
第10計算期間	(2014年12月25日)	228	228	1.6346	1.6356
第11計算期間	(2015年 6月25日)	228	228	1.6754	1.6764
第12計算期間	(2015年12月25日)	175	176	1.6239	1.6249
第13計算期間	(2016年 6月27日)	170	170	1.5740	1.5750
第14計算期間	(2016年12月26日)	209	210	1.8811	1.8821
第15計算期間	(2017年 6月26日)	203	203	1.9570	1.9580

第16計算期間	(2017年12月25日)	297	297	2.0331	2.0341
第17計算期間	(2018年 6月25日)	277	277	1.8134	1.8144
第18計算期間	(2018年12月25日)	266	266	1.8076	1.8086
第19計算期間	(2019年 6月25日)	399	399	2.0537	2.0547
第20計算期間	(2019年12月25日)	460	460	2.2239	2.2249
第21計算期間	(2020年 6月25日)	314	314	2.0369	2.0379
第22計算期間	(2020年12月25日)	273	274	2.2131	2.2141
第23計算期間	(2021年 6月25日)	248	248	2.3707	2.3717
第24計算期間	(2021年12月27日)	246	246	2.4570	2.4580
第25計算期間	(2022年 6月27日)	222	223	2.2629	2.2639
第26計算期間	(2022年12月26日)	193	193	2.1534	2.1544
第27計算期間	(2023年 6月26日)	211	211	2.4797	2.4807
	2022年 7月末日	212		2.2274	
	8月末日	220		2.3219	
	9月末日	207		2.1810	
	10月末日	208		2.1887	
	11月末日	198		2.1961	
	12月末日	192		2.1393	
	2023年 1月末日	203		2.2642	
	2月末日	198		2.2690	
	3月末日	194		2.2441	
	4月末日	200		2.3200	
	5月末日	201		2.3652	
	6月末日	212		2.4909	
	7月末日	210		2.4651	

## 分配の推移

### 野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0380円
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0300円
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0300円
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0300円
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0300円
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0300円
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0250円
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0240円
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0230円
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0180円
第18特定期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	0.0170円

第19特定期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	0.0120円
第20特定期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	0.0120円
第21特定期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	0.0120円
第22特定期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	0.0120円
第23特定期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	0.0120円
第24特定期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	0.0120円
第25特定期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	0.0120円
第26特定期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	0.0120円
第27特定期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	0.0090円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

#### 野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0010円
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0010円
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0010円
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0010円
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0010円
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0010円
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0010円
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0010円
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0010円
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0010円
第18計算期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	0.0010円
第19計算期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	0.0010円
第20計算期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	0.0010円
第21計算期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	0.0010円
第22計算期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	0.0010円
第23計算期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	0.0010円
第24計算期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	0.0010円
第25計算期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	0.0010円
第26計算期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	0.0010円
第27計算期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	0.0010円

#### 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0300円
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0300円
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0300円

第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0600円
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0600円
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0600円
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0500円
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0360円
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0360円
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0360円
第18特定期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	0.0360円
第19特定期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	0.0360円
第20特定期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	0.0360円
第21特定期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	0.0360円
第22特定期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	0.0320円
第23特定期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	0.0240円
第24特定期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	0.0240円
第25特定期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	0.0240円
第26特定期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	0.0240円
第27特定期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	0.0240円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

#### 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0010円
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0010円
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0010円
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0010円
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0010円
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0010円
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0010円
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0010円
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0010円
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0010円
第18計算期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	0.0010円
第19計算期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	0.0010円
第20計算期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	0.0010円
第21計算期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	0.0010円
第22計算期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	0.0010円
第23計算期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	0.0010円
第24計算期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	0.0010円
第25計算期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	0.0010円
第26計算期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	0.0010円

第27計算期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	0.0010円
---------	-------------------------	---------

## 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0900円
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0900円
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0900円
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0750円
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0600円
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0540円
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0330円
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0180円
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0180円
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0180円
第18特定期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	0.0180円
第19特定期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	0.0180円
第20特定期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	0.0180円
第21特定期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	0.0180円
第22特定期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	0.0160円
第23特定期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	0.0120円
第24特定期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	0.0120円
第25特定期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	0.0120円
第26特定期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	0.0120円
第27特定期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	0.0120円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

## 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0010円
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0010円
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0010円
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0010円
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0010円
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0010円
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0010円
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0010円
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0010円
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0010円
第18計算期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	0.0010円



第19計算期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	0.0010円
第20計算期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	0.0010円
第21計算期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	0.0010円
第22計算期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	0.0010円
第23計算期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	0.0010円
第24計算期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	0.0010円
第25計算期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	0.0010円
第26計算期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	0.0010円
第27計算期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	0.0010円

## 野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0660円
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0660円
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0660円
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0600円
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0480円
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0420円
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0310円
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0300円
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0290円
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0240円
第18特定期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	0.0160円
第19特定期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	0.0120円
第20特定期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	0.0120円
第21特定期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	0.0110円
第22特定期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	0.0060円
第23特定期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	0.0060円
第24特定期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	0.0060円
第25特定期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	0.0060円
第26特定期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	0.0060円
第27特定期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	0.0060円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

## 野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0010円
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0010円
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0010円

第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0010円
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0010円
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0010円
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0010円
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0010円
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0010円
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0010円
第18計算期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	0.0010円
第19計算期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	0.0010円
第20計算期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	0.0010円
第21計算期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	0.0010円
第22計算期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	0.0010円
第23計算期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	0.0010円
第24計算期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	0.0010円
第25計算期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	0.0010円
第26計算期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	0.0010円
第27計算期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	0.0010円

## 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0480円
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0480円
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0480円
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0480円
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0480円
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0420円
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0260円
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0240円
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0240円
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0240円
第18特定期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	0.0240円
第19特定期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	0.0240円
第20特定期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	0.0240円
第21特定期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	0.0210円
第22特定期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	0.0060円
第23特定期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	0.0060円
第24特定期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	0.0060円
第25特定期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	0.0060円
第26特定期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	0.0060円
第27特定期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	0.0060円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

### 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0010円
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0010円
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0010円
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0010円
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0010円
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0010円
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0010円
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0010円
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0010円
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0010円
第18計算期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	0.0010円
第19計算期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	0.0010円
第20計算期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	0.0010円
第21計算期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	0.0010円
第22計算期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	0.0010円
第23計算期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	0.0010円
第24計算期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	0.0010円
第25計算期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	0.0010円
第26計算期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	0.0010円
第27計算期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	0.0010円

### 野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0360円
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0360円
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0360円
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0900円
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0900円
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0900円
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0750円
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0480円
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0480円
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0480円
第18特定期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	0.0440円
第19特定期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	0.0240円

第20特定期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	0.0240円
第21特定期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	0.0240円
第22特定期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	0.0240円
第23特定期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	0.0240円
第24特定期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	0.0240円
第25特定期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	0.0240円
第26特定期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	0.0240円
第27特定期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	0.0240円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

#### 野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0010円
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0010円
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0010円
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0010円
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0010円
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0010円
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0010円
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0010円
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0010円
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0010円
第18計算期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	0.0010円
第19計算期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	0.0010円
第20計算期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	0.0010円
第21計算期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	0.0010円
第22計算期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	0.0010円
第23計算期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	0.0010円
第24計算期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	0.0010円
第25計算期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	0.0010円
第26計算期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	0.0010円
第27計算期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	0.0010円

#### 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0480円
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0480円
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0480円
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0480円

第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0480円
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0480円
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0380円
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0360円
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0360円
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0360円
第18特定期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	0.0350円
第19特定期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	0.0300円
第20特定期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	0.0300円
第21特定期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	0.0280円
第22特定期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	0.0180円
第23特定期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	0.0180円
第24特定期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	0.0180円
第25特定期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	0.0180円
第26特定期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	0.0180円
第27特定期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	0.0180円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

#### 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.0010円
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	0.0010円
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	0.0010円
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.0010円
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	0.0010円
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	0.0010円
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.0010円
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	0.0010円
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	0.0010円
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	0.0010円
第18計算期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	0.0010円
第19計算期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	0.0010円
第20計算期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	0.0010円
第21計算期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	0.0010円
第22計算期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	0.0010円
第23計算期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	0.0010円
第24計算期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	0.0010円
第25計算期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	0.0010円
第26計算期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	0.0010円
第27計算期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	0.0010円

## 収益率の推移

## 野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	4.1%
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	8.1%
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	4.6%
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.6%
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	4.4%
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	8.5%
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.2%
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	6.0%
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	1.5%
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	7.2%
第18特定期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	2.1%
第19特定期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	8.8%
第20特定期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	0.9%
第21特定期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	5.1%
第22特定期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	9.1%
第23特定期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	1.0%
第24特定期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	4.1%
第25特定期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	19.8%
第26特定期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	2.2%
第27特定期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	0.1%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

## 野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	4.1%
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	8.3%
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	4.7%
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.6%
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	4.4%
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	8.7%
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	0.1%
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	6.1%

第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	1.6%
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	7.3%
第18計算期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	2.1%
第19計算期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	8.8%
第20計算期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	0.9%
第21計算期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	5.0%
第22計算期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	9.2%
第23計算期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	1.0%
第24計算期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	4.1%
第25計算期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	19.9%
第26計算期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	2.2%
第27計算期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	0.2%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

#### 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	10.6%
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	6.0%
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	12.4%
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	3.9%
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	6.2%
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	7.2%
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	15.7%
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	1.3%
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	4.1%
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	8.9%
第18特定期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	0.4%
第19特定期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	6.8%
第20特定期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	3.9%
第21特定期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	6.4%
第22特定期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	6.1%
第23特定期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	6.3%
第24特定期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	0.7%
第25特定期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	4.6%
第26特定期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	1.3%
第27特定期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	10.3%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

## 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	10.9%
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	6.1%
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	12.7%
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	4.1%
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	6.3%
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	7.3%
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	16.2%
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	1.3%
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	4.1%
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	9.0%
第18計算期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	0.3%
第19計算期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	7.0%
第20計算期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	4.1%
第21計算期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	6.4%
第22計算期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	6.1%
第23計算期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	6.4%
第24計算期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	0.8%
第25計算期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	4.1%
第26計算期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	1.3%
第27計算期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	10.6%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

## 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	8.0%
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	12.0%
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	1.1%
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.4%
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	11.2%
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	3.9%
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	12.2%
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	6.2%
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	6.6%
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	12.1%
第18特定期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	5.0%



第19特定期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	5.7%
第20特定期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	2.9%
第21特定期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	11.8%
第22特定期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	16.4%
第23特定期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	6.3%
第24特定期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	5.3%
第25特定期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	8.7%
第26特定期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	6.6%
第27特定期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	9.8%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

#### 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	8.1%
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	12.7%
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	1.2%
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	0.2%
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	11.3%
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	3.9%
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	12.5%
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	6.3%
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	6.6%
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	12.3%
第18計算期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	5.2%
第19計算期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	5.7%
第20計算期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	3.0%
第21計算期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	11.7%
第22計算期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	16.6%
第23計算期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	6.3%
第24計算期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	5.3%
第25計算期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	8.8%
第26計算期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	6.6%
第27計算期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	10.0%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

#### 野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	7.2%
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	17.8%
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	1.2%
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	5.5%
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	22.2%
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	13.5%
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	23.5%
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	4.3%
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	7.0%
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	17.9%
第18特定期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	1.1%
第19特定期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	9.7%
第20特定期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	1.1%
第21特定期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	29.3%
第22特定期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	8.6%
第23特定期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	13.1%
第24特定期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	11.7%
第25特定期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	8.0%
第26特定期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	4.4%
第27特定期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	22.7%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

#### 野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	7.4%
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	18.7%
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	1.2%
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	4.9%
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	22.8%
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	14.5%
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	24.4%
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	4.2%
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	7.3%
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	18.4%
第18計算期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	1.3%
第19計算期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	9.8%
第20計算期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	1.0%

第21計算期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	29.4%
第22計算期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	8.7%
第23計算期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	13.4%
第24計算期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	11.8%
第25計算期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	8.0%
第26計算期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	4.4%
第27計算期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	23.0%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

#### 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	9.9%
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	5.7%
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	6.4%
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	1.7%
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	21.9%
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	4.4%
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	27.7%
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	12.2%
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	9.8%
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	12.0%
第18特定期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	5.7%
第19特定期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	11.4%
第20特定期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	7.1%
第21特定期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	24.5%
第22特定期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	27.7%
第23特定期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	11.7%
第24特定期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	7.9%
第25特定期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	3.4%
第26特定期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	8.0%
第27特定期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	2.9%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

#### 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

	計算期間	収益率
--	------	-----

第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	10.1%
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	5.9%
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	6.5%
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	1.9%
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	22.7%
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	4.3%
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	28.5%
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	13.1%
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	10.1%
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	12.3%
第18計算期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	5.8%
第19計算期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	11.5%
第20計算期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	6.9%
第21計算期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	24.1%
第22計算期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	27.5%
第23計算期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	12.0%
第24計算期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	8.1%
第25計算期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	3.5%
第26計算期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	8.0%
第27計算期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	3.0%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

#### 野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	12.6%
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	5.1%
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	14.5%
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	6.0%
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	9.9%
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	5.9%
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	11.6%
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	4.9%
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	9.7%
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	6.9%
第18特定期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	4.2%
第19特定期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	8.0%
第20特定期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	2.5%
第21特定期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	6.7%
第22特定期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	15.5%

第23特定期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	8.6%
第24特定期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	2.2%
第25特定期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	7.6%
第26特定期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	5.8%
第27特定期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	6.2%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

#### 野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	12.8%
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	5.1%
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	14.7%
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	6.3%
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	10.0%
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	6.2%
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	12.1%
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	5.0%
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	9.9%
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	7.1%
第18計算期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	4.3%
第19計算期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	8.0%
第20計算期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	2.6%
第21計算期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	6.6%
第22計算期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	15.6%
第23計算期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	8.8%
第24計算期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	2.2%
第25計算期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	7.7%
第26計算期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	5.9%
第27計算期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	6.3%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

#### 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	1.2%
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	11.4%

第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	10.3%
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	2.4%
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	3.1%
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	2.9%
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	19.1%
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	4.1%
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	4.1%
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	10.7%
第18特定期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	0.2%
第19特定期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	13.5%
第20特定期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	8.0%
第21特定期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	8.5%
第22特定期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	8.5%
第23特定期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	7.0%
第24特定期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	3.7%
第25特定期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	7.8%
第26特定期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	4.7%
第27特定期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	14.9%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

#### 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	0.8%
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	11.5%
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	10.7%
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	2.6%
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	3.0%
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	3.0%
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	19.6%
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	4.1%
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	3.9%
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	10.8%
第18計算期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	0.3%
第19計算期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	13.7%
第20計算期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	8.3%
第21計算期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	8.4%
第22計算期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	8.7%
第23計算期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	7.2%

第24計算期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	3.7%
第25計算期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	7.9%
第26計算期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	4.8%
第27計算期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	15.2%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

#### （４）設定及び解約の実績

##### 野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	889,721,540	11,509,351,699	28,093,655,262
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	242,564,221	4,942,860,819	23,393,358,664
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	176,860,144	4,515,983,127	19,054,235,681
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	285,242,099	2,533,967,612	16,805,510,168
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	103,929,294	2,723,613,937	14,185,825,525
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	1,336,988,247	1,977,964,543	13,544,849,229
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	785,980,200	2,763,614,865	11,567,214,564
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	919,596,002	1,651,680,967	10,835,129,599
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	767,792,486	1,000,441,157	10,602,480,928
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	92,408,185	1,344,962,266	9,349,926,847
第18特定期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	65,902,751	791,485,988	8,624,343,610
第19特定期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	373,193,012	1,026,699,492	7,970,837,130
第20特定期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	170,695,574	986,263,672	7,155,269,032
第21特定期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	134,254,047	572,856,397	6,716,666,682
第22特定期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	28,864,471	637,687,181	6,107,843,972
第23特定期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	20,977,056	403,199,147	5,725,621,881
第24特定期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	21,300,803	269,138,310	5,477,784,374
第25特定期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	164,662,193	299,607,698	5,342,838,869
第26特定期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	299,419,443	242,970,395	5,399,287,917
第27特定期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	166,868,519	223,212,653	5,342,943,783

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

##### 野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	55,579,106	2,151,039,300	3,011,022,952
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	25,759,845	887,685,383	2,149,097,414
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	21,237,314	346,907,089	1,823,427,639
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	31,864,234	664,288,017	1,191,003,856

第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	3,160,469	198,903,542	995,260,783
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	4,683,583	287,004,530	712,939,836
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	175,599,202	188,479,882	700,059,156
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	22,026,584	173,314,647	548,771,093
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	182,264,384	66,161,979	664,873,498
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	21,936,226	185,562,585	501,247,139
第18計算期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	876,680	82,400,871	419,722,948
第19計算期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	200,651,939	53,346,714	567,028,173
第20計算期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	130,644,941	99,396,959	598,276,155
第21計算期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	20,590,549	48,061,560	570,805,144
第22計算期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	12,839,230	94,587,014	489,057,360
第23計算期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	712,826	57,079,966	432,690,220
第24計算期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	22,314,530	30,431,107	424,573,643
第25計算期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	116,462,077	17,300,165	523,735,555
第26計算期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	176,177,650	22,828,276	677,084,929
第27計算期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	164,183,233	170,440,999	670,827,163

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

#### 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	1,166,037,614	533,530,313	2,666,274,499
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	531,513,170	485,032,724	2,712,754,945
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	380,401,931	678,350,826	2,414,806,050
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	500,528,517	560,712,340	2,354,622,227
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	500,782,395	475,743,678	2,379,660,944
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	77,830,367	247,369,938	2,210,121,373
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	450,087,842	484,517,403	2,175,691,812
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	365,510,291	182,584,352	2,358,617,751
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	96,486,708	462,910,873	1,992,193,586
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	446,920,757	289,167,357	2,149,946,986
第18特定期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	36,823,928	94,575,136	2,092,195,778
第19特定期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	421,930,599	223,741,790	2,290,384,587
第20特定期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	803,327,853	132,765,750	2,960,946,690
第21特定期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	730,906,084	269,357,156	3,422,495,618
第22特定期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	149,441,971	758,695,019	2,813,242,570
第23特定期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	27,217,839	781,802,533	2,058,657,876
第24特定期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	54,623,370	525,950,373	1,587,330,873
第25特定期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	287,653,549	73,020,672	1,801,963,750
第26特定期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	743,445,256	206,766,269	2,338,642,737
第27特定期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	250,446,476	106,128,350	2,482,960,863



本邦外における設定及び解約の実績はありません。

#### 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	417,925,251	320,709,381	922,948,794
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	97,742,213	208,167,802	812,523,205
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	71,465,281	127,612,249	756,376,237
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	176,059,607	164,386,827	768,049,017
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	15,033,511	78,539,830	704,542,698
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	44,538,824	146,195,674	602,885,848
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	40,563,894	157,311,679	486,138,063
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	6,135,370	70,855,191	421,418,242
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	16,726,229	37,665,656	400,478,815
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	25,009,910	7,818,356	417,670,369
第18計算期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	3,760,155	23,534,348	397,896,176
第19計算期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	23,551,702	217,234,595	204,213,283
第20計算期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	19,048,650	11,929,641	211,332,292
第21計算期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	70,003,129	28,809,239	252,526,182
第22計算期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	15,643,174	49,874,131	218,295,225
第23計算期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	23,446,450	47,537,140	194,204,535
第24計算期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	7,956,941	21,204,068	180,957,408
第25計算期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	343,303,839	7,173,200	517,088,047
第26計算期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	485,688,132	93,276,813	909,499,366
第27計算期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	197,045,551	91,983,255	1,014,561,662

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

#### 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	1,253,038,864	5,097,596,495	10,202,231,263
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	946,597,925	1,946,167,074	9,202,662,114
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	856,269,404	1,238,166,359	8,820,765,159
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	408,991,229	1,235,309,736	7,994,446,652
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	187,857,775	1,133,915,290	7,048,389,137
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	431,462,223	946,431,913	6,533,419,447
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	334,566,124	1,074,904,723	5,793,080,848
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	238,351,745	794,653,914	5,236,778,679
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	312,804,921	714,813,196	4,834,770,404
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	161,518,297	396,726,406	4,599,562,295
第18特定期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	28,612,482	453,602,146	4,174,572,631

第19特定期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	44,161,692	399,805,064	3,818,929,259
第20特定期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	21,731,004	485,455,228	3,355,205,035
第21特定期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	20,272,774	301,142,022	3,074,335,787
第22特定期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	15,974,088	298,699,180	2,791,610,695
第23特定期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	10,105,217	227,650,640	2,574,065,272
第24特定期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	13,272,530	128,988,936	2,458,348,866
第25特定期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	10,357,842	149,181,525	2,319,525,183
第26特定期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	11,454,400	173,277,001	2,157,702,582
第27特定期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	11,839,922	102,946,787	2,066,595,717

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

#### 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	64,080,618	339,566,976	639,613,032
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	2,117,402	119,140,959	522,589,475
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	20,022,061	157,941,846	384,669,690
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	5,225,986	61,956,786	327,938,890
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	25,110,035	39,039,004	314,009,921
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	5,073,716	57,250,351	261,833,286
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	8,329,652	32,995,055	237,167,883
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	3,937,627	33,313,335	207,792,175
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	65,593,947	13,811,458	259,574,664
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	20,995,166	22,745,344	257,824,486
第18計算期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	3,083,192	15,600,159	245,307,519
第19計算期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	3,346,913	6,175,244	242,479,188
第20計算期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	3,101,859	6,298,186	239,282,861
第21計算期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	3,080,641	17,805,969	224,557,533
第22計算期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	2,348,946	38,373,106	188,533,373
第23計算期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	1,848,966	34,828,723	155,553,616
第24計算期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	1,734,668	14,249,420	143,038,864
第25計算期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	1,640,878	8,654,782	136,024,960
第26計算期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	1,672,930	11,689,553	126,008,337
第27計算期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	1,958,504	3,073,773	124,893,068

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

#### 野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	4,506,724,219	17,718,080,129	62,443,738,409
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	1,672,669,988	10,664,560,287	53,451,848,110

第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	2,027,362,027	10,204,179,771	45,275,030,366
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	2,761,258,842	7,078,492,318	40,957,796,890
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	2,178,986,460	5,450,348,697	37,686,434,653
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	1,107,762,830	3,512,930,682	35,281,266,801
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	3,106,441,062	6,125,842,293	32,261,865,570
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	2,406,118,894	4,107,241,889	30,560,742,575
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	1,796,030,900	3,232,802,552	29,123,970,923
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	784,317,874	3,047,962,873	26,860,325,924
第18特定期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	379,263,599	3,199,187,883	24,040,401,640
第19特定期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	315,004,103	2,671,245,943	21,684,159,800
第20特定期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	119,362,946	2,973,557,499	18,829,965,247
第21特定期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	124,870,592	2,142,158,561	16,812,677,278
第22特定期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	62,743,129	2,517,799,001	14,357,621,406
第23特定期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	55,492,205	1,291,757,143	13,121,356,468
第24特定期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	55,126,164	1,217,662,993	11,958,819,639
第25特定期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	53,457,105	679,145,317	11,333,131,427
第26特定期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	51,757,461	705,020,834	10,679,868,054
第27特定期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	51,317,384	647,160,983	10,084,024,455

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

#### 野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	78,610,665	682,792,894	1,291,851,013
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	58,999,500	263,126,724	1,087,723,789
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	43,944,242	192,471,067	939,196,964
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	206,094,872	152,307,877	992,983,959
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	113,107,795	241,164,549	864,927,205
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	40,225,723	175,744,912	729,408,016
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	110,721,800	66,999,258	773,130,558
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	90,622,477	74,426,783	789,326,252
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	920,400,718	154,105,500	1,555,621,470
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	21,036,188	813,642,321	763,015,337
第18計算期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	25,907,129	105,177,815	683,744,651
第19計算期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	26,933,313	35,246,288	675,431,676
第20計算期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	12,521,175	53,729,755	634,223,096
第21計算期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	12,631,310	190,749,806	456,104,600
第22計算期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	8,292,264	68,261,990	396,134,874
第23計算期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	2,111,656	54,233,858	344,012,672
第24計算期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	1,862,806	55,232,008	290,643,470
第25計算期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	1,183,349	11,093,333	280,733,486

第26計算期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	965,590	9,987,566	271,711,510
第27計算期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	662,549	18,281,081	254,092,978

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

#### 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	40,657,279	235,281,566	544,268,285
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	4,857,629	24,255,074	524,870,840
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	23,623,424	110,775,931	437,718,333
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	12,535,065	25,653,060	424,600,338
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	4,053,233	66,274,416	362,379,155
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	6,058,858	12,309,567	356,128,446
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	23,478,521	71,892,418	307,714,549
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	213,127,211	30,215,750	490,626,010
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	4,242,743	28,774,904	466,093,849
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	38,536,947	239,740,241	264,890,555
第18特定期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	1,959,135	17,232,711	249,616,979
第19特定期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	1,460,643	9,058,363	242,019,259
第20特定期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	1,333,239	28,357,771	214,994,727
第21特定期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	1,909,107	16,427,006	200,476,828
第22特定期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	1,480,355	13,517,128	188,440,055
第23特定期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	567,365	59,270,970	129,736,450
第24特定期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	751,902	30,065,998	100,422,354
第25特定期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	961,349	94,838	101,288,865
第26特定期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	924,311	401,288	101,811,888
第27特定期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	663,572	6,846,511	95,628,949

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

#### 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	767,515	11,357,298	34,009,080
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	3,826,869	777,715	37,058,234
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	21,166,901	909,311	57,315,824
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	963,528	3,665,991	54,613,361
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	256,671	1,017,722	53,852,310
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	177,754	4,264,369	49,765,695
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	91,216	20,725,417	29,131,494
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	1,393,742	1,289,513	29,235,723
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	1,051,261	938,207	29,348,777

第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	584,187	12,691,575	17,241,389
第18計算期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	183,778	10,827,294	6,597,873
第19計算期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	219,445	67,317	6,750,001
第20計算期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	11,661,633	244,606	18,167,028
第21計算期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	588,556	12,845,912	5,909,672
第22計算期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	1,026,167	1,478,305	5,457,534
第23計算期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	190,346	79,518	5,568,362
第24計算期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	179,533	36,858	5,711,037
第25計算期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	137,243	38,470	5,809,810
第26計算期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	261,537	18,636	6,052,711
第27計算期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	188,994	29,932	6,211,773

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

#### 野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	231,390,142	558,777,042	2,288,868,953
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	77,943,165	284,149,026	2,082,663,092
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	85,367,320	325,238,107	1,842,792,305
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	95,451,233	193,839,850	1,744,403,688
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	85,512,285	552,924,145	1,276,991,828
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	11,163,634	183,630,395	1,104,525,067
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	13,112,056	103,115,319	1,014,521,804
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	126,830,883	118,961,854	1,022,390,833
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	20,861,641	41,524,167	1,001,728,307
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	240,865,917	163,314,769	1,079,279,455
第18特定期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	34,212,014	109,835,365	1,003,656,104
第19特定期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	15,428,588	69,980,416	949,104,276
第20特定期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	2,588,268	196,885,636	754,806,908
第21特定期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	5,749,055	46,881,002	713,674,961
第22特定期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	8,354,529	142,548,213	579,481,277
第23特定期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	6,553,271	36,814,732	549,219,816
第24特定期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	2,658,144	20,827,123	531,050,837
第25特定期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	6,581,646	26,691,589	510,940,894
第26特定期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	3,351,169	17,510,974	496,781,089
第27特定期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	4,875,147	19,580,335	482,075,901

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

#### 野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
--	------	------	------	--------

第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	51,778,570	193,307,773	641,282,501
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	34,863,935	76,899,013	599,247,423
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	7,685,249	107,602,269	499,330,403
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	92,534,230	119,123,186	472,741,447
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	8,745,707	195,983,805	285,503,349
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	1,352,222	29,826,252	257,029,319
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	1,530,979	22,929,607	235,630,691
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	3,398,538	15,037,766	223,991,463
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	1,119,273	28,195,525	196,915,211
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	1,856,023	3,780,880	194,990,354
第18計算期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	201,300	15,701,519	179,490,135
第19計算期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	167,659	994,685	178,663,109
第20計算期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	562,255	6,182,006	173,043,358
第21計算期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	246,932	6,298,652	166,991,638
第22計算期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	126,064	11,619,583	155,498,119
第23計算期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	452,510	648,383	155,302,246
第24計算期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	505,801	4,514,058	151,293,989
第25計算期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	573,735	375,839	151,491,885
第26計算期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	80,982	1,712,163	149,860,704
第27計算期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	125,938	536,173	149,450,469

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

#### 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8特定期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	364,433,231	1,996,459,584	6,178,518,817
第9特定期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	46,184,033	1,279,509,307	4,945,193,543
第10特定期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	110,058,309	1,071,890,969	3,983,360,883
第11特定期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	84,269,216	578,199,339	3,489,430,760
第12特定期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	21,870,585	668,586,615	2,842,714,730
第13特定期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	59,130,103	474,761,489	2,427,083,344
第14特定期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	185,867,977	385,008,625	2,227,942,696
第15特定期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	287,928,317	296,396,196	2,219,474,817
第16特定期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	229,357,940	106,628,744	2,342,204,013
第17特定期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	119,544,437	390,992,402	2,070,756,048
第18特定期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	108,032,214	262,825,378	1,915,962,884
第19特定期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	711,664,056	197,888,591	2,429,738,349
第20特定期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	716,521,719	255,197,940	2,891,062,128
第21特定期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	101,937,712	978,217,242	2,014,782,598
第22特定期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	7,349,386	285,218,148	1,736,913,836
第23特定期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	3,780,992	213,760,270	1,526,934,558

第24特定期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	3,766,567	163,574,182	1,367,126,943
第25特定期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	10,275,436	60,313,926	1,317,088,453
第26特定期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	8,191,321	97,606,508	1,227,673,266
第27特定期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	4,565,477	63,283,320	1,168,955,423

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

#### 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8計算期間	2013年 6月26日～2013年12月25日	37,862,441	194,717,828	233,518,282
第9計算期間	2013年12月26日～2014年 6月25日	2,710,858	65,611,416	170,617,724
第10計算期間	2014年 6月26日～2014年12月25日	24,220,231	55,258,379	139,579,576
第11計算期間	2014年12月26日～2015年 6月25日	2,731,772	5,758,903	136,552,445
第12計算期間	2015年 6月26日～2015年12月25日	382,572	28,618,907	108,316,110
第13計算期間	2015年12月26日～2016年 6月27日	1,024,991	841,050	108,500,051
第14計算期間	2016年 6月28日～2016年12月26日	6,234,765	3,119,146	111,615,670
第15計算期間	2016年12月27日～2017年 6月26日	10,645,356	18,477,521	103,783,505
第16計算期間	2017年 6月27日～2017年12月25日	58,372,835	15,857,205	146,299,135
第17計算期間	2017年12月26日～2018年 6月25日	14,394,003	7,573,806	153,119,332
第18計算期間	2018年 6月26日～2018年12月25日	4,545,985	10,153,892	147,511,425
第19計算期間	2018年12月26日～2019年 6月25日	60,550,917	13,676,111	194,386,231
第20計算期間	2019年 6月26日～2019年12月25日	54,419,865	41,703,878	207,102,218
第21計算期間	2019年12月26日～2020年 6月25日	6,387,196	58,999,625	154,489,789
第22計算期間	2020年 6月26日～2020年12月25日	236,747	30,940,983	123,785,553
第23計算期間	2020年12月26日～2021年 6月25日	109,585	18,975,031	104,920,107
第24計算期間	2021年 6月26日～2021年12月27日	191,469	4,936,881	100,174,695
第25計算期間	2021年12月28日～2022年 6月27日	149,175	1,810,676	98,513,194
第26計算期間	2022年 6月28日～2022年12月26日	117,609	8,649,252	89,981,551
第27計算期間	2022年12月27日～2023年 6月26日	134,161	4,939,193	85,176,519

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

#### 参考情報

< 更新後 >

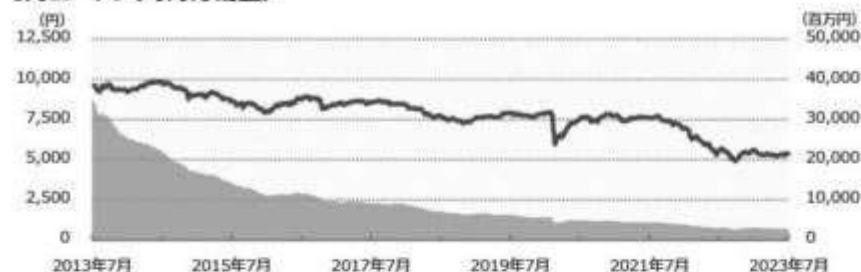


# 運用実績 (2023年7月31日現在)

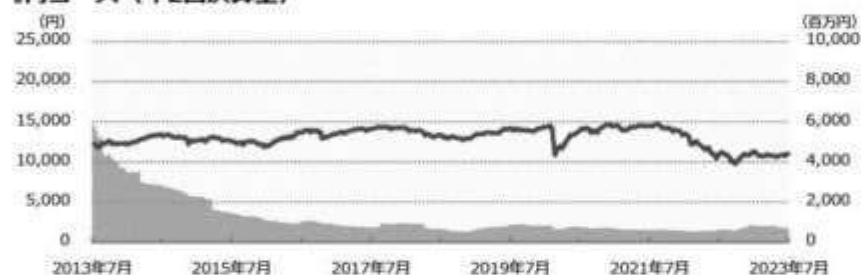
## ■ 基準価額・純資産の推移 (日次)

— 基準価額（分配後、1万口あたり）（左軸） — 純資産総額（右軸）

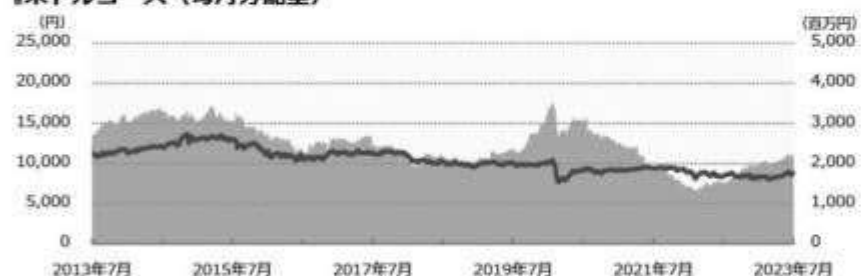
### ■円コース（毎月分配型）



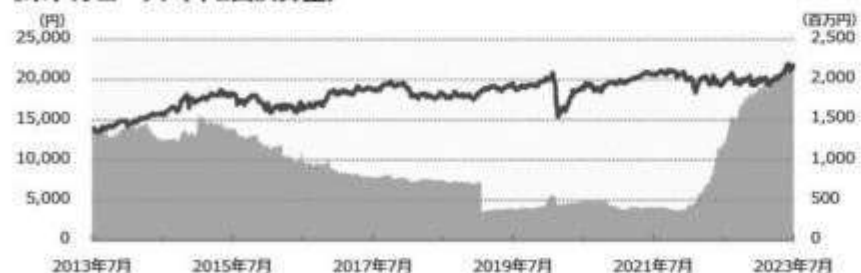
### ■円コース（年2回決算型）



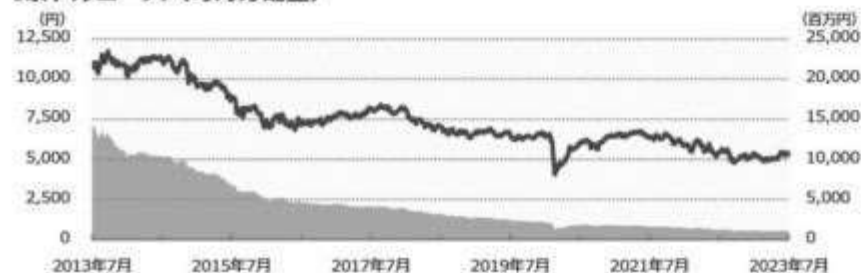
### ■米ドルコース（毎月分配型）



### ■米ドルコース（年2回決算型）



### ■豪ドルコース（毎月分配型）



## ■ 分配の推移

(1万口あたり、課税前)

### ■円コース（毎月分配型）

2023年7月	10 円
2023年6月	10 円
2023年5月	10 円
2023年4月	10 円
2023年3月	20 円
直近1年間累計	200 円
設定来累計	6,580 円

### ■円コース（年2回決算型）

2023年6月	10 円
2022年12月	10 円
2022年6月	10 円
2021年12月	10 円
2021年6月	10 円
設定来累計	270 円

### ■米ドルコース（毎月分配型）

2023年7月	40 円
2023年6月	40 円
2023年5月	40 円
2023年4月	40 円
2023年3月	40 円
直近1年間累計	480 円
設定来累計	9,230 円

### ■米ドルコース（年2回決算型）

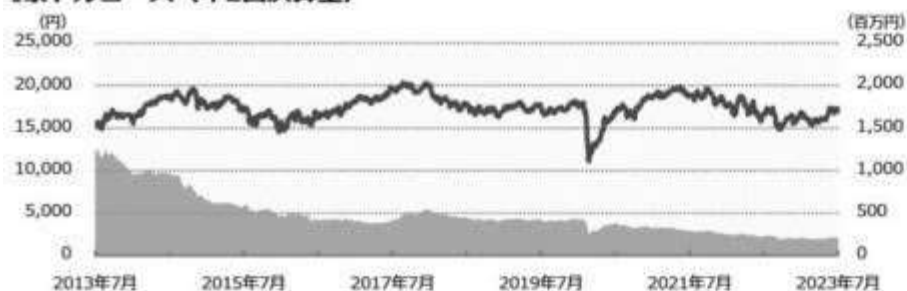
2023年6月	10 円
2022年12月	10 円
2022年6月	10 円
2021年12月	10 円
2021年6月	10 円
設定来累計	270 円

### ■豪ドルコース（毎月分配型）

2023年7月	20 円
2023年6月	20 円
2023年5月	20 円
2023年4月	20 円
2023年3月	20 円
直近1年間累計	240 円
設定来累計	10,970 円



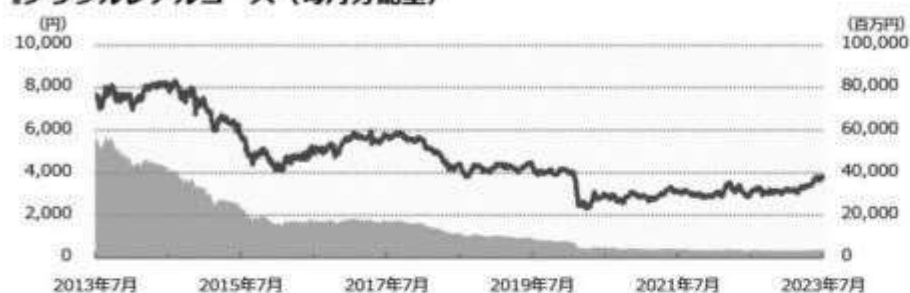
## ■豪ドルコース（年2回決算型）



## ■豪ドルコース（年2回決算型）

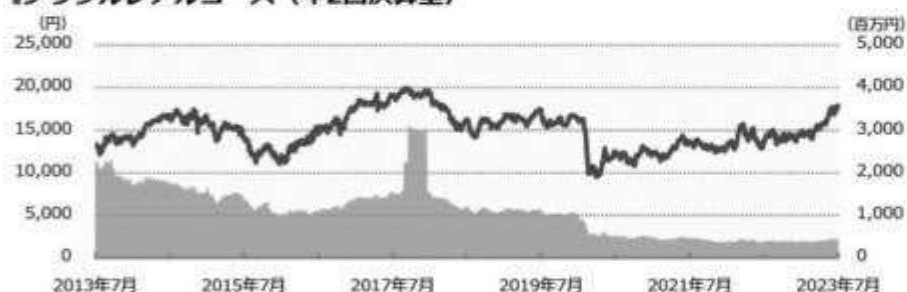
2023年6月	10 円
2022年12月	10 円
2022年6月	10 円
2021年12月	10 円
2021年6月	10 円
設定来累計	270 円

## ■ブラジルリアルコース（毎月分配型）

■ブラジルリアルコース  
（毎月分配型）

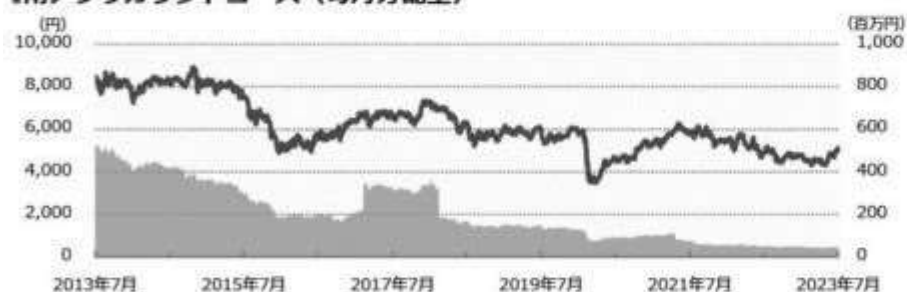
2023年7月	10 円
2023年6月	10 円
2023年5月	10 円
2023年4月	10 円
2023年3月	10 円
直近1年間累計	120 円
設定来累計	10,630 円

## ■ブラジルリアルコース（年2回決算型）

■ブラジルリアルコース  
（年2回決算型）

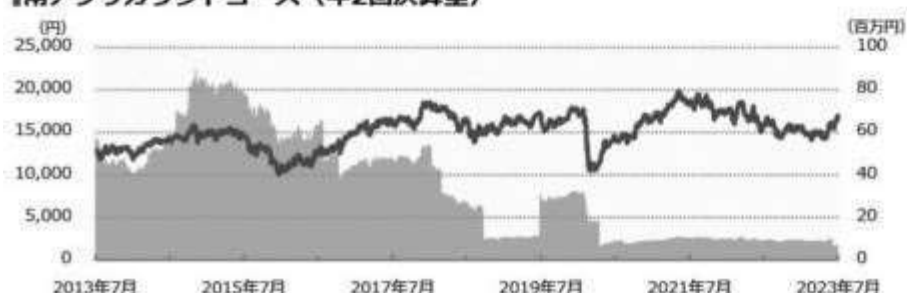
2023年6月	10 円
2022年12月	10 円
2022年6月	10 円
2021年12月	10 円
2021年6月	10 円
設定来累計	270 円

## ■南アフリカランドコース（毎月分配型）

■南アフリカランドコース  
（毎月分配型）

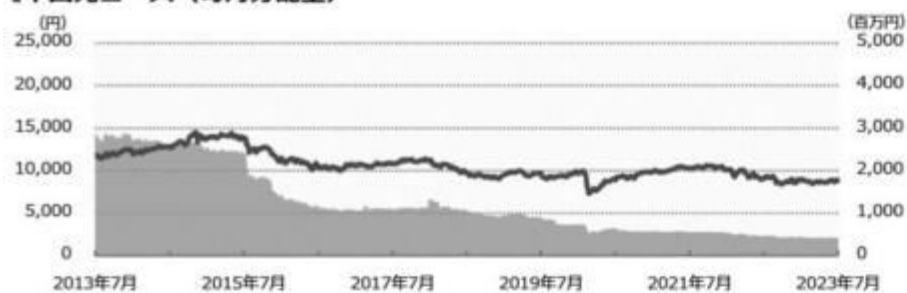
2023年7月	10 円
2023年6月	10 円
2023年5月	10 円
2023年4月	10 円
2023年3月	10 円
直近1年間累計	120 円
設定来累計	9,100 円

## ■南アフリカランドコース（年2回決算型）

■南アフリカランドコース  
（年2回決算型）

2023年6月	10 円
2022年12月	10 円
2022年6月	10 円
2021年12月	10 円
2021年6月	10 円
設定来累計	270 円

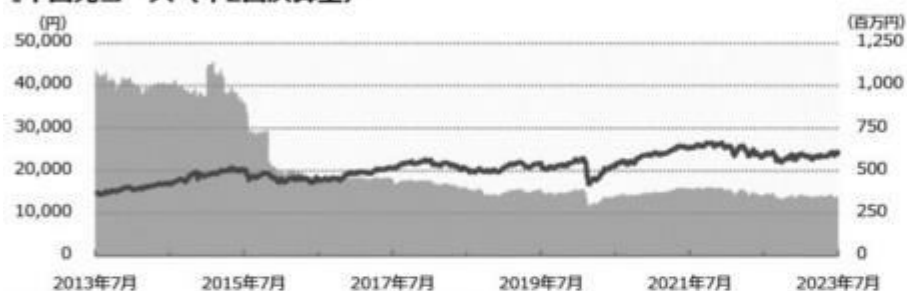
## 中国元コース（毎月分配型）



## 中国元コース（毎月分配型）

2023年7月	40 円
2023年6月	40 円
2023年5月	40 円
2023年4月	40 円
2023年3月	40 円
直近1年間累計	480 円
設定来累計	10,950 円

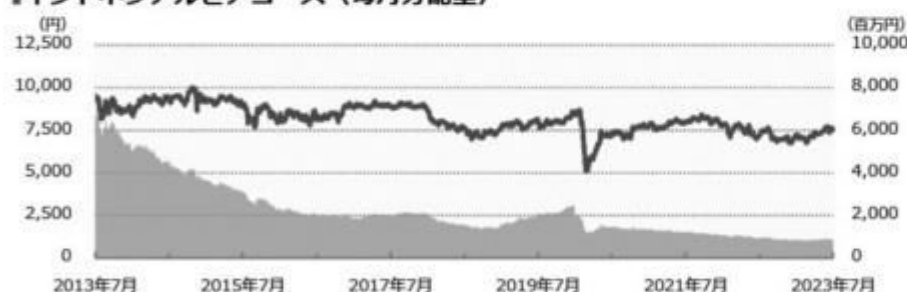
## 中国元コース（年2回決算型）



## 中国元コース（年2回決算型）

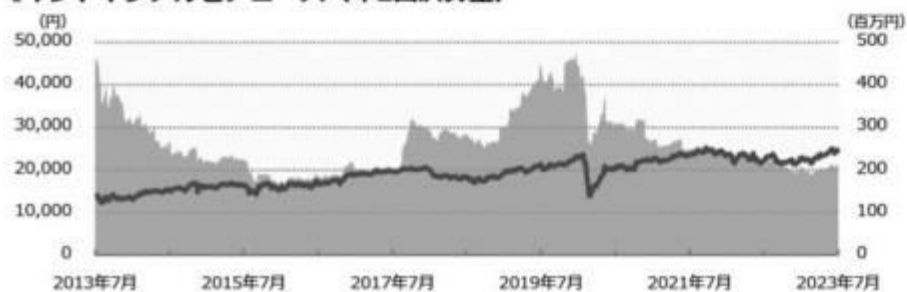
2023年6月	10 円
2022年12月	10 円
2022年6月	10 円
2021年12月	10 円
2021年6月	10 円
設定来累計	270 円

## インドネシアルピアコース（毎月分配型）

インドネシアルピアコース  
（毎月分配型）

2023年7月	30 円
2023年6月	30 円
2023年5月	30 円
2023年4月	30 円
2023年3月	30 円
直近1年間累計	360 円
設定来累計	10,440 円

## インドネシアルピアコース（年2回決算型）

インドネシアルピアコース  
（年2回決算型）

2023年6月	10 円
2022年12月	10 円
2022年6月	10 円
2021年12月	10 円
2021年6月	10 円
設定来累計	270 円

## ■ 主要な資産の状況

実質的な銘柄別投資比率（上位）

### ■ 毎月分配型

順位	銘柄	国/地域	投資比率（%）						
			円 コース	米ドル コース	豪ドル コース	ブラジル レアルコース	南アフリカ ランドコース	中国元 コース	インドネシア ルピアコース
1	DOMINICAN REPUBLIC 8.625% 2027/04/20	ドミニカ共和国	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4
2	PETROLEOS MEXICANOS 6.500% 2027/03/13	メキシコ	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8
3	PHILIPPINES 4.200% 2047/03/29	フィリピン	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
4	NIGERIA 6.125% 2028/09/28	ナイジェリア	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
5	IVORY COAST 6.375% 2028/03/03	コートジボワール	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
6	QATAR 5.103% 2048/04/23	カタール	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
7	UNITED STATES 0.125% 2023/08/15	米国	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
8	HUNGARY 2.125% 2031/09/22	ハンガリー	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
9	QATAR ENERGY 3.300% 2051/07/12	カタール	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
10	GUATEMALA 4.375% 2027/06/05	グアテマラ	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0

### ■ 年2回決算型

順位	銘柄	国/地域	投資比率（%）						
			円 コース	米ドル コース	豪ドル コース	ブラジル レアルコース	南アフリカ ランドコース	中国元 コース	インドネシア ルピアコース
1	DOMINICAN REPUBLIC 8.625% 2027/04/20	ドミニカ共和国	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4
2	PETROLEOS MEXICANOS 6.500% 2027/03/13	メキシコ	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8
3	PHILIPPINES 4.200% 2047/03/29	フィリピン	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
4	NIGERIA 6.125% 2028/09/28	ナイジェリア	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
5	IVORY COAST 6.375% 2028/03/03	コートジボワール	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
6	QATAR 5.103% 2048/04/23	カタール	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
7	UNITED STATES 0.125% 2023/08/15	米国	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
8	HUNGARY 2.125% 2031/09/22	ハンガリー	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
9	QATAR ENERGY 3.300% 2051/07/12	カタール	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
10	GUATEMALA 4.375% 2027/06/05	グアテマラ	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0

## 年間収益率の推移 (暦年ベース)

### 円コース（毎月分配型）



### 円コース（年2回決算型）



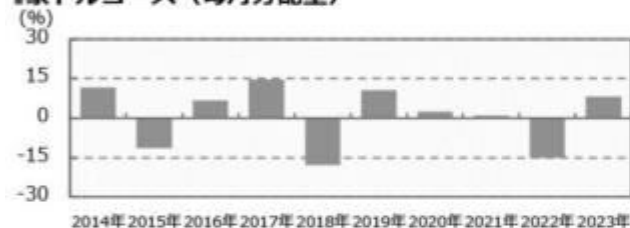
### 米ドルコース（毎月分配型）



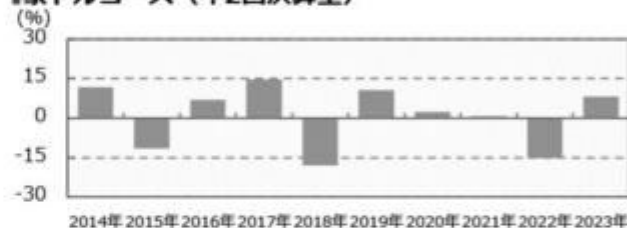
### 米ドルコース（年2回決算型）



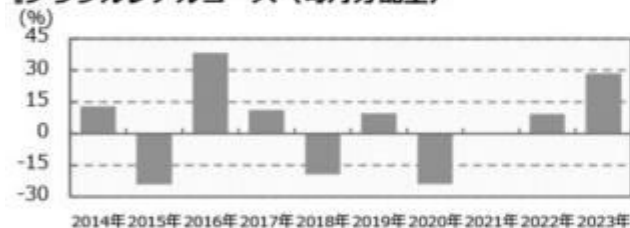
### 豪ドルコース（毎月分配型）



### 豪ドルコース（年2回決算型）



### ブラジルリアルコース（毎月分配型）



### ブラジルリアルコース（年2回決算型）



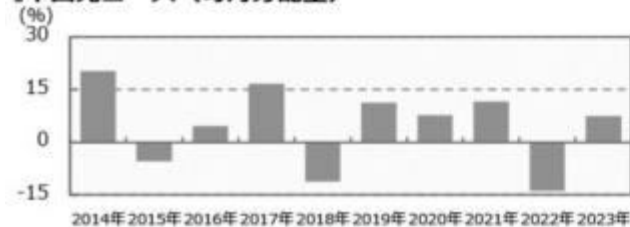
### 南アフリカランドコース（毎月分配型）



### 南アフリカランドコース（年2回決算型）



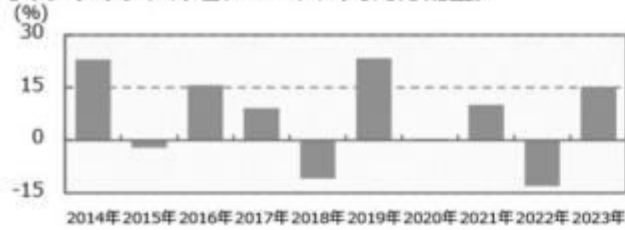
### 中国元コース（毎月分配型）



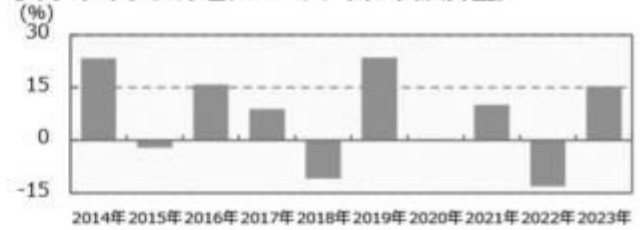
### 中国元コース（年2回決算型）



## ■インドネシアルピアコース（毎月分配型）



## ■インドネシアルピアコース（年2回決算型）



- ・ファンドの年間収益率は税引前分配金を再投資して算出。
- ・ファンドにベンチマークはありません。
- ・2023年は年初から運用実績作成基準日までの収益率。

●ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。●ファンドの運用状況は、別途、委託会社ホームページで開示している場合があります。●グラフの縦軸の目盛りはファンドごとに異なる場合があります。

## 第3【ファンドの経理状況】

野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型  
 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型  
 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型  
 野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型  
 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型  
 野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型  
 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドの計算期間は6ヶ月未満であるため、財務諸表は原則として6ヶ月毎に作成しております。

(3)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当期(2022年12月27日から2023年6月26日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型  
 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型  
 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型  
 野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型  
 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型  
 野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型  
 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第27期計算期間(2022年12月27日から2023年6月26日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

## 1 財務諸表

野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型

## (1) 貸借対照表

(単位：円)

	前期 (2022年12月26日現在)	当期 (2023年 6月26日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	89,344,408	46,819,571
投資信託受益証券	2,883,890,862	2,809,780,371
親投資信託受益証券	1,002,063	1,001,867
流動資産合計	2,974,237,333	2,857,601,809
資産合計	2,974,237,333	2,857,601,809
負債の部		

	前期 (2022年12月26日現在)	当期 (2023年 6月26日現在)
<b>流動負債</b>		
未払金	36,300,000	-
未払収益分配金	10,798,575	5,342,943
未払解約金	2,787,293	3,486,810
未払受託者報酬	81,310	81,554
未払委託者報酬	2,303,825	2,310,668
未払利息	137	93
その他未払費用	5,411	5,426
<b>流動負債合計</b>	<b>52,276,551</b>	<b>11,227,494</b>
<b>負債合計</b>	<b>52,276,551</b>	<b>11,227,494</b>
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	5,399,287,917	5,342,943,783
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	2,477,327,135	2,496,569,468
（分配準備積立金）	691,914,217	667,793,837
<b>元本等合計</b>	<b>2,921,960,782</b>	<b>2,846,374,315</b>
<b>純資産合計</b>	<b>2,921,960,782</b>	<b>2,846,374,315</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>2,974,237,333</b>	<b>2,857,601,809</b>

## ( 2 ) 損益及び剰余金計算書

( 単位：円 )

	前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
<b>営業収益</b>		
受取配当金	81,644,820	62,323,570
受取利息	-	4
有価証券売買等損益	137,152,000	46,295,387
<b>営業収益合計</b>	<b>55,507,180</b>	<b>16,028,187</b>
<b>営業費用</b>		
支払利息	8,459	5,833
受託者報酬	471,979	478,096
委託者報酬	13,372,623	13,546,027
その他費用	31,410	31,812
<b>営業費用合計</b>	<b>13,884,471</b>	<b>14,061,768</b>
営業利益又は営業損失（ ）	69,391,651	1,966,419
経常利益又は経常損失（ ）	69,391,651	1,966,419
当期純利益又は当期純損失（ ）	69,391,651	1,966,419
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	1,251,499	229,272
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	2,321,844,092	2,477,327,135
剰余金増加額又は欠損金減少額	114,510,766	103,696,024
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	114,510,766	103,696,024
剰余金減少額又は欠損金増加額	137,568,568	75,844,871
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	137,568,568	75,844,871
分配金	64,285,089	48,830,633
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	2,477,327,135	2,496,569,468

## ( 3 ) 注記表

( 重要な会計方針に係る事項に関する注記 )

1.運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券
-------------------	----------

2.費用・収益の計上基準	原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。
3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4.その他	当該財務諸表の特定期間は、2022年12月27日から2023年 6月26日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2022年12月26日現在	当期 2023年 6月26日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 5,399,287,917口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 5,342,943,783口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額  元本の欠損 2,477,327,135円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額  元本の欠損 2,496,569,468円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.5412円 (10,000口当たり純資産額) (5,412円)	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.5327円 (10,000口当たり純資産額) (5,327円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日																														
1. 分配金の計算過程 2022年 6月28日から2022年 7月25日まで	1. 分配金の計算過程 2022年12月27日から2023年 1月25日まで																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>11,398,794円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>999,723,837円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>711,293,287円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	11,398,794円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	999,723,837円	分配準備積立金額	D	711,293,287円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>13,517,094円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>1,070,358,843円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>686,538,670円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	13,517,094円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,070,358,843円	分配準備積立金額	D	686,538,670円
項目																															
費用控除後の配当等収益額	A	11,398,794円																													
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																													
収益調整金額	C	999,723,837円																													
分配準備積立金額	D	711,293,287円																													
項目																															
費用控除後の配当等収益額	A	13,517,094円																													
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																													
収益調整金額	C	1,070,358,843円																													
分配準備積立金額	D	686,538,670円																													



当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,722,415,918円
当ファンドの期末残存口数	F	5,340,876,279口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,224円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	I=F × H/10,000	10,681,752円

2022年 7月26日から2022年 8月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	13,153,394円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,019,872,113円
分配準備積立金額	D	710,135,155円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,743,160,662円
当ファンドの期末残存口数	F	5,397,384,157口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,229円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	I=F × H/10,000	10,794,768円

2022年 8月26日から2022年 9月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	11,123,241円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,010,535,343円
分配準備積立金額	D	705,089,528円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,726,748,112円
当ファンドの期末残存口数	F	5,344,944,773口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,230円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	I=F × H/10,000	10,689,889円

2022年 9月27日から2022年10月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	11,468,586円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,020,753,599円
分配準備積立金額	D	697,971,027円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,730,193,212円
当ファンドの期末残存口数	F	5,352,930,453口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,232円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	I=F × H/10,000	10,705,860円

2022年10月26日から2022年11月25日まで

項目		
----	--	--

当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,770,414,607円
当ファンドの期末残存口数	F	5,451,658,562口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,247円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	I=F × H/10,000	10,903,317円

2023年 1月26日から2023年 2月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	11,285,374円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,079,470,380円
分配準備積立金額	D	683,321,074円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,774,076,828円
当ファンドの期末残存口数	F	5,461,588,448口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,248円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	I=F × H/10,000	10,923,176円

2023年 2月28日から2023年 3月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	11,698,670円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,073,580,961円
分配準備積立金額	D	679,045,839円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,764,325,470円
当ファンドの期末残存口数	F	5,428,801,052口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,249円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	I=F × H/10,000	10,857,602円

2023年 3月28日から2023年 4月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	4,683,649円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,072,776,128円
分配準備積立金額	D	678,425,250円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,755,885,027円
当ファンドの期末残存口数	F	5,421,728,237口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,238円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	I=F × H/10,000	5,421,728円

2023年 4月26日から2023年 5月25日まで

項目		
----	--	--

費用控除後の配当等収益額	A	13,366,779円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,013,882,968円
分配準備積立金額	D	690,989,250円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,718,238,997円
当ファンドの期末残存口数	F	5,307,122,713口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,237円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	10,614,245円

2022年11月26日から2022年12月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	13,182,652円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,047,961,997円
分配準備積立金額	D	689,530,140円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,750,674,789円
当ファンドの期末残存口数	F	5,399,287,917口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,242円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	10,798,575円

費用控除後の配当等収益額	A	4,586,953円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,065,202,331円
分配準備積立金額	D	672,454,130円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,742,243,414円
当ファンドの期末残存口数	F	5,381,867,741口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,237円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	5,381,867円

2023年 5月26日から2023年 6月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	6,591,865円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,057,815,678円
分配準備積立金額	D	666,544,915円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,730,952,458円
当ファンドの期末残存口数	F	5,342,943,783口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,239円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	5,342,943円

## (金融商品に関する注記)

## (1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p>

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

## (2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2022年12月26日現在	当期 2023年 6月26日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

## (関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

## (その他の注記)

## 1 元本の移動

前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日		当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日	
期首元本額	5,342,838,869円	期首元本額	5,399,287,917円
期中追加設定元本額	299,419,443円	期中追加設定元本額	166,868,519円
期中一部解約元本額	242,970,395円	期中一部解約元本額	223,212,653円

## 2 有価証券関係 売買目的有価証券

種類	前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	65,789,665	61,244,910
親投資信託受益証券	0	98
合計	65,789,665	61,244,812

## 3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

### （4）附属明細表

#### 第1 有価証券明細表

##### (1) 株式(2023年6月26日現在)

該当事項はありません。

##### (2) 株式以外の有価証券(2023年6月26日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	アライアンス・バースタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ JPシェア	680,499	2,809,780,371	
		小計	680,499	2,809,780,371	100.0%
		合計		2,809,780,371	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	982,608	1,001,867	
		小計	982,608	1,001,867	0.0%
		合計		1,001,867	

合計		2,810,782,238
----	--	---------------

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

## 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

### 野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型

#### （1）貸借対照表

（単位：円）

	第26期 (2022年12月26日現在)	第27期 (2023年6月26日現在)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
コール・ローン	28,908,746	12,981,899
投資信託受益証券	713,508,444	722,079,520
親投資信託受益証券	1,002,063	1,001,867
流動資産合計	743,419,253	736,063,286
<b>資産合計</b>	<b>743,419,253</b>	<b>736,063,286</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
未払収益分配金	677,084	670,827
未払解約金	3,107,880	794,636
未払受託者報酬	104,247	133,410
未払委託者報酬	2,953,514	3,779,792
未払利息	44	25
その他未払費用	6,890	8,835
流動負債合計	6,849,659	5,387,525
<b>負債合計</b>	<b>6,849,659</b>	<b>5,387,525</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>元本等</b>		
元本	677,084,929	670,827,163
<b>剰余金</b>		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	59,484,665	59,848,598
（分配準備積立金）	202,661,604	170,971,535
元本等合計	736,569,594	730,675,761
<b>純資産合計</b>	<b>736,569,594</b>	<b>730,675,761</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>743,419,253</b>	<b>736,063,286</b>

#### （2）損益及び剰余金計算書

（単位：円）

	第26期 自 2022年6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年6月26日
<b>営業収益</b>		
受取配当金	17,950,100	17,253,250
受取利息	-	1
有価証券売買等損益	23,600,966	12,052,320
営業収益合計	5,650,866	5,200,931
<b>営業費用</b>		
支払利息	2,593	2,820
受託者報酬	104,247	133,410
委託者報酬	2,953,514	3,779,792

	第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
その他費用	6,890	8,835
営業費用合計	3,067,244	3,924,857
営業利益又は営業損失( )	8,718,110	1,276,074
経常利益又は経常損失( )	8,718,110	1,276,074
当期純利益又は当期純損失( )	8,718,110	1,276,074
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額( )	704,289	178,447
期首剰余金又は期首欠損金( )	59,137,548	59,484,665
剰余金増加額又は欠損金減少額	11,379,718	14,459,351
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	11,379,718	14,459,351
剰余金減少額又は欠損金増加額	2,341,696	14,522,218
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	2,341,696	14,522,218
分配金	677,084	670,827
期末剰余金又は期末欠損金( )	59,484,665	59,848,598

## (3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2022年12月27日から2023年 6月26日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

第26期 2022年12月26日現在	第27期 2023年 6月26日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 677,084,929口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 670,827,163口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額

1口当たり純資産額	1.0879円	1口当たり純資産額	1.0892円
(10,000口当たり純資産額)	(10,879円)	(10,000口当たり純資産額)	(10,892円)

## (損益及び剰余金計算書に関する注記)

第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日			第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日		
1. 分配金の計算過程			1. 分配金の計算過程		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	14,576,801円	費用控除後の配当等収益額	A	11,313,624円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	640,937,861円	収益調整金額	C	676,618,731円
分配準備積立金額	D	188,761,887円	分配準備積立金額	D	160,328,738円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	844,276,549円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	848,261,093円
当ファンドの期末残存口数	F	677,084,929口	当ファンドの期末残存口数	F	670,827,163口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	12,469円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	12,644円
10,000口当たり分配金額	H	10円	10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	677,084円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	670,827円

## (金融商品に関する注記)

## (1)金融商品の状況に関する事項

第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日		第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日	
1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。		1. 金融商品に対する取組方針 同左	
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。		2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左	
3. 金融商品に係るリスク管理体制		3. 金融商品に係るリスク管理体制	

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

## (2)金融商品の時価等に関する事項

第26期 2022年12月26日現在	第27期 2023年 6月26日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

## (関連当事者との取引に関する注記)

第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

## (その他の注記)

## 1 元本の移動



	第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
期首元本額	523,735,555円	期首元本額 677,084,929円
期中追加設定元本額	176,177,650円	期中追加設定元本額 164,183,233円
期中一部解約元本額	22,828,276円	期中一部解約元本額 170,440,999円

## 2 有価証券関係 売買目的有価証券

種類	第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	23,303,859	9,887,715
親投資信託受益証券	98	196
合計	23,303,957	9,887,911

## 3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

### （4）附属明細表

#### 第1 有価証券明細表

##### (1) 株式(2023年6月26日現在)

該当事項はありません。

##### (2) 株式以外の有価証券(2023年6月26日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケッツ・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ JPシェア	174,880	722,079,520	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.8%	174,880	722,079,520 99.9%	
	合計			722,079,520	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	982,608	1,001,867	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.1%	982,608	1,001,867 0.1%	
	合計			1,001,867	

合計		723,081,387
----	--	-------------

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

## 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

### 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型

#### (1) 貸借対照表

(単位：円)

	前期 (2022年12月26日現在)	当期 (2023年 6月26日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	50,592,063	61,769,254
投資信託受益証券	1,883,226,534	2,155,901,136
親投資信託受益証券	100,206	100,186
流動資産合計	1,933,918,803	2,217,770,576
資産合計	1,933,918,803	2,217,770,576
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	9,354,570	9,931,843
未払解約金	39	13,130,873
未払受託者報酬	53,993	61,362
未払委託者報酬	1,529,734	1,738,621
未払利息	77	122
その他未払費用	3,591	4,079
流動負債合計	10,942,004	24,866,900
負債合計	10,942,004	24,866,900
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	2,338,642,737	2,482,960,863
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	415,665,938	290,057,187
（分配準備積立金）	37,786,196	35,389,468
元本等合計	1,922,976,799	2,192,903,676
純資産合計	1,922,976,799	2,192,903,676
負債純資産合計	1,933,918,803	2,217,770,576

#### (2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
<b>営業収益</b>		
受取配当金	50,190,760	61,017,080
受取利息	-	3
有価証券売買等損益	69,668,544	156,914,382
営業収益合計	19,477,784	217,931,465
<b>営業費用</b>		
支払利息	8,535	6,125
受託者報酬	277,441	332,006
委託者報酬	7,860,682	9,406,917

	前期		当期	
	自 至	2022年 6月28日 2022年12月26日	自 至	2022年12月27日 2023年 6月26日
その他費用		18,437		22,071
営業費用合計		8,165,095		9,767,119
営業利益又は営業損失（ ）		27,642,879		208,164,346
経常利益又は経常損失（ ）		27,642,879		208,164,346
当期純利益又は当期純損失（ ）		27,642,879		208,164,346
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）		144,661		720,845
期首剰余金又は期首欠損金（ ）		256,490,500		415,665,938
剰余金増加額又は欠損金減少額		31,701,336		18,021,066
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		31,701,336		18,021,066
剰余金減少額又は欠損金増加額		114,954,146		41,191,122
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		114,954,146		41,191,122
分配金		48,424,410		58,664,694
期末剰余金又は期末欠損金（ ）		415,665,938		290,057,187

## (3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2022年12月27日から2023年 6月26日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2022年12月26日現在	当期 2023年 6月26日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 2,338,642,737口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 2,482,960,863口

2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額	元本の欠損 415,665,938円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額	元本の欠損 290,057,187円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1口当たり純資産額 0.8223円 (10,000口当たり純資産額) (8,223円)	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1口当たり純資産額 0.8832円 (10,000口当たり純資産額) (8,832円)

## (損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日																																																																																																																																																
<p>1. 分配金の計算過程</p> <p>2022年 6月28日から2022年 7月25日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>6,485,747円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>906,233,405円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>45,335,407円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>958,054,559円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,801,683,193口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>5,317円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>40円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>7,206,732円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2022年 7月26日から2022年 8月25日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>7,293,935円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>907,968,283円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>43,715,693円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>958,977,911円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,802,898,539口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>5,319円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>40円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>7,211,594円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2022年 8月26日から2022年 9月26日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>6,348,164円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>925,775,260円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	6,485,747円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	906,233,405円	分配準備積立金額	D	45,335,407円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	958,054,559円	当ファンドの期末残存口数	F	1,801,683,193口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,317円	10,000口当たり分配金額	H	40円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	7,206,732円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	7,293,935円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	907,968,283円	分配準備積立金額	D	43,715,693円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	958,977,911円	当ファンドの期末残存口数	F	1,802,898,539口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,319円	10,000口当たり分配金額	H	40円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	7,211,594円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	6,348,164円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	925,775,260円	<p>1. 分配金の計算過程</p> <p>2022年12月27日から2023年 1月25日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>9,528,422円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>1,202,371,764円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>37,664,056円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,249,564,242円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>2,355,251,588口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>5,305円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>40円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>9,421,006円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2023年 1月26日から2023年 2月27日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>9,306,977円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>1,254,055,532円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>37,767,908円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,301,130,417円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>2,453,016,973口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>5,304円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>40円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>9,812,067円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2023年 2月28日から2023年 3月27日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>8,760,857円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>1,247,965,000円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	9,528,422円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,202,371,764円	分配準備積立金額	D	37,664,056円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,249,564,242円	当ファンドの期末残存口数	F	2,355,251,588口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,305円	10,000口当たり分配金額	H	40円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	9,421,006円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	9,306,977円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,254,055,532円	分配準備積立金額	D	37,767,908円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,301,130,417円	当ファンドの期末残存口数	F	2,453,016,973口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,304円	10,000口当たり分配金額	H	40円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	9,812,067円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	8,760,857円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,247,965,000円
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	6,485,747円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	906,233,405円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	45,335,407円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	958,054,559円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	1,801,683,193口																																																																																																																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,317円																																																																																																																																															
10,000口当たり分配金額	H	40円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F × H/10,000	7,206,732円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	7,293,935円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	907,968,283円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	43,715,693円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	958,977,911円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	1,802,898,539口																																																																																																																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,319円																																																																																																																																															
10,000口当たり分配金額	H	40円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F × H/10,000	7,211,594円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	6,348,164円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	925,775,260円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	9,528,422円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	1,202,371,764円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	37,664,056円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,249,564,242円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	2,355,251,588口																																																																																																																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,305円																																																																																																																																															
10,000口当たり分配金額	H	40円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F × H/10,000	9,421,006円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	9,306,977円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	1,254,055,532円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	37,767,908円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,301,130,417円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	2,453,016,973口																																																																																																																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,304円																																																																																																																																															
10,000口当たり分配金額	H	40円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F × H/10,000	9,812,067円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	8,760,857円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	1,247,965,000円																																																																																																																																															

分配準備積立金額	D	43,568,349円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	975,691,773円
当ファンドの期末残存口数	F	1,836,098,045口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,313円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	7,344,392円

2022年 9月27日から2022年10月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	6,954,505円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,069,579,057円
分配準備積立金額	D	41,546,487円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,118,080,049円
当ファンドの期末残存口数	F	2,106,099,878口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,308円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	8,424,399円

2022年10月26日から2022年11月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	8,999,497円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,130,445,362円
分配準備積立金額	D	39,707,017円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,179,151,876円
当ファンドの期末残存口数	F	2,220,680,997口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,309円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	8,882,723円

2022年11月26日から2022年12月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	7,851,071円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,193,492,834円
分配準備積立金額	D	39,289,695円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,240,633,600円
当ファンドの期末残存口数	F	2,338,642,737口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,304円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	9,354,570円

分配準備積立金額	D	36,932,312円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,293,658,169円
当ファンドの期末残存口数	F	2,440,697,630口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,300円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	9,762,790円

2023年 3月28日から2023年 4月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	9,945,509円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,250,757,751円
分配準備積立金額	D	35,752,883円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,296,456,143円
当ファンドの期末残存口数	F	2,445,517,445口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,301円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	9,782,069円

2023年 4月26日から2023年 5月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	9,951,258円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,273,826,237円
分配準備積立金額	D	35,773,726円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,319,551,221円
当ファンドの期末残存口数	F	2,488,729,811口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,302円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	9,954,919円

2023年 5月26日から2023年 6月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	10,143,405円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,271,551,081円
分配準備積立金額	D	35,177,906円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,316,872,392円
当ファンドの期末残存口数	F	2,482,960,863口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,303円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	9,931,843円

## （金融商品に関する注記）

## (1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行っております。</p> <p>市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行っております。</p> <p>信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。</p> <p>流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>

## (2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2022年12月26日現在	当期 2023年 6月26日現在
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>同左</p> <p>2.時価の算定方法</p>

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	同左
---	----

## （関連当事者との取引に関する注記）

前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

## （その他の注記）

## 1 元本の移動

前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
期首元本額 1,801,963,750円	期首元本額 2,338,642,737円
期中追加設定元本額 743,445,256円	期中追加設定元本額 250,446,476円
期中一部解約元本額 206,766,269円	期中一部解約元本額 106,128,350円

## 2 有価証券関係

## 売買目的有価証券

種類	前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	64,043,697	105,645,888
親投資信託受益証券	0	10
合計	64,043,697	105,645,878

## 3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

## (4) 附属明細表

## 第1 有価証券明細表

## (1) 株式(2023年6月26日現在)

該当事項はありません。

## (2) 株式以外の有価証券(2023年6月26日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ USシェア	258,936	2,155,901,136	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 98.3%	258,936	2,155,901,136 100.0%	
	合計			2,155,901,136	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	98,261	100,186	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 0.0%	98,261	100,186 0.0%	
	合計			100,186	
合計				2,156,001,322	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

## 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

## 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型

## (1) 貸借対照表

(単位:円)

	第26期 (2022年12月26日現在)	第27期 (2023年6月26日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	54,127,919	80,150,822
投資信託受益証券	1,757,611,758	2,170,105,292
親投資信託受益証券	100,206	100,186
流動資産合計	1,811,839,883	2,250,356,300
資産合計	1,811,839,883	2,250,356,300
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	20,200,000	43,600,000
未払収益分配金	909,499	1,014,561
未払解約金	2,914,546	839
未払受託者報酬	244,825	321,189



	第26期 (2022年12月26日現在)	第27期 (2023年 6月26日現在)
未払委託者報酬	6,936,579	9,100,224
未払利息	83	159
その他未払費用	16,260	21,351
流動負債合計	31,221,792	54,058,323
負債合計	31,221,792	54,058,323
純資産の部		
元本等		
元本	909,499,366	1,014,561,662
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	871,118,725	1,181,736,315
（分配準備積立金）	143,230,923	205,347,465
元本等合計	1,780,618,091	2,196,297,977
純資産合計	1,780,618,091	2,196,297,977
負債純資産合計	1,811,839,883	2,250,356,300

## ( 2 ) 損益及び剰余金計算書

( 単位：円 )

	第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
営業収益		
受取配当金	44,028,840	59,105,080
受取利息	-	3
有価証券売買等損益	65,275,860	157,987,514
営業収益合計	21,247,020	217,092,597
営業費用		
支払利息	8,628	6,303
受託者報酬	244,825	321,189
委託者報酬	6,936,579	9,100,224
その他費用	16,260	21,351
営業費用合計	7,206,292	9,449,067
営業利益又は営業損失（ ）	28,453,312	207,643,530
経常利益又は経常損失（ ）	28,453,312	207,643,530
当期純利益又は当期純損失（ ）	28,453,312	207,643,530
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	483,911	6,317,238
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	509,587,397	871,118,725
剰余金増加額又は欠損金減少額	483,038,274	198,295,563
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	483,038,274	198,295,563
剰余金減少額又は欠損金増加額	91,660,224	87,989,704
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	91,660,224	87,989,704
分配金	909,499	1,014,561
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	871,118,725	1,181,736,315

## ( 3 ) 注記表

( 重要な会計方針に係る事項に関する注記 )

1.運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
-------------------	---

2.費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4.その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2022年12月27日から2023年 6月26日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

第26期 2022年12月26日現在	第27期 2023年 6月26日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 909,499,366口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 1,014,561,662口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.9578円 (10,000口当たり純資産額) (19,578円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.1648円 (10,000口当たり純資産額) (21,648円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>34,802,355円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>1,440,115,362円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>109,338,067円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,584,255,784円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>909,499,366口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>17,418円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>909,499円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	34,802,355円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,440,115,362円	分配準備積立金額	D	109,338,067円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,584,255,784円	当ファンドの期末残存口数	F	909,499,366口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	17,418円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	909,499円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>54,343,041円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>21,401,821円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>1,640,524,480円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>130,617,164円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,846,886,506円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,014,561,662口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>18,203円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>1,014,561円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	54,343,041円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	21,401,821円	収益調整金額	C	1,640,524,480円	分配準備積立金額	D	130,617,164円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,846,886,506円	当ファンドの期末残存口数	F	1,014,561,662口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	18,203円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,014,561円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	34,802,355円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,440,115,362円																																																											
分配準備積立金額	D	109,338,067円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,584,255,784円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	909,499,366口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	17,418円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	909,499円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	54,343,041円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	21,401,821円																																																											
収益調整金額	C	1,640,524,480円																																																											
分配準備積立金額	D	130,617,164円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,846,886,506円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,014,561,662口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	18,203円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,014,561円																																																											

(金融商品に関する注記)

## (1)金融商品の状況に関する事項

第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
<p>1.金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行っております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行っております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

## (2)金融商品の時価等に関する事項

第26期 2022年12月26日現在	第27期 2023年 6月26日現在
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。</p> <p>2.時価の算定方法</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2.時価の算定方法</p>

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	同左
---	----

## （関連当事者との取引に関する注記）

第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

## （その他の注記）

## 1 元本の移動

第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
期首元本額 517,088,047円	期首元本額 909,499,366円
期中追加設定元本額 485,688,132円	期中追加設定元本額 197,045,551円
期中一部解約元本額 93,276,813円	期中一部解約元本額 91,983,255円

2 有価証券関係  
売買目的有価証券

種類	第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	63,340,953	156,137,447
親投資信託受益証券	10	20
合計	63,340,963	156,137,427

## 3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

## (4) 附属明細表

## 第1 有価証券明細表

## (1) 株式(2023年6月26日現在)

該当事項はありません。

## (2) 株式以外の有価証券(2023年6月26日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ USシェア	260,642	2,170,105,292	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 98.8%	260,642	2,170,105,292 100.0%	
	合計			2,170,105,292	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	98,261	100,186	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 0.0%	98,261	100,186 0.0%	
	合計			100,186	
合計				2,170,205,478	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

## 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

## 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

## (1) 貸借対照表

(単位:円)

	前期 (2022年12月26日現在)	当期 (2023年6月26日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	19,608,809	17,531,544
投資信託受益証券	1,074,105,100	1,110,292,040
親投資信託受益証券	1,002,062	1,001,866
流動資産合計	1,094,715,971	1,128,825,450
資産合計	1,094,715,971	1,128,825,450
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	4,315,405	4,133,191
未払解約金	731,088	2,962,521
未払受託者報酬	32,247	31,266
未払委託者報酬	913,625	885,859

	前期 (2022年12月26日現在)	当期 (2023年 6月26日現在)
未払利息	30	34
その他未払費用	2,138	2,073
流動負債合計	5,994,533	8,014,944
負債合計	5,994,533	8,014,944
純資産の部		
元本等		
元本	2,157,702,582	2,066,595,717
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金( )	1,068,981,144	945,785,211
(分配準備積立金)	120,604,434	111,017,186
元本等合計	1,088,721,438	1,120,810,506
純資産合計	1,088,721,438	1,120,810,506
負債純資産合計	1,094,715,971	1,128,825,450

## (2) 損益及び剰余金計算書

(単位:円)

	前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
営業収益		
受取配当金	25,590,660	23,968,940
受取利息	-	1
有価証券売買等損益	102,835,410	85,338,844
営業収益合計	77,244,750	109,307,785
営業費用		
支払利息	2,993	2,183
受託者報酬	195,104	178,685
委託者報酬	5,527,949	5,062,638
その他費用	12,939	11,849
営業費用合計	5,738,985	5,255,355
営業利益又は営業損失( )	82,983,735	104,052,430
経常利益又は経常損失( )	82,983,735	104,052,430
当期純利益又は当期純損失( )	82,983,735	104,052,430
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額( )	1,083,803	1,256,074
期首剰余金又は期首欠損金( )	1,036,759,524	1,068,981,144
剰余金増加額又は欠損金減少額	81,945,782	51,629,444
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	81,945,782	51,629,444
剰余金減少額又は欠損金増加額	5,421,733	5,850,125
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	5,421,733	5,850,125
分配金	26,845,737	25,379,742
期末剰余金又は期末欠損金( )	1,068,981,144	945,785,211

## (3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
-------------------	---

2.費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4.その他	当該財務諸表の特定期間は、2022年12月27日から2023年 6月26日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2022年12月26日現在	当期 2023年 6月26日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 2,157,702,582口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 2,066,595,717口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額  元本の欠損 1,068,981,144円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額  元本の欠損 945,785,211円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.5046円 (10,000口当たり純資産額) (5,046円)	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.5423円 (10,000口当たり純資産額) (5,423円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日																																																
1. 分配金の計算過程 2022年 6月28日から2022年 7月25日まで	1. 分配金の計算過程 2022年12月27日から2023年 1月25日まで																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>3,402,026円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>738,275,406円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>132,842,549円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>874,519,981円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>2,272,473,682口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F×10,000</td> <td>3,848円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	3,402,026円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	738,275,406円	分配準備積立金額	D	132,842,549円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	874,519,981円	当ファンドの期末残存口数	F	2,272,473,682口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,848円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>4,010,503円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>699,359,485円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>120,117,920円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>823,487,908円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>2,150,749,100口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F×10,000</td> <td>3,828円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	4,010,503円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	699,359,485円	分配準備積立金額	D	120,117,920円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	823,487,908円	当ファンドの期末残存口数	F	2,150,749,100口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,828円
項目																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	3,402,026円																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																															
収益調整金額	C	738,275,406円																																															
分配準備積立金額	D	132,842,549円																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	874,519,981円																																															
当ファンドの期末残存口数	F	2,272,473,682口																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,848円																																															
項目																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	4,010,503円																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																															
収益調整金額	C	699,359,485円																																															
分配準備積立金額	D	120,117,920円																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	823,487,908円																																															
当ファンドの期末残存口数	F	2,150,749,100口																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,828円																																															

10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	4,544,947円

2022年 7月26日から2022年 8月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	4,188,921円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	736,203,795円
分配準備積立金額	D	131,214,261円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	871,606,977円
当ファンドの期末残存口数	F	2,265,766,482口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,846円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	4,531,532円

2022年 8月26日から2022年 9月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	3,226,157円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	736,101,201円
分配準備積立金額	D	130,734,259円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	870,061,617円
当ファンドの期末残存口数	F	2,265,129,330口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,841円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	4,530,258円

2022年 9月27日から2022年10月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	3,370,166円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	726,378,883円
分配準備積立金額	D	127,640,366円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	857,389,415円
当ファンドの期末残存口数	F	2,234,883,178口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,836円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	4,469,766円

2022年10月26日から2022年11月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	4,168,785円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	723,904,084円

10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	4,301,498円

2023年 1月26日から2023年 2月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	3,040,850円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	697,329,482円
分配準備積立金額	D	119,369,473円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	819,739,805円
当ファンドの期末残存口数	F	2,144,184,646口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,823円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	4,288,369円

2023年 2月28日から2023年 3月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	3,223,854円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	695,044,661円
分配準備積立金額	D	117,623,067円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	815,891,582円
当ファンドの期末残存口数	F	2,136,828,673口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,818円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	4,273,657円

2023年 3月28日から2023年 4月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	3,877,570円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	685,207,340円
分配準備積立金額	D	114,830,290円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	803,915,200円
当ファンドの期末残存口数	F	2,106,243,555口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,816円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	4,212,487円

2023年 4月26日から2023年 5月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	3,286,675円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	678,491,426円



分配準備積立金額	D	125,984,766円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	854,057,635円
当ファンドの期末残存口数	F	2,226,914,650口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,835円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	4,453,829円

2022年11月26日から2022年12月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	3,142,811円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	701,510,553円
分配準備積立金額	D	121,777,028円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	826,430,392円
当ファンドの期末残存口数	F	2,157,702,582口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,830円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	4,315,405円

分配準備積立金額	D	113,278,477円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	795,056,578円
当ファンドの期末残存口数	F	2,085,270,400口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,812円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	4,170,540円

2023年 5月26日から2023年 6月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	3,845,888円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	672,520,358円
分配準備積立金額	D	111,304,489円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	787,670,735円
当ファンドの期末残存口数	F	2,066,595,717口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,811円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	4,133,191円

## (金融商品に関する注記)

## (1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p>

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

## (2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2022年12月26日現在	当期 2023年 6月26日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

## (関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

## (その他の注記)

## 1 元本の移動

前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日		当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日	
期首元本額	2,319,525,183円	期首元本額	2,157,702,582円
期中追加設定元本額	11,454,400円	期中追加設定元本額	11,839,922円
期中一部解約元本額	173,277,001円	期中一部解約元本額	102,946,787円

## 2 有価証券関係

## 売買目的有価証券

種類	前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	26,629,025	88,124,578
親投資信託受益証券	0	98
合計	26,629,025	88,124,480

## 3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

## (4) 附属明細表

## 第1 有価証券明細表

## (1) 株式(2023年6月26日現在)

該当事項はありません。

## (2) 株式以外の有価証券(2023年6月26日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	アライアンス・バースタイン・ ファンド - ノムラ・エマージ ング・マーケット・ボンド・ポート フォリオ - クラスJ AUシェア	194,107	1,110,292,040	
		小計	194,107	1,110,292,040	99.9%
		合計		1,110,292,040	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	982,607	1,001,866	
		小計	982,607	1,001,866	0.1%
		合計		1,001,866	

合計		1,111,293,906
----	--	---------------

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

## 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

### 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

#### (1) 貸借対照表

(単位：円)

	第26期 (2022年12月26日現在)	第27期 (2023年6月26日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	6,580,964	4,391,272
投資信託受益証券	195,629,532	212,886,960
親投資信託受益証券	100,205	100,185
流動資産合計	202,310,701	217,378,417
資産合計	202,310,701	217,378,417
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	126,008	124,893
未払解約金	2,680,053	232
未払受託者報酬	35,468	33,091
未払委託者報酬	1,004,828	937,509
未払利息	10	8
その他未払費用	2,298	2,147
流動負債合計	3,848,665	1,097,880
負債合計	3,848,665	1,097,880
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	126,008,337	124,893,068
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金( )	72,453,699	91,387,469
(分配準備積立金)	122,715,465	123,822,712
元本等合計	198,462,036	216,280,537
純資産合計	198,462,036	216,280,537
負債純資産合計	202,310,701	217,378,417

#### (2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	第26期 自 2022年6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年6月26日
<b>営業収益</b>		
受取配当金	4,675,120	4,428,080
有価証券売買等損益	19,810,852	16,344,808
営業収益合計	15,135,732	20,772,888
<b>営業費用</b>		
支払利息	550	410
受託者報酬	35,468	33,091
委託者報酬	1,004,828	937,509
その他費用	2,298	2,147

	第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
営業費用合計	1,043,144	973,157
営業利益又は営業損失（ ）	16,178,876	19,799,731
経常利益又は経常損失（ ）	16,178,876	19,799,731
当期純利益又は当期純損失（ ）	16,178,876	19,799,731
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	2,115,722	207,302
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	93,599,070	72,453,699
剰余金増加額又は欠損金減少額	1,033,373	1,220,148
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	1,033,373	1,220,148
剰余金減少額又は欠損金増加額	7,989,582	1,753,914
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	7,989,582	1,753,914
分配金	126,008	124,893
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	72,453,699	91,387,469

## ( 3 ) 注記表

## ( 重要な会計方針に係る事項に関する注記 )

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2022年12月27日から2023年 6月26日までとなっております。

## ( 重要な会計上の見積りに関する注記 )

該当事項はありません。

## ( 貸借対照表に関する注記 )

第26期 2022年12月26日現在	第27期 2023年 6月26日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 126,008,337口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 124,893,068口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.5750円	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.7317円

(10,000口当たり純資産額)	(15,750円)	(10,000口当たり純資産額)	(17,317円)
------------------	-----------	------------------	-----------

## (損益及び剰余金計算書に関する注記)

第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日			第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日		
1. 分配金の計算過程			1. 分配金の計算過程		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	3,403,922円	費用控除後の配当等収益額	A	4,201,045円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	116,813,823円	収益調整金額	C	117,707,479円
分配準備積立金額	D	119,437,551円	分配準備積立金額	D	119,746,560円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	239,655,296円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	241,655,084円
当ファンドの期末残存口数	F	126,008,337口	当ファンドの期末残存口数	F	124,893,068口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	19,018円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	19,348円
10,000口当たり分配金額	H	10円	10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	126,008円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	124,893円

## (金融商品に関する注記)

## (1)金融商品の状況に関する事項

第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	1. 金融商品に対する取組方針 同左
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。	2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	3. 金融商品に係るリスク管理体制

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

## (2)金融商品の時価等に関する事項

第26期 2022年12月26日現在	第27期 2023年 6月26日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

## (関連当事者との取引に関する注記)

第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

## (その他の注記)

## 1 元本の移動

	第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
期首元本額	136,024,960円	期首元本額 126,008,337円
期中追加設定元本額	1,672,930円	期中追加設定元本額 1,958,504円
期中一部解約元本額	11,689,553円	期中一部解約元本額 3,073,773円

## 2 有価証券関係

## 売買目的有価証券

種類	第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	17,404,512	16,195,638
親投資信託受益証券	10	20
合計	17,404,522	16,195,618

## 3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

## (4) 附属明細表

## 第1 有価証券明細表

## (1) 株式(2023年6月26日現在)

該当事項はありません。

## (2) 株式以外の有価証券(2023年6月26日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	アライアンス・バースタイン・ファンド - ノムラ・エマーゼン グ・マーケットツ・ボンド・ポート フォリオ - クラスJ AUシェア	37,218	212,886,960	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.4%	37,218	212,886,960 100.0%	
	合計			212,886,960	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	98,260	100,185	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	98,260	100,185 0.0%	
	合計			100,185	



合計		212,987,145
----	--	-------------

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

## 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

### 野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

#### （1）貸借対照表

（単位：円）

	前期 (2022年12月26日現在)	当期 (2023年 6月26日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	56,313,037	57,574,514
投資信託受益証券	3,297,686,418	3,759,140,016
親投資信託受益証券	1,002,063	1,001,867
未収入金	9,770,600	20,737,600
流動資産合計	3,364,772,118	3,838,453,997
資産合計	3,364,772,118	3,838,453,997
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	10,679,868	10,084,024
未払解約金	13,183,421	18,728,374
未払受託者報酬	94,893	104,276
未払委託者報酬	2,688,625	2,954,440
未払利息	86	114
その他未払費用	6,314	6,942
流動負債合計	26,653,207	31,878,170
負債合計	26,653,207	31,878,170
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	10,679,868,054	10,084,024,455
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	7,341,749,143	6,277,448,628
（分配準備積立金）	1,529,113,404	1,504,284,938
元本等合計	3,338,118,911	3,806,575,827
純資産合計	3,338,118,911	3,806,575,827
負債純資産合計	3,364,772,118	3,838,453,997

#### （2）損益及び剰余金計算書

（単位：円）

	前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
<b>営業収益</b>		
受取配当金	143,930,310	138,640,995
受取利息	-	4
有価証券売買等損益	20,161,190	604,743,702
営業収益合計	164,091,500	743,384,701
<b>営業費用</b>		
支払利息	9,501	7,590
受託者報酬	562,957	560,476

	前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
委託者報酬	15,950,359	15,880,014
その他費用	37,468	37,301
営業費用合計	16,560,285	16,485,381
営業利益又は営業損失（ ）	147,531,215	726,899,320
経常利益又は経常損失（ ）	147,531,215	726,899,320
当期純利益又は当期純損失（ ）	147,531,215	726,899,320
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	147,919	5,369,541
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	7,874,705,465	7,341,749,143
剰余金増加額又は欠損金減少額	487,308,320	439,914,155
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	487,308,320	439,914,155
剰余金減少額又は欠損金増加額	35,867,980	34,845,708
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	35,867,980	34,845,708
分配金	65,867,314	62,297,711
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	7,341,749,143	6,277,448,628

## ( 3 ) 注記表

( 重要な会計方針に係る事項に関する注記 )

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2022年12月27日から2023年 6月26日までとなっております。

( 重要な会計上の見積りに関する注記 )

該当事項はありません。

( 貸借対照表に関する注記 )

前期 2022年12月26日現在	当期 2023年 6月26日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 10,679,868,054口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 10,084,024,455口

2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額	元本の欠損 7,341,749,143円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額	元本の欠損 6,277,448,628円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1口当たり純資産額 (10,000口当たり純資産額) 0.3126円 (3,126円)	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1口当たり純資産額 (10,000口当たり純資産額) 0.3775円 (3,775円)

## (損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日																																																																																																																																																
<p>1. 分配金の計算過程</p> <p>2022年 6月28日から2022年 7月25日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>21,799,209円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>2,259,116,757円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>1,542,086,858円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>3,823,002,824円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>11,210,891,338口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>3,410円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>11,210,891円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2022年 7月26日から2022年 8月25日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>24,034,493円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>2,250,838,885円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>1,544,954,988円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>3,819,828,366円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>11,163,712,746口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>3,421円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>11,163,712円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2022年 8月26日から2022年 9月26日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>20,911,872円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>2,226,479,812円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	21,799,209円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	2,259,116,757円	分配準備積立金額	D	1,542,086,858円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,823,002,824円	当ファンドの期末残存口数	F	11,210,891,338口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,410円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	11,210,891円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	24,034,493円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	2,250,838,885円	分配準備積立金額	D	1,544,954,988円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,819,828,366円	当ファンドの期末残存口数	F	11,163,712,746口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,421円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	11,163,712円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	20,911,872円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	2,226,479,812円	<p>1. 分配金の計算過程</p> <p>2022年12月27日から2023年 1月25日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>22,776,525円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>2,153,009,879円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>1,522,926,144円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>3,698,712,548円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>10,647,719,020口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>3,473円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>10,647,719円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2023年 1月26日から2023年 2月27日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>20,340,736円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>2,133,452,693円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>1,519,222,012円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>3,673,015,441円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>10,545,261,954口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>3,483円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>10,545,261円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2023年 2月28日から2023年 3月27日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>20,777,528円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>2,125,937,385円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	22,776,525円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	2,153,009,879円	分配準備積立金額	D	1,522,926,144円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,698,712,548円	当ファンドの期末残存口数	F	10,647,719,020口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,473円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	10,647,719円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	20,340,736円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	2,133,452,693円	分配準備積立金額	D	1,519,222,012円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,673,015,441円	当ファンドの期末残存口数	F	10,545,261,954口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,483円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	10,545,261円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	20,777,528円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	2,125,937,385円
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	21,799,209円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	2,259,116,757円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	1,542,086,858円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,823,002,824円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	11,210,891,338口																																																																																																																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,410円																																																																																																																																															
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F × H/10,000	11,210,891円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	24,034,493円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	2,250,838,885円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	1,544,954,988円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,819,828,366円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	11,163,712,746口																																																																																																																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,421円																																																																																																																																															
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F × H/10,000	11,163,712円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	20,911,872円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	2,226,479,812円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	22,776,525円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	2,153,009,879円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	1,522,926,144円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,698,712,548円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	10,647,719,020口																																																																																																																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,473円																																																																																																																																															
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F × H/10,000	10,647,719円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	20,340,736円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	2,133,452,693円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	1,519,222,012円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,673,015,441円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	10,545,261,954口																																																																																																																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,483円																																																																																																																																															
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F × H/10,000	10,545,261円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	20,777,528円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	2,125,937,385円																																																																																																																																															

分配準備積立金額	D	1,539,186,971円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,786,578,655円
当ファンドの期末残存口数	F	11,037,335,634口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,430円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	11,037,335円

2022年 9月27日から2022年10月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	21,219,213円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	2,207,576,649円
分配準備積立金額	D	1,534,084,925円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,762,880,787円
当ファンドの期末残存口数	F	10,938,025,871口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,440円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	10,938,025円

2022年10月26日から2022年11月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	22,866,064円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	2,188,505,496円
分配準備積立金額	D	1,529,041,432円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,740,412,992円
当ファンドの期末残存口数	F	10,837,483,020口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,451円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	10,837,483円

2022年11月26日から2022年12月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	22,195,904円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	2,157,881,890円
分配準備積立金額	D	1,517,597,368円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,697,675,162円
当ファンドの期末残存口数	F	10,679,868,054口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,462円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	10,679,868円

分配準備積立金額	D	1,521,689,520円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,668,404,433円
当ファンドの期末残存口数	F	10,502,391,205口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,492円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	10,502,391円

2023年 3月28日から2023年 4月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	22,631,561円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	2,088,343,101円
分配準備積立金額	D	1,502,969,733円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,613,944,395円
当ファンドの期末残存口数	F	10,310,720,780口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,505円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	10,310,720円

2023年 4月26日から2023年 5月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	22,468,019円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	2,068,610,610円
分配準備積立金額	D	1,499,082,701円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,590,161,330円
当ファンドの期末残存口数	F	10,207,596,770口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,517円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	10,207,596円

2023年 5月26日から2023年 6月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	22,293,508円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	2,044,661,689円
分配準備積立金額	D	1,492,075,454円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,559,030,651円
当ファンドの期末残存口数	F	10,084,024,455口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,529円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	10,084,024円

## （金融商品に関する注記）

## (1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行っております。</p> <p>市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行っております。</p> <p>信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。</p> <p>流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>

## (2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2022年12月26日現在	当期 2023年 6月26日現在
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>同左</p> <p>2.時価の算定方法</p>

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	同左
---	----

## （関連当事者との取引に関する注記）

前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

## （その他の注記）

## 1 元本の移動

前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
期首元本額 11,333,131,427円	期首元本額 10,679,868,054円
期中追加設定元本額 51,757,461円	期中追加設定元本額 51,317,384円
期中一部解約元本額 705,020,834円	期中一部解約元本額 647,160,983円

## 2 有価証券関係

## 売買目的有価証券

種類	前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	29,657,256	325,772,118
親投資信託受益証券	0	98
合計	29,657,256	325,772,020

## 3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

## （４）附属明細表

## 第1 有価証券明細表

## (1) 株式(2023年6月26日現在)

該当事項はありません。

## (2) 株式以外の有価証券(2023年6月26日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ BRシェア	1,501,254	3,759,140,016	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.8%	1,501,254	3,759,140,016 100.0%	
	合計			3,759,140,016	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	982,608	1,001,867	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	982,608	1,001,867 0.0%	
	合計			1,001,867	
合計				3,760,141,883	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

## 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

## 野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

## （１）貸借対照表

(単位:円)

	第26期 (2022年12月26日現在)	第27期 (2023年6月26日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	8,495,944	7,861,365
投資信託受益証券	382,771,818	439,457,008
親投資信託受益証券	1,002,063	1,001,867
未収入金	1,794,600	-
流動資産合計	394,064,425	448,320,240
資産合計	394,064,425	448,320,240
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	271,711	254,092
未払解約金	3,667,750	138
未払受託者報酬	63,767	64,443

	第26期 (2022年12月26日現在)	第27期 (2023年 6月26日現在)
未払委託者報酬	1,806,723	1,825,857
未払利息	13	15
その他未払費用	4,184	4,238
流動負債合計	5,814,148	2,148,783
負債合計	5,814,148	2,148,783
純資産の部		
元本等		
元本	271,711,510	254,092,978
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金( )	116,538,767	192,078,479
(分配準備積立金)	285,783,032	281,627,751
元本等合計	388,250,277	446,171,457
純資産合計	388,250,277	446,171,457
負債純資産合計	394,064,425	448,320,240

## (2) 損益及び剰余金計算書

(単位:円)

	第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
営業収益		
受取配当金	16,299,405	15,858,810
有価証券売買等損益	2,090,064	70,006,394
営業収益合計	18,389,469	85,865,204
営業費用		
支払利息	934	811
受託者報酬	63,767	64,443
委託者報酬	1,806,723	1,825,857
その他費用	4,184	4,238
営業費用合計	1,875,608	1,895,349
営業利益又は営業損失( )	16,513,861	83,969,855
経常利益又は経常損失( )	16,513,861	83,969,855
当期純利益又は当期純損失( )	16,513,861	83,969,855
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額( )	170,901	722,752
期首剰余金又は期首欠損金( )	103,735,365	116,538,767
剰余金増加額又は欠損金減少額	384,791	313,893
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	384,791	313,893
剰余金減少額又は欠損金増加額	3,652,638	7,767,192
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	3,652,638	7,767,192
分配金	271,711	254,092
期末剰余金又は期末欠損金( )	116,538,767	192,078,479

## (3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
-------------------	---



2.費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4.その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2022年12月27日から2023年6月26日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

第26期 2022年12月26日現在	第27期 2023年6月26日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 271,711,510口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 254,092,978口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.4289円 (10,000口当たり純資産額) (14,289円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.7559円 (10,000口当たり純資産額) (17,559円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第26期 自 2022年6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年6月26日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>14,402,744円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>441,806,340円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>271,651,999円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>727,861,083円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>271,711,510口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>26,787円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>271,711円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	14,402,744円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	441,806,340円	分配準備積立金額	D	271,651,999円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	727,861,083円	当ファンドの期末残存口数	F	271,711,510口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	26,787円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	271,711円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>15,227,566円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>413,840,883円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>266,654,277円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>695,722,726円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>254,092,978口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>27,380円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>254,092円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	15,227,566円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	413,840,883円	分配準備積立金額	D	266,654,277円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	695,722,726円	当ファンドの期末残存口数	F	254,092,978口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	27,380円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	254,092円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	14,402,744円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	441,806,340円																																																											
分配準備積立金額	D	271,651,999円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	727,861,083円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	271,711,510口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	26,787円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	271,711円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	15,227,566円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	413,840,883円																																																											
分配準備積立金額	D	266,654,277円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	695,722,726円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	254,092,978口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	27,380円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	254,092円																																																											

(金融商品に関する注記)

## (1)金融商品の状況に関する事項

第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
<p>1.金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

## (2)金融商品の時価等に関する事項

第26期 2022年12月26日現在	第27期 2023年 6月26日現在
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2.時価の算定方法</p>

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	同左
---	----

## （関連当事者との取引に関する注記）

第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

## （その他の注記）

## 1 元本の移動

第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
期首元本額 280,733,486円	期首元本額 271,711,510円
期中追加設定元本額 965,590円	期中追加設定元本額 662,549円
期中一部解約元本額 9,987,566円	期中一部解約元本額 18,281,081円

2 有価証券関係  
売買目的有価証券

種類	第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	2,241,015	69,658,499
親投資信託受益証券	98	196
合計	2,240,917	69,658,303

## 3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

## (4) 附属明細表

## 第1 有価証券明細表

## (1) 株式(2023年6月26日現在)

該当事項はありません。

## (2) 株式以外の有価証券(2023年6月26日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ BRシェア	175,502	439,457,008	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 98.5%	175,502	439,457,008 99.8%	
	合計			439,457,008	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	982,608	1,001,867	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 0.2%	982,608	1,001,867 0.2%	
	合計			1,001,867	
合計				440,458,875	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

## 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

## 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

## (1) 貸借対照表

(単位:円)

	前期 (2022年12月26日現在)	当期 (2023年6月26日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	943,278	811,043
投資信託受益証券	47,585,726	45,518,643
親投資信託受益証券	100,206	100,186
流動資産合計	48,629,210	46,429,872
資産合計	48,629,210	46,429,872
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	101,811	95,628
未払受託者報酬	1,362	1,274
未払委託者報酬	38,630	36,069
未払利息	1	1

	前期 (2022年12月26日現在)	当期 (2023年 6月26日現在)
その他未払費用	72	71
流動負債合計	141,876	133,043
負債合計	141,876	133,043
純資産の部		
元本等		
元本	101,811,888	95,628,949
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	53,324,554	49,332,120
（分配準備積立金）	15,208,015	15,122,618
元本等合計	48,487,334	46,296,829
純資産合計	48,487,334	46,296,829
負債純資産合計	48,629,210	46,429,872

## ( 2 ) 損益及び剰余金計算書

( 単位：円 )

	前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
営業収益		
受取配当金	1,703,920	1,689,920
有価証券売買等損益	5,735,265	274,303
営業収益合計	4,031,345	1,415,617
営業費用		
支払利息	76	63
受託者報酬	8,016	7,472
委託者報酬	227,148	211,566
その他費用	462	415
営業費用合計	235,702	219,516
営業利益又は営業損失（ ）	4,267,047	1,196,101
経常利益又は経常損失（ ）	4,267,047	1,196,101
当期純利益又は当期純損失（ ）	4,267,047	1,196,101
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	5,996	60
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	48,178,102	53,324,554
剰余金増加額又は欠損金減少額	217,308	3,747,829
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	217,308	3,747,829
剰余金減少額又は欠損金増加額	481,352	359,861
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	481,352	359,861
分配金	609,365	591,575
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	53,324,554	49,332,120

## ( 3 ) 注記表

( 重要な会計方針に係る事項に関する注記 )

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
--------------------	--

2.費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4.その他	当該財務諸表の特定期間は、2022年12月27日から2023年 6月26日までとなっております。

（重要な会計上の見積りに関する注記）

該当事項はありません。

（貸借対照表に関する注記）

前期 2022年12月26日現在	当期 2023年 6月26日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 101,811,888口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 95,628,949口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額  元本の欠損 53,324,554円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額  元本の欠損 49,332,120円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.4762円 (10,000口当たり純資産額) (4,762円)	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.4841円 (10,000口当たり純資産額) (4,841円)

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日																																																												
1. 分配金の計算過程 2022年 6月28日から2022年 7月25日まで	1. 分配金の計算過程 2022年12月27日から2023年 1月25日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>244,431円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>26,661,294円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>14,330,319円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>41,236,044円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>101,360,831口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>4,068円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>101,360円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	244,431円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	26,661,294円	分配準備積立金額	D	14,330,319円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	41,236,044円	当ファンドの期末残存口数	F	101,360,831口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,068円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	101,360円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>260,759円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>26,680,737円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>15,060,061円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>42,001,557円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>100,920,637口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>4,161円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>100,920円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	260,759円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	26,680,737円	分配準備積立金額	D	15,060,061円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	42,001,557円	当ファンドの期末残存口数	F	100,920,637口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,161円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	100,920円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	244,431円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	26,661,294円																																																											
分配準備積立金額	D	14,330,319円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	41,236,044円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	101,360,831口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,068円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	101,360円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	260,759円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	26,680,737円																																																											
分配準備積立金額	D	15,060,061円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	42,001,557円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	100,920,637口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,161円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	100,920円																																																											

2022年 7月26日から2022年 8月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	275,864円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	26,701,735円
分配準備積立金額	D	14,469,998円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	41,447,597円
当ファンドの期末残存口数	F	101,452,053口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,085円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	101,452円

2022年 8月26日から2022年 9月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	240,943円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	26,743,638円
分配準備積立金額	D	14,644,410円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	41,628,991円
当ファンドの期末残存口数	F	101,554,871口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,099円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	101,554円

2022年 9月27日から2022年10月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	249,197円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	26,787,428円
分配準備積立金額	D	14,783,587円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	41,820,212円
当ファンドの期末残存口数	F	101,661,437口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,113円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	101,661円

2022年10月26日から2022年11月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	283,556円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	26,770,202円
分配準備積立金額	D	14,893,616円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	41,947,374円

2023年 1月26日から2023年 2月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	245,176円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	26,645,691円
分配準備積立金額	D	15,174,980円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	42,065,847円
当ファンドの期末残存口数	F	100,727,043口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,176円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	100,727円

2023年 2月28日から2023年 3月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	247,484円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	26,060,428円
分配準備積立金額	D	14,961,007円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	41,268,919円
当ファンドの期末残存口数	F	98,454,550口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,191円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	98,454円

2023年 3月28日から2023年 4月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	274,939円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	26,058,184円
分配準備積立金額	D	15,077,620円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	41,410,743円
当ファンドの期末残存口数	F	98,371,042口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,209円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	98,371円

2023年 4月26日から2023年 5月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	244,676円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	25,836,507円
分配準備積立金額	D	15,100,864円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	41,182,047円

当ファンドの期末残存口数	F	101,527,306口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	4,131円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	101,527円

2022年11月26日から2022年12月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	245,920円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	26,899,986円
分配準備積立金額	D	15,063,906円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	42,209,812円
当ファンドの期末残存口数	F	101,811,888口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	4,145円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	101,811円

当ファンドの期末残存口数	F	97,475,055口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	4,224円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	97,475円

2023年 5月26日から2023年 6月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	273,148円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	25,363,771円
分配準備積立金額	D	14,945,098円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	40,582,017円
当ファンドの期末残存口数	F	95,628,949口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	4,243円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	95,628円

## (金融商品に関する注記)

## (1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>



<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p><b>市場リスクの管理</b> 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p><b>信用リスクの管理</b> 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p><b>流動性リスクの管理</b> 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
--	----

## (2)金融商品の時価等に関する事項

<p>前期 2022年12月26日現在</p>	<p>当期 2023年 6月26日現在</p>
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法 <b>投資信託受益証券</b> （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 <b>親投資信託受益証券</b> （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 <b>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務</b> これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

## (関連当事者との取引に関する注記)

<p>前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日</p>	<p>当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日</p>
<p>市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。</p>	同左

## (その他の注記)

## 1 元本の移動

	前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
期首元本額	101,288,865円	101,811,888円
期中追加設定元本額	924,311円	663,572円
期中一部解約元本額	401,288円	6,846,511円

## 2 有価証券関係 売買目的有価証券

種類	前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	876,774	4,010,271
親投資信託受益証券	0	10
合計	876,774	4,010,261

## 3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

### （4）附属明細表

#### 第1 有価証券明細表

##### (1) 株式(2023年6月26日現在)

該当事項はありません。

##### (2) 株式以外の有価証券(2023年6月26日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	アライアンス・バースタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ ZAシェア	13,781	45,518,643	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.3%	13,781	45,518,643 99.8%	
	合計			45,518,643	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	98,261	100,186	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.2%	98,261	100,186 0.2%	
	合計			100,186	

合計		45,618,829
----	--	------------

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

## 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

## 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

### (1) 貸借対照表

(単位：円)

	第26期 (2022年12月26日現在)	第27期 (2023年6月26日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	191,432	223,685
投資信託受益証券	9,279,200	9,796,698
親投資信託受益証券	10,020	10,018
流動資産合計	9,480,652	10,030,401
資産合計	9,480,652	10,030,401
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	30,000	50,000
未払収益分配金	6,052	6,211
未払解約金	101	117
未払受託者報酬	1,525	1,508
未払委託者報酬	43,033	42,900
その他未払費用	127	126
流動負債合計	80,838	100,862
負債合計	80,838	100,862
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	6,052,711	6,211,773
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	3,347,103	3,717,766
（分配準備積立金）	3,738,791	4,014,609
元本等合計	9,399,814	9,929,539
純資産合計	9,399,814	9,929,539
負債純資産合計	9,480,652	10,030,401

### (2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	第26期 自 2022年6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年6月26日
<b>営業収益</b>		
受取配当金	324,940	345,040
有価証券売買等損益	1,071,680	2,624
営業収益合計	746,740	342,416
<b>営業費用</b>		
支払利息	-	1
受託者報酬	1,525	1,508
委託者報酬	43,033	42,900
その他費用	127	126

	第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
営業費用合計	44,685	44,535
営業利益又は営業損失（ ）	791,425	297,881
経常利益又は経常損失（ ）	791,425	297,881
当期純利益又は当期純損失（ ）	791,425	297,881
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	1,976	250
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	4,007,747	3,347,103
剰余金増加額又は欠損金減少額	147,596	95,175
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	147,596	95,175
剰余金減少額又は欠損金増加額	12,739	16,432
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	12,739	16,432
分配金	6,052	6,211
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	3,347,103	3,717,766

## ( 3 ) 注記表

## ( 重要な会計方針に係る事項に関する注記 )

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2022年12月27日から2023年 6月26日までとなっております。

## ( 重要な会計上の見積りに関する注記 )

該当事項はありません。

## ( 貸借対照表に関する注記 )

第26期 2022年12月26日現在	第27期 2023年 6月26日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 6,052,711口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 6,211,773口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.5530円	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.5985円

(10,000口当たり純資産額)	(15,530円)	(10,000口当たり純資産額)	(15,985円)
------------------	-----------	------------------	-----------

## (損益及び剰余金計算書に関する注記)

第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日			第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日		
1. 分配金の計算過程			1. 分配金の計算過程		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	280,084円	費用控除後の配当等収益額	A	300,242円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	9,420,249円	収益調整金額	C	9,788,444円
分配準備積立金額	D	3,464,759円	分配準備積立金額	D	3,720,578円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	13,165,092円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	13,809,264円
当ファンドの期末残存口数	F	6,052,711口	当ファンドの期末残存口数	F	6,211,773口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	21,750円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	22,230円
10,000口当たり分配金額	H	10円	10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	6,052円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	6,211円

## (金融商品に関する注記)

## (1)金融商品の状況に関する事項

第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	1. 金融商品に対する取組方針 同左
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。	2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	3. 金融商品に係るリスク管理体制

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

## (2)金融商品の時価等に関する事項

第26期 2022年12月26日現在	第27期 2023年 6月26日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

## (関連当事者との取引に関する注記)

第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

## (その他の注記)

## 1 元本の移動

	第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
期首元本額	5,809,810円	期首元本額 6,052,711円
期中追加設定元本額	261,537円	期中追加設定元本額 188,994円
期中一部解約元本額	18,636円	期中一部解約元本額 29,932円

## 2 有価証券関係 売買目的有価証券

種類	第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	1,071,679	2,716
親投資信託受益証券	1	2
合計	1,071,680	2,718

## 3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

### （4）附属明細表

#### 第1 有価証券明細表

##### (1) 株式(2023年6月26日現在)

該当事項はありません。

##### (2) 株式以外の有価証券(2023年6月26日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	アライアンス・バースタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ ZAシェア	2,966	9,796,698	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.7%	2,966	9,796,698 99.9%	
	合計			9,796,698	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	9,826	10,018	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.1%	9,826	10,018 0.1%	
	合計			10,018	

合計		9,806,716
----	--	-----------

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

## 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

### 野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型

#### （1）貸借対照表

（単位：円）

	前期 (2022年12月26日現在)	当期 (2023年 6月26日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	7,515,025	7,405,877
投資信託受益証券	420,285,564	422,028,873
親投資信託受益証券	1,002,062	1,001,866
流動資産合計	428,802,651	430,436,616
資産合計	428,802,651	430,436,616
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	1,987,124	1,928,303
未払解約金	53	154,295
未払受託者報酬	12,342	12,220
未払委託者報酬	349,645	346,212
未払利息	11	14
その他未払費用	810	804
流動負債合計	2,349,985	2,441,848
負債合計	2,349,985	2,441,848
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	496,781,089	482,075,901
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	70,328,423	54,081,133
（分配準備積立金）	29,706,834	30,211,802
元本等合計	426,452,666	427,994,768
純資産合計	426,452,666	427,994,768
負債純資産合計	428,802,651	430,436,616

#### （2）損益及び剰余金計算書

（単位：円）

	前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
<b>営業収益</b>		
受取配当金	15,044,940	14,621,880
有価証券売買等損益	40,321,226	13,703,813
営業収益合計	25,276,286	28,325,693
<b>営業費用</b>		
支払利息	1,187	1,002
受託者報酬	74,326	70,350
委託者報酬	2,105,734	1,993,147
その他費用	4,891	4,621



	前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
営業費用合計	2,186,138	2,069,120
営業利益又は営業損失( )	27,462,424	26,256,573
経常利益又は経常損失( )	27,462,424	26,256,573
当期純利益又は当期純損失( )	27,462,424	26,256,573
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額( )	255,983	91,623
期首剰余金又は期首欠損金( )	32,384,911	70,328,423
剰余金増加額又は欠損金減少額	2,249,710	2,466,843
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	2,249,710	2,466,843
剰余金減少額又は欠損金増加額	375,661	648,860
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	375,661	648,860
分配金	12,099,154	11,735,643
期末剰余金又は期末欠損金( )	70,328,423	54,081,133

## (3) 注記表

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2022年12月27日から2023年 6月26日までとなっております。

## (重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

## (貸借対照表に関する注記)

前期 2022年12月26日現在	当期 2023年 6月26日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 496,781,089口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 482,075,901口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額

元本の欠損	70,328,423円	元本の欠損	54,081,133円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額		3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	0.8584円	1口当たり純資産額	0.8878円
(10,000口当たり純資産額)	(8,584円)	(10,000口当たり純資産額)	(8,878円)

## ( 損益及び剰余金計算書に関する注記 )

前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日			当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日		
1. 分配金の計算過程			1. 分配金の計算過程		
2022年 6月28日から2022年 7月25日まで			2022年12月27日から2023年 1月25日まで		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,181,866円	費用控除後の配当等収益額	A	2,431,954円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	83,152,358円	収益調整金額	C	81,150,911円
分配準備積立金額	D	29,245,097円	分配準備積立金額	D	29,636,869円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	114,579,321円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	113,219,734円
当ファンドの期末残存口数	F	509,730,296口	当ファンドの期末残存口数	F	496,200,124口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,247円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,281円
10,000口当たり分配金額	H	40円	10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	2,038,921円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,984,800円
2022年 7月26日から2022年 8月25日まで			2023年 1月26日から2023年 2月27日まで		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,412,612円	費用控除後の配当等収益額	A	2,049,240円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	82,477,492円	収益調整金額	C	79,915,991円
分配準備積立金額	D	29,117,184円	分配準備積立金額	D	29,604,703円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	114,007,288円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	111,569,934円
当ファンドの期末残存口数	F	505,408,243口	当ファンドの期末残存口数	F	488,457,334口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,255円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,284円
10,000口当たり分配金額	H	40円	10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	2,021,632円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,953,829円
2022年 8月26日から2022年 9月26日まで			2023年 2月28日から2023年 3月27日まで		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,113,721円	費用控除後の配当等収益額	A	2,116,344円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	82,577,720円	収益調整金額	C	79,949,669円
分配準備積立金額	D	29,508,144円	分配準備積立金額	D	29,662,508円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	114,199,585円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	111,728,521円

当ファンドの期末残存口数	F	505,860,493口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	2,257円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	2,023,441円

2022年 9月27日から2022年10月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,182,200円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	82,704,811円
分配準備積立金額	D	29,598,300円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	114,485,311円
当ファンドの期末残存口数	F	506,432,600口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	2,260円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	2,025,730円

2022年10月26日から2022年11月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,457,218円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	81,786,738円
分配準備積立金額	D	29,384,865円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	113,628,821円
当ファンドの期末残存口数	F	500,576,639口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	2,269円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	2,002,306円

2022年11月26日から2022年12月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,112,240円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	81,208,309円
分配準備積立金額	D	29,581,718円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	112,902,267円
当ファンドの期末残存口数	F	496,781,089口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	2,272円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	1,987,124円

当ファンドの期末残存口数	F	488,432,646口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	2,287円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	1,953,730円

2023年 3月28日から2023年 4月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,352,512円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	80,092,479円
分配準備積立金額	D	29,823,891円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	112,268,882円
当ファンドの期末残存口数	F	489,062,355口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	2,295円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	1,956,249円

2023年 4月26日から2023年 5月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,100,149円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	80,234,001円
分配準備積立金額	D	30,218,730円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	112,552,880円
当ファンドの期末残存口数	F	489,683,194口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	2,298円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	1,958,732円

2023年 5月26日から2023年 6月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,340,955円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	79,103,558円
分配準備積立金額	D	29,799,150円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	111,243,663円
当ファンドの期末残存口数	F	482,075,901口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	2,307円
10,000口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	1,928,303円

(金融商品に関する注記)

## (1)金融商品の状況に関する事項

<p style="text-align: center;">前期</p> <p style="text-align: center;">自 2022年 6月28日</p> <p style="text-align: center;">至 2022年12月26日</p>	<p style="text-align: center;">当期</p> <p style="text-align: center;">自 2022年12月27日</p> <p style="text-align: center;">至 2023年 6月26日</p>
<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行っております。</p> <p style="padding-left: 2em;">市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行っております。</p> <p style="padding-left: 2em;">信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。</p> <p style="padding-left: 2em;">流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>

## (2)金融商品の時価等に関する事項

<p style="text-align: center;">前期</p> <p style="text-align: center;">2022年12月26日現在</p>	<p style="text-align: center;">当期</p> <p style="text-align: center;">2023年 6月26日現在</p>
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>同左</p> <p>2.時価の算定方法</p>

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	同左
---	----

## （関連当事者との取引に関する注記）

前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

## （その他の注記）

## 1 元本の移動

前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
期首元本額 510,940,894円	期首元本額 496,781,089円
期中追加設定元本額 3,351,169円	期中追加設定元本額 4,875,147円
期中一部解約元本額 17,510,974円	期中一部解約元本額 19,580,335円

## 2 有価証券関係

## 売買目的有価証券

種類	前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	8,993,154	12,394,917
親投資信託受益証券	0	98
合計	8,993,154	12,394,819

## 3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

## (4) 附属明細表

## 第1 有価証券明細表

## (1) 株式(2023年6月26日現在)

該当事項はありません。

## (2) 株式以外の有価証券(2023年6月26日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ CNシェア	40,113	422,028,873	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 98.6%	40,113	422,028,873 99.8%	
	合計			422,028,873	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	982,607	1,001,866	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 0.2%	982,607	1,001,866 0.2%	
	合計			1,001,866	
合計				423,030,739	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

## 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

## 野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型

## (1) 貸借対照表

(単位:円)

	第26期 (2022年12月26日現在)	第27期 (2023年6月26日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	6,281,913	6,443,676
投資信託受益証券	335,816,856	356,093,766
親投資信託受益証券	1,002,063	1,001,867
流動資産合計	343,100,832	363,539,309
資産合計	343,100,832	363,539,309
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	149,860	149,450
未払解約金	175	51,890
未払受託者報酬	58,021	57,732
未払委託者報酬	1,643,822	1,635,594

	第26期 (2022年12月26日現在)	第27期 (2023年 6月26日現在)
未払利息	9	12
その他未払費用	3,804	3,800
流動負債合計	1,855,691	1,898,478
負債合計	1,855,691	1,898,478
純資産の部		
元本等		
元本	149,860,704	149,450,469
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	191,384,437	212,190,362
（分配準備積立金）	235,260,788	245,400,694
元本等合計	341,245,141	361,640,831
純資産合計	341,245,141	361,640,831
負債純資産合計	343,100,832	363,539,309

## ( 2 ) 損益及び剰余金計算書

( 単位：円 )

	第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
営業収益		
受取配当金	11,783,580	12,031,140
有価証券売買等損益	31,495,554	11,173,414
営業収益合計	19,711,974	23,204,554
営業費用		
支払利息	832	699
受託者報酬	58,021	57,732
委託者報酬	1,643,822	1,635,594
その他費用	3,804	3,800
営業費用合計	1,706,479	1,697,825
営業利益又は営業損失（ ）	21,418,453	21,506,729
経常利益又は経常損失（ ）	21,418,453	21,506,729
当期純利益又は当期純損失（ ）	21,418,453	21,506,729
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	134,344	37,406
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	215,126,217	191,384,437
剰余金増加額又は欠損金減少額	112,088	167,184
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	112,088	167,184
剰余金減少額又は欠損金増加額	2,419,899	681,132
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	2,419,899	681,132
分配金	149,860	149,450
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	191,384,437	212,190,362

## ( 3 ) 注記表

( 重要な会計方針に係る事項に関する注記 )

1.運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券
-------------------	--

2.費用・収益の計上基準	基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4.その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2022年12月27日から2023年6月26日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

第26期 2022年12月26日現在	第27期 2023年6月26日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 149,860,704口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 149,450,469口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2,277円 (10,000口当たり純資産額) (22,771円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2,4198円 (10,000口当たり純資産額) (24,198円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第26期 自 2022年6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年6月26日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>10,002,663円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>49,157,301円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>225,407,985円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>284,567,949円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>149,860,704口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>18,988円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>149,860円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	10,002,663円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	49,157,301円	分配準備積立金額	D	225,407,985円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	284,567,949円	当ファンドの期末残存口数	F	149,860,704口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	18,988円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	149,860円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>11,126,853円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>49,221,652円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>234,423,291円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>294,771,796円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>149,450,469口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>19,723円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>149,450円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	11,126,853円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	49,221,652円	分配準備積立金額	D	234,423,291円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	294,771,796円	当ファンドの期末残存口数	F	149,450,469口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	19,723円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	149,450円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	10,002,663円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	49,157,301円																																																											
分配準備積立金額	D	225,407,985円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	284,567,949円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	149,860,704口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	18,988円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	149,860円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	11,126,853円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	49,221,652円																																																											
分配準備積立金額	D	234,423,291円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	294,771,796円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	149,450,469口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	19,723円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	149,450円																																																											

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項



第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
<p>1.金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

## (2)金融商品の時価等に関する事項

第26期 2022年12月26日現在	第27期 2023年 6月26日現在
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2.時価の算定方法</p>

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	同左
---	----

## （関連当事者との取引に関する注記）

第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

## （その他の注記）

## 1 元本の移動

第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
期首元本額 151,491,885円	期首元本額 149,860,704円
期中追加設定元本額 80,982円	期中追加設定元本額 125,938円
期中一部解約元本額 1,712,163円	期中一部解約元本額 536,173円

2 有価証券関係  
売買目的有価証券

種類	第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	31,296,100	11,167,578
親投資信託受益証券	98	196
合計	31,296,198	11,167,382

## 3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

## （４）附属明細表

## 第1 有価証券明細表

## (1) 株式(2023年6月26日現在)

該当事項はありません。

## (2) 株式以外の有価証券(2023年6月26日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	アライアンス・バーンスタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ CNシェア	33,846	356,093,766	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.5%	33,846	356,093,766 99.7%	
	合計			356,093,766	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	982,608	1,001,867	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.3%	982,608	1,001,867 0.3%	
	合計			1,001,867	
合計				357,095,633	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

## 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

## 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型

## （１）貸借対照表

(単位:円)

	前期 (2022年12月26日現在)	当期 (2023年 6月26日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	15,270,942	17,078,252
投資信託受益証券	816,334,506	881,909,427
親投資信託受益証券	1,002,063	1,001,867
未収入金	9,471,500	-
流動資産合計	842,079,011	899,989,546
資産合計	842,079,011	899,989,546
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	3,683,019	3,506,866
未払解約金	15	57,296
未払受託者報酬	24,166	25,157

	前期 (2022年12月26日現在)	当期 (2023年 6月26日現在)
未払委託者報酬	684,662	712,750
未払利息	23	33
その他未払費用	1,601	1,668
流動負債合計	4,393,486	4,303,770
負債合計	4,393,486	4,303,770
純資産の部		
元本等		
元本	1,227,673,266	1,168,955,423
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	389,987,741	273,269,647
（分配準備積立金）	243,873,896	251,395,672
元本等合計	837,685,525	895,685,776
純資産合計	837,685,525	895,685,776
負債純資産合計	842,079,011	899,989,546

## (2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
営業収益		
受取配当金	45,351,600	43,530,040
受取利息	-	1
有価証券売買等損益	85,201,648	81,202,725
営業収益合計	39,850,048	124,732,766
営業費用		
支払利息	2,618	2,054
受託者報酬	149,341	139,386
委託者報酬	4,231,219	3,949,205
その他費用	9,893	9,228
営業費用合計	4,393,071	4,099,873
営業利益又は営業損失（ ）	44,243,119	120,632,893
経常利益又は経常損失（ ）	44,243,119	120,632,893
当期純利益又は当期純損失（ ）	44,243,119	120,632,893
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	721,149	684,363
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	349,069,052	389,987,741
剰余金増加額又は欠損金減少額	29,148,697	19,412,401
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	29,148,697	19,412,401
剰余金減少額又は欠損金増加額	2,372,648	1,344,498
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	2,372,648	1,344,498
分配金	22,730,470	21,298,339
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	389,987,741	273,269,647

## (3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
-------------------	---

2.費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4.その他	当該財務諸表の特定期間は、2022年12月27日から2023年 6月26日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2022年12月26日現在	当期 2023年 6月26日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 1,227,673,266口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 1,168,955,423口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 389,987,741円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 273,269,647円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.6823円 (10,000口当たり純資産額) (6,823円)	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.7662円 (10,000口当たり純資産額) (7,662円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日																																																
1. 分配金の計算過程 2022年 6月28日から2022年 7月25日まで	1. 分配金の計算過程 2022年12月27日から2023年 1月25日まで																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>7,106,887円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>444,554,073円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>242,582,990円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>694,243,950円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,316,095,350口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>5,275円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	7,106,887円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	444,554,073円	分配準備積立金額	D	242,582,990円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	694,243,950円	当ファンドの期末残存口数	F	1,316,095,350口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,275円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>7,156,102円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>404,937,119円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>237,121,380円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>649,214,601円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,194,174,814口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>5,436円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	7,156,102円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	404,937,119円	分配準備積立金額	D	237,121,380円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	649,214,601円	当ファンドの期末残存口数	F	1,194,174,814口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,436円
項目																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	7,106,887円																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																															
収益調整金額	C	444,554,073円																																															
分配準備積立金額	D	242,582,990円																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	694,243,950円																																															
当ファンドの期末残存口数	F	1,316,095,350口																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,275円																																															
項目																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	7,156,102円																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																															
収益調整金額	C	404,937,119円																																															
分配準備積立金額	D	237,121,380円																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	649,214,601円																																															
当ファンドの期末残存口数	F	1,194,174,814口																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,436円																																															

10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	$I=F \times H / 10,000$	3,948,286円

2022年 7月26日から2022年 8月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	7,464,635円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	430,972,110円
分配準備積立金額	D	238,100,300円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	676,537,045円
当ファンドの期末残存口数	F	1,275,476,591口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	5,304円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	$I=F \times H / 10,000$	3,826,429円

2022年 8月26日から2022年 9月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	6,754,769円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	428,114,503円
分配準備積立金額	D	239,978,909円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	674,848,181円
当ファンドの期末残存口数	F	1,266,683,603口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	5,327円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	$I=F \times H / 10,000$	3,800,050円

2022年 9月27日から2022年10月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	6,882,986円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	427,037,045円
分配準備積立金額	D	242,145,341円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	676,065,372円
当ファンドの期末残存口数	F	1,263,144,999口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	5,352円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	$I=F \times H / 10,000$	3,789,434円

2022年10月26日から2022年11月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	7,198,102円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	415,364,520円

10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	$I=F \times H / 10,000$	3,582,524円

2023年 1月26日から2023年 2月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	6,484,240円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	403,865,483円
分配準備積立金額	D	239,848,724円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	650,198,447円
当ファンドの期末残存口数	F	1,190,610,853口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	5,461円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	$I=F \times H / 10,000$	3,571,832円

2023年 2月28日から2023年 3月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	6,628,693円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	403,418,357円
分配準備積立金額	D	242,241,807円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	652,288,857円
当ファンドの期末残存口数	F	1,188,821,728口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	5,486円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	$I=F \times H / 10,000$	3,566,465円

2023年 3月28日から2023年 4月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	7,145,564円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	403,073,107円
分配準備積立金額	D	244,785,262円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	655,003,933円
当ファンドの期末残存口数	F	1,187,229,390口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	5,517円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	$I=F \times H / 10,000$	3,561,688円

2023年 4月26日から2023年 5月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	7,007,495円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	397,252,613円

分配準備積立金額	D	238,145,654円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	660,708,276円
当ファンドの期末残存口数	F	1,227,750,874口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,381円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	3,683,252円

2022年11月26日から2022年12月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	6,693,004円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	416,128,159円
分配準備積立金額	D	240,863,911円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	663,685,074円
当ファンドの期末残存口数	F	1,227,673,266口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,406円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	3,683,019円

分配準備積立金額	D	244,583,060円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	648,843,168円
当ファンドの期末残存口数	F	1,169,654,849口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,547円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	3,508,964円

2023年 5月26日から2023年 6月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	7,096,655円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	397,145,315円
分配準備積立金額	D	247,805,883円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	652,047,853円
当ファンドの期末残存口数	F	1,168,955,423口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,578円
10,000口当たり分配金額	H	30円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	3,506,866円

## (金融商品に関する注記)

## (1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

## (2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2022年12月26日現在	当期 2023年 6月26日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

## (関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

## (その他の注記)

## 1 元本の移動



	前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
期首元本額	1,317,088,453円	期首元本額 1,227,673,266円
期中追加設定元本額	8,191,321円	期中追加設定元本額 4,565,477円
期中一部解約元本額	97,606,508円	期中一部解約元本額 63,283,320円

## 2 有価証券関係

## 売買目的有価証券

種類	前期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	当期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	24,993,129	40,553,775
親投資信託受益証券	0	98
合計	24,993,129	40,553,677

## 3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

## (4) 附属明細表

## 第1 有価証券明細表

## (1) 株式(2023年6月26日現在)

該当事項はありません。

## (2) 株式以外の有価証券(2023年6月26日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	アライアンス・バースタイン・ファンド - ノムラ・エマーゼン グ・マーケットツ・ボンド・ポート フォリオ - クラスJ IDシェア	180,239	881,909,427	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.5%	180,239	881,909,427 99.9%	
	合計			881,909,427	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	982,608	1,001,867	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.1%	982,608	1,001,867 0.1%	
	合計			1,001,867	

合計		882,911,294
----	--	-------------

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

## 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

### 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型

#### (1) 貸借対照表

(単位：円)

	第26期 (2022年12月26日現在)	第27期 (2023年6月26日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	3,605,285	4,305,616
投資信託受益証券	191,173,554	207,913,356
親投資信託受益証券	100,206	100,186
流動資産合計	194,879,045	212,319,158
資産合計	194,879,045	212,319,158
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	89,981	85,176
未払解約金	414	56,641
未払受託者報酬	34,766	32,751
未払委託者報酬	984,969	927,853
未払利息	5	8
その他未払費用	2,264	2,123
流動負債合計	1,112,399	1,104,552
負債合計	1,112,399	1,104,552
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	89,981,551	85,176,519
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	103,785,095	126,038,087
（分配準備積立金）	103,561,285	107,491,362
元本等合計	193,766,646	211,214,606
純資産合計	193,766,646	211,214,606
負債純資産合計	194,879,045	212,319,158

#### (2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	第26期 自 2022年6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年6月26日
<b>営業収益</b>		
受取配当金	10,614,920	10,210,360
有価証券売買等損益	20,077,118	19,106,782
営業収益合計	9,462,198	29,317,142
<b>営業費用</b>		
支払利息	506	412
受託者報酬	34,766	32,751
委託者報酬	984,969	927,853
その他費用	2,264	2,123

	第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
営業費用合計	1,022,505	963,139
営業利益又は営業損失（ ）	10,484,703	28,354,003
経常利益又は経常損失（ ）	10,484,703	28,354,003
当期純利益又は当期純損失（ ）	10,484,703	28,354,003
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	676,076	517,329
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	124,407,738	103,785,095
剰余金増加額又は欠損金減少額	146,545	168,948
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	146,545	168,948
剰余金減少額又は欠損金増加額	10,870,580	5,667,454
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	10,870,580	5,667,454
分配金	89,981	85,176
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	103,785,095	126,038,087

## ( 3 ) 注記表

## ( 重要な会計方針に係る事項に関する注記 )

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2022年12月27日から2023年 6月26日までとなっております。

## ( 重要な会計上の見積りに関する注記 )

該当事項はありません。

## ( 貸借対照表に関する注記 )

第26期 2022年12月26日現在	第27期 2023年 6月26日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 89,981,551口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 85,176,519口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.1534円	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.4797円

(10,000口当たり純資産額)	(21,534円)	(10,000口当たり純資産額)	(24,797円)
------------------	-----------	------------------	-----------

## (損益及び剰余金計算書に関する注記)

第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日			第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日		
1. 分配金の計算過程			1. 分配金の計算過程		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	9,099,676円	費用控除後の配当等収益額	A	9,665,113円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	129,112,609円	収益調整金額	C	122,372,496円
分配準備積立金額	D	94,551,590円	分配準備積立金額	D	97,911,425円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	232,763,875円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	229,949,034円
当ファンドの期末残存口数	F	89,981,551口	当ファンドの期末残存口数	F	85,176,519口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	25,867円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	26,996円
10,000口当たり分配金額	H	10円	10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	89,981円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	85,176円

## (金融商品に関する注記)

## (1)金融商品の状況に関する事項

第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日		第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日	
1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。		1. 金融商品に対する取組方針 同左	
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。		2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左	
3. 金融商品に係るリスク管理体制		3. 金融商品に係るリスク管理体制	

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

## (2)金融商品の時価等に関する事項

第26期 2022年12月26日現在	第27期 2023年 6月26日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

## (関連当事者との取引に関する注記)

第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

## (その他の注記)

## 1 元本の移動

	第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
期首元本額	98,513,194円	期首元本額 89,981,551円
期中追加設定元本額	117,609円	期中追加設定元本額 134,161円
期中一部解約元本額	8,649,252円	期中一部解約元本額 4,939,193円

## 2 有価証券関係

## 売買目的有価証券

種類	第26期 自 2022年 6月28日 至 2022年12月26日	第27期 自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	18,882,580	18,827,781
親投資信託受益証券	10	20
合計	18,882,590	18,827,761

## 3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

## (4) 附属明細表

## 第1 有価証券明細表

## (1) 株式(2023年6月26日現在)

該当事項はありません。

## (2) 株式以外の有価証券(2023年6月26日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	アライアンス・バースタイン・ファンド - ノムラ・エマージング・マーケット・ボンド・ポートフォリオ - クラスJ IDシェア	42,492	207,913,356	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.4%	42,492	207,913,356 100.0%	
	合計			207,913,356	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	98,261	100,186	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	98,261	100,186 0.0%	
	合計			100,186	

合計		208,013,542
----	--	-------------

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

## 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

### (参考)

「野村新エマージング債券投信（通貨選択型）」の各ファンドは「野村マネー マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された親投資信託受益証券は、すべて同親投資信託の受益証券です。なお、以下に記載した状況は監査の対象外となっております。

## 野村マネー マザーファンド

### 貸借対照表

(単位：円)

(2023年 6月26日現在)

資産の部	
流動資産	
コール・ローン	4,179,381,129
地方債証券	110,194,382
特殊債券	292,270,880
未収利息	1,166,908
前払費用	226,085
流動資産合計	4,583,239,384
資産合計	4,583,239,384
負債の部	
流動負債	
未払利息	8,315
流動負債合計	8,315
負債合計	8,315
純資産の部	
元本等	
元本	4,494,950,072
剰余金	
期末剰余金又は期末欠損金( )	88,280,997
元本等合計	4,583,231,069
純資産合計	4,583,231,069
負債純資産合計	4,583,239,384

### 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.運用資産の評価基準及び評価方法	地方債証券、特殊債券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、価格情報会社の提供する価額等で評価しております。
2.費用・収益の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。

3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
-----------------------	--

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

2023年 6月26日現在	
1. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	1.0196円
(10,000口当たり純資産額)	(10,196円)

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

自 2022年12月27日 至 2023年 6月26日	
1.金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。
2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。当ファンドが保有する有価証券の詳細は、附属明細表に記載しております。これらは、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。
3.金融商品に係るリスク管理体制	委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行っております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行っております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。

(2)金融商品の時価等に関する事項

2023年 6月26日現在	
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	地方債証券、特殊債券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。



（その他の注記）

元本の移動及び期末元本額の内訳

2023年 6月26日現在	
期首	2022年12月27日
本報告書における開示対象ファンドの期首における当ファンドの元本額	4,722,236,369円
同期中における追加設定元本額	2,273,255,519円
同期中における一部解約元本額	2,500,541,816円
期末元本額	4,494,950,072円
期末元本額の内訳*	
野村世界業種別投資シリーズ（マネープール・ファンド）	805,437,059円
ノムラ・アジア・シリーズ（マネープール・ファンド）	69,810,367円
ネクストコア	2,282,012円
野村世界高金利通貨投信	34,318,227円
野村新世界高金利通貨投信	982,608円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド（欧州通貨コース）	982,609円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド（円コース）	982,609円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド（豪ドルコース）	982,609円
野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）毎月分配型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）年2回決算型	9,826円
野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）年2回決算型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型	98,260円
野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）年2回決算型	98,261円
野村日本ブランド株投資（円コース）毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資（豪ドルコース）毎月分配型	982,608円
野村日本ブランド株投資（ブラジルリアルコース）毎月分配型	982,608円
野村日本ブランド株投資（南アフリカランドコース）毎月分配型	98,261円
野村日本ブランド株投資（トルコリラコース）毎月分配型	982,607円
野村日本ブランド株投資（円コース）年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資（豪ドルコース）年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資（ブラジルリアルコース）年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資（南アフリカランドコース）年2回決算型	98,260円
野村日本ブランド株投資（トルコリラコース）年2回決算型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型	982,608円

野村新米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	98,261円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	98,260円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース)年2回決算型	98,261円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)年2回決算型	98,260円
野村新エマージング債券投信(円コース)毎月分配型	982,608円
野村新エマージング債券投信(米ドルコース)毎月分配型	98,261円
野村新エマージング債券投信(豪ドルコース)毎月分配型	982,607円
野村新エマージング債券投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	982,608円
野村新エマージング債券投信(南アフリカランドコース)毎月分配型	98,261円
野村新エマージング債券投信(中国元コース)毎月分配型	982,607円
野村新エマージング債券投信(インドネシアルピアコース)毎月分配型	982,608円
野村新エマージング債券投信(円コース)年2回決算型	982,608円
野村新エマージング債券投信(米ドルコース)年2回決算型	98,261円
野村新エマージング債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	98,260円
野村新エマージング債券投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	982,608円
野村新エマージング債券投信(南アフリカランドコース)年2回決算型	9,826円
野村新エマージング債券投信(中国元コース)年2回決算型	982,608円
野村新エマージング債券投信(インドネシアルピアコース)年2回決算型	98,261円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,834円
野村アジアC B投信(毎月分配型)	982,608円
野村グローバルC B投信(円コース)毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信(円コース)年2回決算型	984,543円
野村グローバルC B投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,543円
野村グローバルC B投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,543円
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA向け)	10,000円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(円コース)毎月分配型	984,252円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース)毎月分配型	98,261円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)毎月分配型	984,252円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	984,252円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(円コース)年2回決算型	984,252円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース)年2回決算型	98,261円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)年2回決算型	984,252円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	984,252円
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	982,609円
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	982,609円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース)毎月分配型	982,607円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	982,607円

野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（アジア通貨コース）毎月分配型	982,608円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（円コース）年2回決算型	98,261円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（資源国通貨コース）年2回決算型	98,261円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（アジア通貨コース）年2回決算型	98,261円
野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型	98,261円
野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型	983,768円
野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型	983,768円
野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型	983,768円
野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型	983,768円
野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型	983,768円
ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型	983,672円
野村テンプレトン・トータル・リターン Aコース	983,381円
野村テンプレトン・トータル・リターン Bコース	98,261円
野村テンプレトン・トータル・リターン Cコース	983,381円
野村テンプレトン・トータル・リターン Dコース	983,381円
野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,609円
野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型	98,262円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,609円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）年2回決算型	98,261円
野村グローバル高配当株プレミアム（円コース）毎月分配型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム（円コース）年2回決算型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	983,091円
野村アジアハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（アジア通貨セレクトコース）毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（アジア通貨セレクトコース）年2回決算型	982,898円
野村豪ドル債オープン・プレミアム毎月分配型	982,801円
野村豪ドル債オープン・プレミアム年2回決算型	491,401円
野村グローバルREITプレミアム（円コース）毎月分配型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム（円コース）年2回決算型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,608円
野村日本高配当株プレミアム（円コース）毎月分配型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム（円コース）年2回決算型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,415円
野村高配当インフラ関連株プレミアム（円コース）毎月分配型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム（円コース）年2回決算型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,029円

野村カルミニャック・ファンド Aコース	981,547円
野村カルミニャック・ファンド Bコース	981,547円
野村通貨選択日本株投信（米ドルコース）毎月分配型	981,451円
野村通貨選択日本株投信（ユーロコース）毎月分配型	966円
野村通貨選択日本株投信（豪ドルコース）毎月分配型	177,539円
野村通貨選択日本株投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型	398,357円
野村通貨選択日本株投信（トルコリラコース）毎月分配型	123,377円
野村通貨選択日本株投信（メキシコペソコース）毎月分配型	626,503円
野村通貨選択日本株投信（中国元コース）毎月分配型	23,859円
野村通貨選択日本株投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型	27,600円
野村通貨選択日本株投信（インドルピーコース）毎月分配型	149,947円
野村通貨選択日本株投信（米ドルコース）年2回決算型	981,451円
野村通貨選択日本株投信（ユーロコース）年2回決算型	3,114円
野村通貨選択日本株投信（豪ドルコース）年2回決算型	132,547円
野村通貨選択日本株投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型	100,946円
野村通貨選択日本株投信（トルコリラコース）年2回決算型	18,851円
野村通貨選択日本株投信（メキシコペソコース）年2回決算型	373,897円
野村通貨選択日本株投信（中国元コース）年2回決算型	13,042円
野村通貨選択日本株投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型	14,308円
野村通貨選択日本株投信（インドルピーコース）年2回決算型	63,772円
野村エマージング債券プレミアム毎月分配型	981,451円
野村エマージング債券プレミアム年2回決算型	981,451円
ノムラ THE USA Aコース	981,258円
ノムラ THE USA Bコース	981,258円
野村日本ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型	9,809円
野村日本ブランド株投資（メキシコペソコース）毎月分配型	9,809円
野村日本ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型	9,809円
野村日本ブランド株投資（メキシコペソコース）年2回決算型	9,809円
野村アジアハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型	9,808円
野村アジアハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型	9,808円
野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）毎月分配型	9,808円
野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）年2回決算型	9,808円
野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型	9,807円
野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型	9,807円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（米ドルコース）毎月分配型	9,807円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（米ドルコース）年2回決算型	9,807円
野村グローバルボンド投信 Aコース	98,049円
野村グローバルボンド投信 Bコース	980,489円
野村グローバルボンド投信 Cコース	98,049円
野村グローバルボンド投信 Dコース	980,489円
野村グローバルボンド投信 Eコース	98,049円
野村グローバルボンド投信 Fコース	980,489円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型	9,805円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）毎月分配型	9,805円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型	9,805円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）年2回決算型	9,805円
野村高配当インフラ関連株ファンド（円コース）毎月分配型	9,803円
野村高配当インフラ関連株ファンド（米ドルコース）毎月分配型	980,297円

野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース)毎月分配型	980,297円
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース)年2回決算型	9,803円
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース)年2回決算型	980,297円
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース)年2回決算型	9,803円
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA・EW向け)	9,801円
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド(野村SMA・EW向け)	9,801円
グローバル・ストック Aコース	97,953円
グローバル・ストック Bコース	979,528円
グローバル・ストック Cコース	97,953円
グローバル・ストック Dコース	116,529円
野村グローバル・クオリティ・グロース Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村グローバル・クオリティ・グロース Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村ファンドラップ債券プレミア	9,795円
野村ファンドラップオルタナティブプレミア	9,795円
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)毎月分配型	9,797円
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)年2回決算型	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Aコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Bコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Cコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Dコース	9,797円
(年3%目標払出)のむラップ・ファンド(普通型)	98,001円
(年6%目標払出)のむラップ・ファンド(普通型)	98,001円
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Aコース	98,011円
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Bコース	98,011円
野村環境リーダーズ戦略ファンド Aコース	98,020円
野村環境リーダーズ戦略ファンド Bコース	98,020円
マイライフ・エール(資産成長型)	98,049円
マイライフ・エール(年2%目標払出型)	98,049円
マイライフ・エール(年6%目標払出型)	98,049円
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド Aコース	98,059円
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド Bコース	98,059円
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド30(非課税適格機関投資家専用)	1,248,281,712円
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド50(適格機関投資家転売制限付)	158,756,834円
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)Kプライス(適格機関投資家専用)	1,486,454,639円
野村アンジェロ・ゴードンBDCファンド(為替ヘッジあり)2210(適格機関投資家転売制限付)	478,525,202円
野村DC運用戦略ファンド	85,180,134円
野村DCテンブルトン・トータル・リターン Aコース	9,818円
野村DCテンブルトン・トータル・リターン Bコース	9,818円
野村DC運用戦略ファンド(マイルド)	7,492,405円

\* は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

## 附属明細表

## 第1 有価証券明細表

(1) 株式(2023年6月26日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2023年6月26日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
地方債証券	日本円	京都府 公募平成25年度第7回	90,000,000	90,167,424	
		福岡県 公募平成25年度第4回	20,000,000	20,026,958	
	小計	銘柄数:2 組入時価比率:2.4%	110,000,000	110,194,382 27.4%	
	合計			110,194,382	
特殊債券	日本円	日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第195回	292,000,000	292,270,880	
	小計	銘柄数:1 組入時価比率:6.4%	292,000,000	292,270,880 72.6%	
	合計			292,270,880	
合計				402,465,262	

(注1)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

## 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

## 2 ファンドの現況

## 純資産額計算書

## 野村新エマージング債券投信(円コース)毎月分配型

2023年7月31日現在

資産総額	2,784,648,257円
負債総額	3,827,500円
純資産総額( - )	2,780,820,757円
発行済口数	5,161,311,194口
1口当たり純資産額( / )	0.5388円

## 野村新エマージング債券投信(円コース)年2回決算型

2023年7月31日現在

資産総額	717,067,702円
負債総額	660,580円
純資産総額（ - ）	716,407,122円
発行済口数	649,159,864口
1口当たり純資産額（ / ）	1.1036円

## 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型

2023年7月31日現在

資産総額	2,224,758,196円
負債総額	370,062円
純資産総額（ - ）	2,224,388,134円
発行済口数	2,519,691,837口
1口当たり純資産額（ / ）	0.8828円

## 野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型

2023年7月31日現在

資産総額	2,260,124,168円
負債総額	27,941,085円
純資産総額（ - ）	2,232,183,083円
発行済口数	1,026,752,804口
1口当たり純資産額（ / ）	2.1740円

## 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

2023年7月31日現在

資産総額	1,098,690,008円
負債総額	3,109,766円
純資産総額（ - ）	1,095,580,242円
発行済口数	2,052,549,992口
1口当たり純資産額（ / ）	0.5338円

## 野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

2023年7月31日現在

資産総額	211,354,008円
負債総額	198,901円
純資産総額（ - ）	211,155,107円

発行済口数	123,412,184口
1口当たり純資産額（ / ）	1.7110円

## 野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

2023年7月31日現在

資産総額	3,830,616,854円
負債総額	6,478,411円
純資産総額（ - ）	3,824,138,443円
発行済口数	9,972,410,690口
1口当たり純資産額（ / ）	0.3835円

## 野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

2023年7月31日現在

資産総額	452,480,837円
負債総額	409,181円
純資産総額（ - ）	452,071,656円
発行済口数	252,711,961口
1口当たり純資産額（ / ）	1.7889円

## 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

2023年7月31日現在

資産総額	47,876,919円
負債総額	8,587円
純資産総額（ - ）	47,868,332円
発行済口数	93,492,355口
1口当たり純資産額（ / ）	0.5120円

## 野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

2023年7月31日現在

資産総額	7,223,334円
負債総額	7,229円
純資産総額（ - ）	7,216,105円
発行済口数	4,258,267口
1口当たり純資産額（ / ）	1.6946円



## 野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型

2023年7月31日現在

資産総額	428,860,464円
負債総額	411,398円
純資産総額（ - ）	428,449,066円
発行済口数	479,854,284口
1口当たり純資産額（ / ）	0.8929円

## 野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型

2023年7月31日現在

資産総額	351,545,971円
負債総額	323,651円
純資産総額（ - ）	351,222,320円
発行済口数	143,650,748口
1口当たり純資産額（ / ）	2.4450円

## 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型

2023年7月31日現在

資産総額	874,088,668円
負債総額	1,901,586円
純資産総額（ - ）	872,187,082円
発行済口数	1,149,806,625口
1口当たり純資産額（ / ）	0.7586円

## 野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型

2023年7月31日現在

資産総額	210,433,133円
負債総額	194,404円
純資産総額（ - ）	210,238,729円
発行済口数	85,285,769口
1口当たり純資産額（ / ）	2.4651円

（参考）野村マネー マザーファンド

2023年7月31日現在

資産総額	4,089,544,904円
負債総額	607,738円
純資産総額（ - ）	4,088,937,166円
発行済口数	4,010,348,262口
1口当たり純資産額（ / ）	1.0196円

## 第三部【委託会社等の情報】

### 第1【委託会社等の概況】

#### 1 委託会社等の概況

< 更新後 >

##### (1) 資本金の額

2023年8月末現在、17,180百万円

会社が発行する株式総数 20,000,000株

発行済株式総数 5,150,693株

過去5年間における主な資本金の額の増減：該当事項はありません。

< 更新後 >

##### (2) 会社の機構

###### (a) 会社の意思決定機構

当社は監査等委員会設置会社であり、会社の機関として株主総会、取締役会のほか代表取締役および監査等委員会を設けております。各機関の権限は以下のとおりです。

###### 株主総会

株主により構成され、取締役・会計監査人の選任・解任、剰余金の配当の承認、定款変更・合併等の重要事項の承認等を行います。

###### 取締役会

取締役により構成され、当社の業務につき意思決定を行います。また代表取締役等を選任し、取締役の職務の執行を監督します。

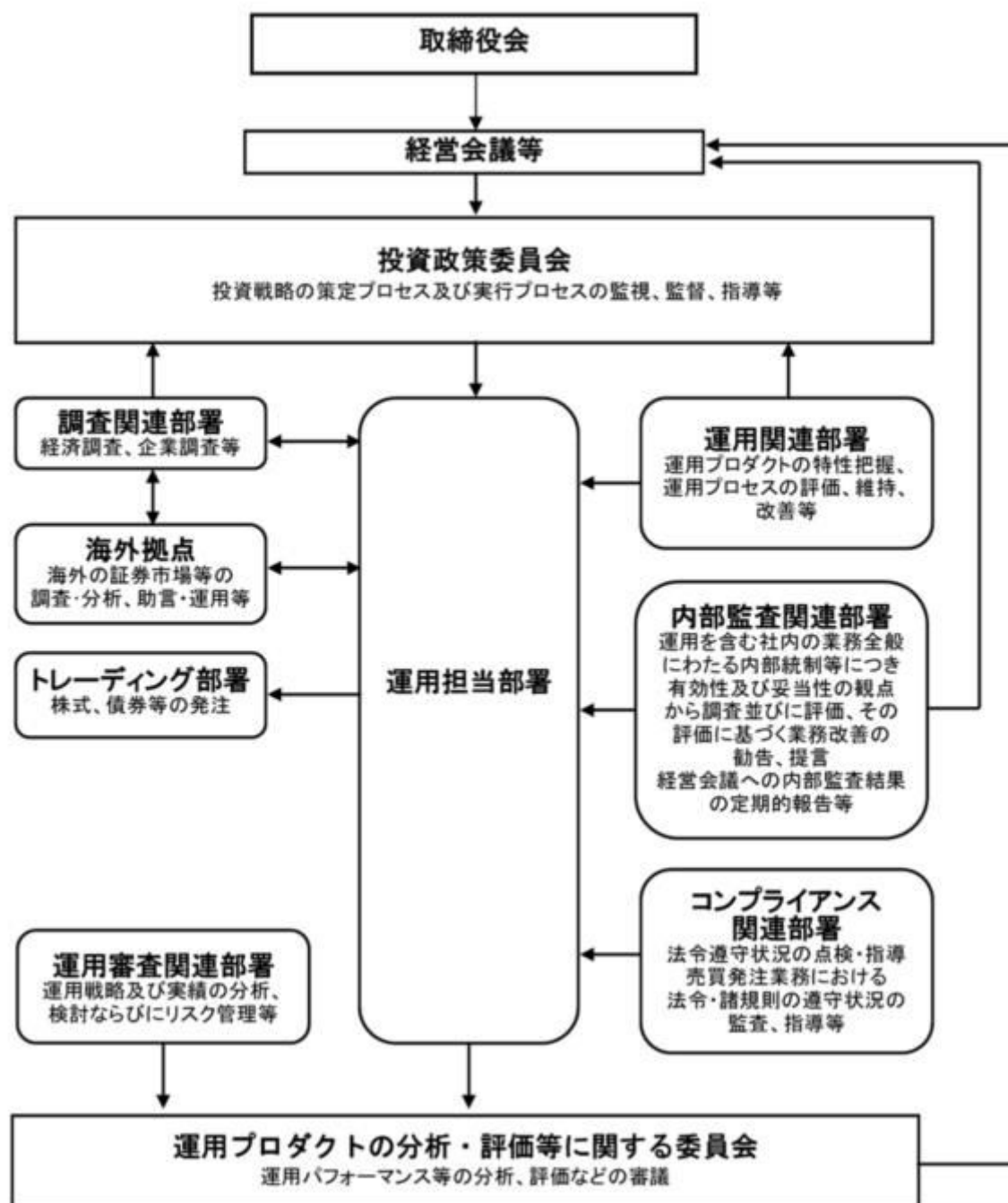
###### 代表取締役・業務執行取締役

代表取締役を含む各業務執行取締役は、当社の業務の執行を行います。代表取締役は当社を代表いたします。また取締役会により委任された一定の事項について、代表取締役を含む業務執行取締役で構成される経営会議が意思決定を行います。なお、当社は執行役員制度を導入しており、経営会議の構成員には執行役員が含まれます。

###### 監査等委員会

監査等委員である取締役3名以上（但し、過半数は社外取締役）で構成され、取締役の職務執行の適法性および妥当性に関する監査を行うとともに、株主総会に提出する会計監査人の選任・解任・不再任に関する議案の内容や監査等委員である取締役以外の取締役の選任・解任・辞任および報酬等についての監査等委員会としての意見を決定します。

## (b)投資信託の運用体制



## 2 事業の内容及び営業の概況

## &lt;更新後&gt;

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託者は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行っています。また「金融商品取引法」に定める第二種金融商品取引業に係る業務の一部及び投資助言業務を行っています。

委託者の運用する証券投資信託は2023年7月31日現在次の通りです(ただし、親投資信託を除きます。)

種類	本数	純資産総額(百万円)
追加型株式投資信託	1,012	44,968,856
単位型株式投資信託	188	688,054
追加型公社債投資信託	14	6,846,397
単位型公社債投資信託	474	1,013,943
合計	1,688	53,517,250

### 3 委託会社等の経理状況

< 更新後 >

1. 委託会社である野村アセットマネジメント株式会社(以下「委託会社」という)の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という)、ならびに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」(平成19年8月6日内閣府令第52号)により作成しております。
2. 財務諸表の記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。
3. 委託会社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、事業年度(2022年4月1日から2023年3月31日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人の監査を受けております。

#### (1) 貸借対照表

区分	注記 番号	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
		金額(百万円)	金額(百万円)
(資産の部)			
流動資産			
現金・預金		2,006	1,865
金銭の信託		35,894	42,108
有価証券		29,300	21,900
前払金		11	11
前払費用		454	775
未収入金		694	1,775
未収委託者報酬		27,176	26,116
未収運用受託報酬		4,002	3,780
短期貸付金		1,835	1,001
未収還付法人税等		-	2,083
その他		57	84
貸倒引当金		15	15
流動資産計		101,417	101,486
固定資産			
有形固定資産		1,744	1,335
建物	2	1,219	906

器具備品	2	525		428	
無形固定資産			5,210		5,563
ソフトウェア		5,209		5,562	
その他		0		0	
投資その他の資産			16,067		16,336
投資有価証券		2,201		1,793	
関係会社株式		9,214		10,025	
長期差入保証金		443		520	
長期前払費用		13		10	
前払年金費用		1,297		1,553	
繰延税金資産		2,784		2,340	
その他		112		92	
固定資産計			23,023		23,235
資産合計			124,440		124,722

		前事業年度 (2022年3月31日)		当事業年度 (2023年3月31日)	
区分	注記 番号	金額(百万円)		金額(百万円)	
(負債の部)					
流動負債					
預り金			120		124
未払金			17,615		17,879
未払収益分配金		0		0	
未払償還金		17		57	
未払手数料		8,357		8,409	
関係会社未払金		8,149		8,911	
その他未払金		1,089		500	
未払費用	1		9,512		9,682
未払法人税等			1,319		1,024
前受収益			22		22
賞与引当金			4,416		3,635
その他			121		46
流動負債計			33,127		32,414
固定負債					
退職給付引当金			3,194		2,940
時効後支払損引当金			588		595
資産除去債務			1,123		1,123
固定負債計			4,905		4,659
負債合計			38,033		37,074
(純資産の部)					
株主資本					
資本金			86,232		87,419
資本剰余金			17,180		17,180
資本準備金			13,729		13,729
資本準備金		11,729		11,729	
その他資本剰余金		2,000		2,000	
利益剰余金			55,322		56,509
利益準備金		685		685	
その他利益剰余金		54,637		55,823	
別途積立金		24,606		24,606	
繰越利益剰余金		30,030		31,217	

評価・換算差額等		174	229
その他有価証券評価差額金		174	229
純資産合計		86,407	87,648
負債・純資産合計		124,440	124,722

## ( 2 ) 損益計算書

区分	注記 番号	前事業年度	当事業年度
		(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
		金額(百万円)	金額(百万円)
営業収益			
委託者報酬		115,733	113,491
運用受託報酬		17,671	18,198
その他営業収益		530	331
営業収益計		133,935	132,021
営業費用			
支払手数料		39,087	38,684
広告宣伝費		804	1,187
公告費		0	0
調査費		26,650	29,050
調査費		4,867	6,045
委託調査費		21,783	23,004
委託計算費		1,384	1,363
営業雑経費		3,094	3,302
通信費		72	89
印刷費		918	903
協会費		79	83
諸経費		2,023	2,225
営業費用計		71,021	73,587
一般管理費			
給料		12,033	11,316
役員報酬		229	226
給料・手当		7,375	7,752
賞与		4,427	3,337
交際費		47	78
寄付金		73	115
旅費交通費		65	283
租税公課		1,049	963
不動産賃借料		1,432	1,232
退職給付費用		1,212	829
固定資産減価償却費		2,525	2,409
諸経費		11,116	12,439
一般管理費計		29,556	29,669
営業利益		33,357	28,763

		前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
区分	注記 番号	金額(百万円)		金額(百万円)	
営業外収益					
受取配当金	1	3,530		7,645	
受取利息		10		45	
為替差益		-		49	
その他		1,268		637	
営業外収益計			4,809		8,377
営業外費用					
金銭の信託運用損		1,387		1,736	
時効後支払損引当金繰入額		12		10	
為替差損		23		-	
その他		266		8	
営業外費用計			1,689		1,755
経常利益			36,477		35,385
特別利益					
投資有価証券等売却益		26		10	
株式報酬受入益		53		46	
固定資産売却益		9		-	
資産除去債務履行差額		141		-	
特別利益計			230		57
特別損失					
投資有価証券等売却損		0		16	
関係会社株式評価損		727		-	
固定資産除却損	2	374		52	
資産除去債務履行差額		0		-	
事務所移転費用		54		-	
特別損失計			1,158		69
税引前当期純利益			35,549		35,374
法人税、住民税及び事業税			10,474		8,890
法人税等調整額			171		419
当期純利益			24,904		26,064

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								株主 資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益 準備金	利益剰余金		利益 剰余金 合計	
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計		その他利益剰余金			
						別途 積立金	繰越 利益 剰余金		
当期首残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	31,395	56,686	87,596



当期変動額									
剰余金の配当							26,268	26,268	26,268
当期純利益							24,904	24,904	24,904
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	1,364	1,364	1,364
当期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	30,030	55,322	86,232

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	57	57	87,654
当期変動額			
剰余金の配当			26,268
当期純利益			24,904
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	116	116	116
当期変動額合計	116	116	1,247
当期末残高	174	174	86,407

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	30,030	55,322	86,232
当期変動額									
剰余金の配当							24,877	24,877	24,877
当期純利益							26,064	26,064	26,064
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	1,186	1,186	1,186
当期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	31,217	56,509	87,419

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	174	174	86,407
当期変動額			
剰余金の配当			24,877
当期純利益			26,064
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	54	54	54
当期変動額合計	54	54	1,240
当期末残高	229	229	87,648

## [重要な会計方針]

1．有価証券の評価基準及び評価方法	<p>(1) 子会社株式及び関連会社株式 ... 移動平均法による原価法</p> <p>(2) その他有価証券 市場価格のない ... 時価法 株式等以外のもの (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) 市場価格のない ... 移動平均法による原価法 株式等</p>						
2．金銭の信託の評価基準及び評価方法	時価法						
3．デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	時価法						
4．外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準	外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。						
5．固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)、並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。 主な耐用年数は以下の通りであります。  <table style="margin-left: 40px;"> <tr><td>建物</td><td>6年</td></tr> <tr><td>附属設備</td><td>6～15年</td></tr> <tr><td>器具備品</td><td>4～15年</td></tr> </table> </p> <p>(2) 無形固定資産及び投資その他の資産 定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。</p>	建物	6年	附属設備	6～15年	器具備品	4～15年
建物	6年						
附属設備	6～15年						
器具備品	4～15年						
6．引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 賞与の支払いに備えるため、支払見込額を計上しております。</p>						

## (3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職一時金及び確定給付型企業年金について、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

## 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

## 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

確定給付型企業年金に係る数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。また、退職一時金に係る数理計算上の差異は、発生した事業年度の翌期に一括して費用処理することとしております。

退職一時金及び確定給付型企業年金に係る過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度から費用処理することとしております。

## (4) 時効後支払損引当金

時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。

## 7. 収益及び費用の計上基準

当社は、資産運用サービスから委託者報酬、運用受託報酬を稼得しております。これらには成功報酬が含まれる場合があります。

## 委託者報酬

委託者報酬は、投資信託の信託約款に基づき日々の純資産総額に対する一定割合として認識され、確定した報酬を投資信託によって主に年4回、もしくは年2回受取ります。当該報酬は期間の経過とともに履行義務が充足されるという前提に基づき、投資信託の運用期間にわたり収益として認識しております。

## 運用受託報酬

運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき契約期間の純資産総額等に対する一定割合として認識され、確定した報酬を顧問口座によって主に年4回、もしくは年2回受取ります。当該報酬は期間の経過とともに履行義務が充足されるという前提に基づき、顧問口座の運用期間にわたり収益として認識しております。

## 成功報酬

成功報酬は、対象となる投資信託または顧問口座の特定のベンチマークまたはその他のパフォーマンス目標を上回る超過運用益に対する一定割合として認識されます。当該報酬は成功報酬を受領する権利が確定した時点で収益として認識しております。

## [ 会計上の見積りに関する注記 ]

該当事項はありません。

## [ 会計方針の変更 ]

（時価の算定に関する会計基準の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を当事業年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27 - 2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。

これにより、「金融商品関係」注記において、金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項等の注記を行うこととしました。

なお、「金融商品関係」注記の金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項における投資信託に関する注記事項においては、時価算定会計基準適用指針第27 - 3項に従って、前事業年度に係るものについては記載していません。

[未適用の会計基準等]

該当事項はありません。

[注記事項]

貸借対照表関係

前事業年度末 (2022年3月31日)	当事業年度末 (2023年3月31日)
1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは、次のとおりであります。	1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは、次のとおりであります。
未払費用 1,223百万円	未払費用 1,350百万円
2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額	2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額
建物 589百万円	建物 901百万円
器具備品 618	器具備品 657
合計 1,207	合計 1,559

損益計算書関係

前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するものは、次のとおりであります。	1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するものは、次のとおりであります。
受取配当金 3,525百万円	受取配当金 7,634百万円
2. 固定資産除却損	2. 固定資産除却損
建物 346百万円	建物 0百万円
器具備品 28	器具備品 0
ソフトウェア -	ソフトウェア 52
合計 374	合計 52

株主資本等変動計算書関係

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	5,150,693株	-	-	5,150,693株

## 2. 剰余金の配当に関する事項

## (1) 配当財産が金銭である場合における当該金銭の総額

2021年5月14日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

## 普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	26,268百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	5,100円
基準日	2021年3月31日
効力発生日	2021年6月30日

## (2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2022年5月18日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

## 普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	24,877百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	4,830円
基準日	2022年3月31日
効力発生日	2022年6月30日

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

## 1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	5,150,693株	-	-	5,150,693株

## 2. 剰余金の配当に関する事項

## (1) 配当財産が金銭である場合における当該金銭の総額

2022年5月18日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

## 普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	24,877百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	4,830円
基準日	2022年3月31日
効力発生日	2022年6月30日

## (2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2023年5月23日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

## 普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	55,782百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	10,830円
基準日	2023年3月31日

効力発生日

2023年6月30日

## 金融商品関係

前事業年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

## 1. 金融商品の状況に関する事項

## (1) 金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自社が運用する投資信託の商品性維持等を目的として、当該投資信託を特定金外信託を通じ保有しております。特定金外信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資信託保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社及びその他の金融機関からの短期借入による方針であります。

## (2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

特定金外信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒されておりますが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物などのデリバティブ取引によりヘッジしております。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係維持を目的として保有しておりますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用部で行っております。デリバティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとんどないと認識しております。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しております。同じく営業債権である未収運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき、運用受託者に対して支払われる報酬の未払金額であります。この未収運用受託報酬は、信託財産から運用受託者に対して支払われる場合は、信託財産が信託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しており、顧客から直接運用受託者に対して支払われる場合は、当該顧客の信用リスクにさらされておりますが、顧客ごとに決済期日および残高を管理することにより、回収懸念の早期把握や回収リスクの軽減を図っております。

## 2. 金融商品の時価等に関する事項

2022年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。

(単位：百万円)

	貸借対照表 計上額	時価	差額
(1)金銭の信託	35,894	35,894	-
資産計	35,894	35,894	-
(2)その他（デリバティブ取引）	121	121	-
負債計	121	121	-

（注1） 現金・預金、未収委託者報酬、未収運用受託報酬、有価証券、短期貸付金、未払金、未払費用、未払法人税等は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

（注2） 投資有価証券及び関係会社株式は、市場価格のない株式等及び組合出資金等であることから、上表には含まれておりません。当該金融商品の貸借対照表計上額は以下のとおりであります。

	前事業年度（百万円）
市場価格のない株式等（ ）1.2	9,529
組合出資金等	1,886
合計	11,415

（ ）1 市場価格のない株式等には非上場株式等が含まれております。

2 非上場株式等について、前事業年度において727百万円減損処理を行っております。

（注3） 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

（単位：百万円）

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	2,006	-	-	-
金銭の信託	35,894	-	-	-
未収委託者報酬	27,176	-	-	-
未収運用受託報酬	4,002	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券	29,300	-	-	-
短期貸付金	1,835			
合計	100,215	-	-	-

### 3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル2の時価：レベル1のインプット以外の直接または間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

区分	貸借対照表計上額（単位：百万円）			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金銭の信託（運用目的・その他） （ ）	-	1,736	-	1,736
資産計	-	1,736	-	1,736
デリバティブ取引（通貨関連）	-	121	-	121
負債計	-	121	-	121

（ ）時価算定適用指針第26項に従い経過措置を適用し、投資信託を主要な構成物とする金銭の信託34,157百万円は表中に含まれておりません。

（注）時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

#### 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されています。

信託財産を構成する金融商品の時価について、投資信託は基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

#### デリバティブ取引

時価の算定方法は、取引先金融機関から提示された価格等に基づき算出しており、レベル2の時価に分類しております。

当事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

### 1. 金融商品の状況に関する事項

#### （1）金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自らが運用する投資信託の商品性維持等を目的として、当該投資信託を特定金外信託を通じ保有しております。特定金外信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資信託保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社及びその他の金融機関からの短期借入による方針であります。

#### （2）金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

特定金外信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒されておりますが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物などのデリバティブ取引によりヘッジしております。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係維持を目的として保有しておりますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用部で行っております。デリバティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとんどないと認識しております。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しております。同じく営業債権である未収運用受託報酬は、投資顧問契約



に基づき、運用受託者に対して支払われる報酬の未払金額であります。この未収運用受託報酬は、信託財産から運用受託者に対して支払われる場合は、信託財産が信託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しており、顧客から直接運用受託者に対して支払われる場合は、当該顧客の信用リスクにさらされておりますが、顧客ごとに決済期日および残高を管理することにより、回収懸念の早期把握や回収リスクの軽減を図っております。

## 2. 金融商品の時価等に関する事項

2023年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。

(単位：百万円)

	貸借対照表 計上額	時価	差額
(1) 金銭の信託	42,108	42,108	-
資産計	42,108	42,108	-
(2) その他（デリバティブ取引）	46	46	-
負債計	46	46	-

(注1) 現金・預金、未収委託者報酬、未収運用受託報酬、有価証券、短期貸付金、未払金、未払費用、未払法人税等は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

(注2) 投資有価証券及び関係会社株式は、市場価格のない株式等及び組合出資金等であることから、上表には含まれておりません。当該金融商品の貸借対照表計上額は以下のとおりであります。

	当事業年度（百万円）
市場価格のない株式等（ ）	10,261
組合出資金等	1,557
合計	11,819

( ) 市場価格のない株式等には非上場株式等が含まれております。

(注3) 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	1,865	-	-	-
金銭の信託	42,108	-	-	-
未収委託者報酬	26,116	-	-	-
未収運用受託報酬	3,780	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券	21,900	-	-	-
短期貸付金	1,001			
合計	96,772	-	-	-

## 3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル2の時価：レベル1のインプット以外の直接または間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

区分	貸借対照表計上額（単位：百万円）			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金銭の信託（運用目的・その他）	-	42,108	-	42,108
資産計	-	42,108	-	42,108
デリバティブ取引（通貨関連）	-	46	-	46
負債計	-	46	-	46

（注）時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

#### 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。

信託財産を構成する金融商品の時価について、投資信託は基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。構成物のレベルに基づき、レベル2の時価に分類しております。

#### デリバティブ取引

時価の算定方法は、取引先金融機関から提示された価格等に基づき算出しており、レベル2の時価に分類しております。

#### 有価証券関係

前事業年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

##### 1．売買目的有価証券(2022年3月31日)

該当事項はありません。

##### 2．満期保有目的の債券(2022年3月31日)

該当事項はありません。

##### 3．子会社株式及び関連会社株式(2022年3月31日)

市場価格のない株式等の貸借対照表計上額

区分	前事業年度 (百万円)
子会社株式	9,107
関連会社株式	106

##### 4．その他有価証券(2022年3月31日)

区分	貸借対照表 計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)

貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
株式	-	-	-
小計	-	-	-
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
譲渡性預金	29,300	29,300	-
小計	29,300	29,300	-
合計	29,300	29,300	-

市場価格のない株式等（貸借対照表計上額315百万円）及び組合出資金等（貸借対照表計上額1,886百万円）は、記載しておりません。

5．事業年度中に売却したその他有価証券（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1．売買目的有価証券(2023年3月31日)

該当事項はありません。

2．満期保有目的の債券(2023年3月31日)

該当事項はありません。

3．子会社株式及び関連会社株式(2023年3月31日)

市場価格のない株式等の貸借対照表計上額

区分	当事業年度 (百万円)
子会社株式	9,919
関連会社株式	106

4．その他有価証券(2023年3月31日)

区分	貸借対照表 計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
株式	-	-	-
小計	-	-	-
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
譲渡性預金	21,900	21,900	-
小計	21,900	21,900	-
合計	21,900	21,900	-

市場価格のない株式等（貸借対照表計上額235百万円）及び組合出資金等（貸借対照表計上額1,557百

万円)は、記載しておりません。

## 5. 事業年度中に売却したその他有価証券（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

区分	売却額(百万円)	売却益の合計額(百万円)	売却損の合計額(百万円)
株式	66	-	16
合計	66	-	16

## デリバティブ取引関係

### 1. ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

#### (1) 通貨関連

#### 前事業年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

区分	取引の種類	契約額等 (百万円)	契約額等の うち一年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
市場取引以外の取引	為替予約取引 売建 米ドル	1,714	-	121	121

#### 当事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

区分	取引の種類	契約額等 (百万円)	契約額等の うち一年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
市場取引以外の取引	為替予約取引 売建 米ドル	952	-	46	46

## 退職給付関係

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	
1. 採用している退職給付制度の概要 当社は、確定給付型の制度として確定給付型企业年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。	
2. 確定給付制度	
(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表	
退職給付債務の期首残高	23,270 百万円
勤務費用	961
利息費用	176
数理計算上の差異の発生額	1,521
退職給付の支払額	904
その他	14
退職給付債務の期末残高	21,967

(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表	
年金資産の期首残高	19,349 百万円
期待運用収益	454
数理計算上の差異の発生額	258
事業主からの拠出額	814
退職給付の支払額	672
年金資産の期末残高	19,687
(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表	
積立型制度の退職給付債務	18,807 百万円
年金資産	19,687
	879
非積立型制度の退職給付債務	3,159
未積立退職給付債務	2,279
未認識数理計算上の差異	489
未認識過去勤務費用	106
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,896
退職給付引当金	3,194
前払年金費用	1,297
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,896
(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額	
勤務費用	961 百万円
利息費用	176
期待運用収益	454
数理計算上の差異の費用処理額	322
過去勤務費用の費用処理額	45
確定給付制度に係る退職給付費用	959
(5) 年金資産に関する事項	
年金資産の主な内容	
年金資産合計に対する主な分類毎の比率は、次の通りです。	
債券	51%
株式	32%
生保一般勘定	10%
生保特別勘定	6%
その他	1%
合計	100%
長期期待運用収益率の設定方法	
年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。	
(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項	
当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎	
確定給付型企业年金制度の割引率	0.9%
退職一時金制度の割引率	0.6%
長期期待運用収益率	2.35%
3. 確定拠出制度	
当社の確定拠出制度への要拠出額は、197百万円でした。	

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

## 1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として確定給付型企业年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。

## 2. 確定給付制度

## (1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

退職給付債務の期首残高	21,967 百万円
勤務費用	853
利息費用	188
数理計算上の差異の発生額	1,476
退職給付の支払額	1,133
その他	83
退職給付債務の期末残高	20,314

## (2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

年金資産の期首残高	19,687 百万円
期待運用収益	462
数理計算上の差異の発生額	716
事業主からの拠出額	819
退職給付の支払額	874
年金資産の期末残高	19,378

## (3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

積立型制度の退職給付債務	17,386 百万円
年金資産	19,378
	1,991
非積立型制度の退職給付債務	2,927
未積立退職給付債務	935
未認識数理計算上の差異	398
未認識過去勤務費用	53
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,387
退職給付引当金	2,940
前払年金費用	1,553
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,387

## (4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

勤務費用	853 百万円
利息費用	188
期待運用収益	462
数理計算上の差異の費用処理額	127
過去勤務費用の費用処理額	52
確定給付制度に係る退職給付費用	653

## (5) 年金資産に関する事項

年金資産の主な内容

年金資産合計に対する主な分類毎の比率は、次の通りです。

債券	34%
株式	27%
生保一般勘定	11%
生保特別勘定	7%
その他	21%
合計	100%

長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項	
当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎	
確定給付型企業年金制度の割引率	1.4%
退職一時金制度の割引率	1.1%
長期期待運用収益率	2.35%
3. 確定拠出制度	
当社の確定拠出制度への要拠出額は、202百万円でした。	

## 税効果会計関係

## 1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

前事業年度末 (2022年3月31日)		当事業年度末 (2023年3月31日)	
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳		1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳	
繰延税金資産	百万円	繰延税金資産	百万円
賞与引当金	1,381	賞与引当金	1,138
退職給付引当金	990	退職給付引当金	911
関係会社株式評価減	1,010	関係会社株式評価減	1,010
未払事業税	285	未払事業税	227
投資有価証券評価減	110	投資有価証券評価減	11
減価償却超過額	272	減価償却超過額	331
時効後支払損引当金	182	時効後支払損引当金	184
関係会社株式売却損	505	関係会社株式売却損	505
ゴルフ会員権評価減	92	ゴルフ会員権評価減	78
資産除去債務	348	資産除去債務	348
未払社会保険料	114	未払社会保険料	85
その他	84	その他	44
繰延税金資産小計	5,376	繰延税金資産小計	4,878
評価性引当額	1,795	評価性引当額	1,696
繰延税金資産合計	3,581	繰延税金資産合計	3,181
繰延税金負債		繰延税金負債	
資産除去債務に対応する除去費用	233	資産除去債務に対応する除去費用	171
関係会社株式評価益	81	関係会社株式評価益	84
その他有価証券評価差額金	78	その他有価証券評価差額金	102
前払年金費用	402	前払年金費用	481
繰延税金負債合計	796	繰延税金負債合計	840
繰延税金資産の純額	2,784	繰延税金資産の純額	2,340
2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳		2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳	
法定実効税率	31.0%	法定実効税率	31.0%
(調整)		(調整)	
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.0%	交際費等永久に損金に算入されない項目	0.3%
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	2.9%	受取配当金等永久に益金に算入されない項目	6.4%
タックスヘイブン税制	1.8%	タックスヘイブン税制	2.1%
外国税額控除	0.5%	外国税額控除	0.6%
外国子会社からの受取配当に係る外国源泉税	0.4%	外国子会社からの受取配当に係る外国源泉税	0.7%
その他	0.1%	その他	0.8%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	29.9%	税効果会計適用後の法人税等の負担率	26.3%

## 2. 法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理

当社は、当事業年度から、グループ通算制度を適用しております。また、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第42号 2021年8月12日）に従って、法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理並びに開示を行っております。

## 資産除去債務関係

資産除去債務のうち貸借対照表に計上しているもの

### 1. 当該資産除去債務の概要

本社の不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務等であります。

### 2. 当該資産除去債務の金額の算定方法

使用見込期間を当該不動産賃貸借契約期間とし、割引率は0.0%を使用して資産除去債務の金額を計算しております。

### 3. 当該資産除去債務の総額の増減

（単位：百万円）

	前事業年度		当事業年度	
	自 2021年4月 1日	至 2022年3月31日	自 2022年4月 1日	至 2023年3月31日
期首残高		1,371		1,123
有形固定資産の取得に伴う増加		48	-	
資産除去債務の履行による減少		296		-
期末残高		1,123		1,123

## 収益認識に関する注記

### 1. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前事業年度（自 2021年4月 1日 至 2022年3月31日）

区分	前事業年度 (自 2021年4月 1日 至 2022年3月31日)
委託者報酬	115,670百万円
運用受託報酬	16,675百万円
成功報酬（注）	1,058百万円
その他営業収益	530百万円
合計	133,935百万円

（注）成功報酬は、損益計算書において委託者報酬または運用受託報酬に含めて表示しております。

当事業年度（自 2022年4月 1日 至 2023年3月31日）

区分	当事業年度 (自 2022年4月 1日 至 2023年3月31日)
委託者報酬	113,491百万円
運用受託報酬	17,245百万円
成功報酬（注）	952百万円
その他営業収益	331百万円
合計	132,021百万円

（注）成功報酬は、損益計算書において委託者報酬または運用受託報酬に含めて表示しております。



## 2. 顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報

[重要な会計方針] 7. 収益及び費用の計上基準に記載のとおりであります。

## 3. 顧客との契約に基づく履行義務の充足と当該契約から生じるキャッシュ・フローとの関係並びに当事業年度末において存在する顧客との契約から当事業年度の末日後に認識すると見込まれる収益の金額及び時期に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

## セグメント情報等

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

## 1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 2. 関連情報

## (1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

## (2) 地域ごとの情報

## 売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

## 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

## (3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

## 1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 2. 関連情報

## (1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

## (2) 地域ごとの情報

## 売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域

ごとの営業収益の記載を省略しております。

#### 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

### (3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

### 関連当事者情報

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

#### 1. 関連当事者との取引

##### (ア) 親会社及び法人主要株主等

該当はありません。

##### (イ) 子会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引 金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
子会社	ノムラ・エー ム・ファイ ナンス・イン ク	ケイマン	2,500 (米ドル)	資金管理	直接100%	資産の賃貸借	資金の貸付	3,427	短期貸付 金	1,835
							資金の返済	1,709		
							貸付金利息	9	未収利息	4

##### (ウ) 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引 金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
親会社の 子会社	野村証券株式 会社	東京都 中央区	10,000 (百万円)	証券業	-	当社投資信託 の募集の取扱 及び売上の取 扱ならびに投 資信託に係る 事務代行の委 託等 役員の兼任	投資信託に 係る事務代 行手数料の 支払(*1)	29,119	未払手数 料	6,013

##### (エ) 役員及び個人主要株主等

該当はありません。

(注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

(\*1) 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。

#### 2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

##### (1) 親会社情報

野村ホールディングス㈱(東京証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、  
ニューヨーク証券取引所に上場)

(2) 重要な関連会社の要約財務諸表

該当はありません。

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 関連当事者との取引

(ア) 親会社及び法人主要株主等

該当はありません。

(イ) 子会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引 金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
子会社	ノムラ・エー ム・ファイ ナンス・イン ク	ケイマン	2,500 (米ドル)	資金管理	直接100%	資産の賃貸借	資金の貸付	5,736	短期貸付 金	1,001
							資金の返済	6,489		
							貸付金利息	44	未収利息	11

(ウ) 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引 金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
親会社の子会社	野村証券株式会社	東京都 中央区	10,000 (百万円)	証券業	-	当社投資信託 の募集の取扱 及び売上の取 扱ならびに投 資信託に係る 事務代行の委 託等 役員の兼任	投資信託に 係る事務代 行手数料の 支払(*1)	27,180	未払手 数料	5,773

(エ) 役員及び個人主要株主等

該当はありません。

(注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

(\*1) 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

野村ホールディングス㈱(東京証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、  
ニューヨーク証券取引所に上場)

(2) 重要な関連会社の要約財務諸表

該当はありません。

### 1 株当たり情報

前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
1株当たり純資産額	16,775円81銭	1株当たり純資産額	17,016円74銭
1株当たり当期純利益	4,835円10銭	1株当たり当期純利益	5,060円34銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	
1株当たり当期純利益の算定上の基礎		1株当たり当期純利益の算定上の基礎	
損益計算書上の当期純利益	24,904百万円	損益計算書上の当期純利益	26,064百万円
普通株式に係る当期純利益	24,904百万円	普通株式に係る当期純利益	26,064百万円
普通株主に帰属しない金額の主要な内訳		普通株主に帰属しない金額の主要な内訳	
該当事項はありません。		該当事項はありません。	
普通株式の期中平均株式数	5,150,693株	普通株式の期中平均株式数	5,150,693株

## 第2【その他の関係法人の概況】

### 1 名称、資本金の額及び事業の内容

< 更新後 >

#### (1) 受託者

(a) 名称	(b) 資本金の額 <sup>*</sup>	(c) 事業の内容
野村信託銀行株式会社	35,000百万円	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律（兼営法）に基づき信託業務を営んでいます。

\* 2023年7月末現在

#### (2) 販売会社

(a) 名称	(b) 資本金の額 <sup>*</sup>	(c) 事業の内容
野村證券株式会社	10,000百万円	「金融商品取引法」に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
東海東京証券株式会社	6,000百万円	
楽天証券株式会社	19,495百万円	
株式会社足利銀行	135,000百万円	銀行法に基づき銀行業を営んでいます。

\* 2023年7月末現在

### 3 資本関係

#### < 訂正前 >

(2022年9月末現在の持株比率5.0%以上を記載します。)

(1) 受託者

該当事項はありません。

(2) 販売会社

該当事項はありません。

#### < 訂正後 >

(2023年3月末現在の持株比率5.0%以上を記載します。)

(1) 受託者

該当事項はありません。

(2) 販売会社

該当事項はありません。

## 独立監査人の監査報告書

2023年9月1日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野明史  
業務執行社員

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型の2022年12月27日から2023年6月26日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型の2023年6月26日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。  
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2023年9月1日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野 明 史  
業務執行社員

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型の2022年12月27日から2023年6月26日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型の2023年6月26日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。



財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。  
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2023年9月1日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士

河野 明 史

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型の2022年12月27日から2023年6月26日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型の2023年6月26日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。  
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2023年9月1日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野 明 史  
業務執行社員

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型の2022年12月27日から2023年6月26日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型の2023年6月26日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。  
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2023年9月1日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野 明 史  
業務執行社員

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型の2022年12月27日から2023年6月26日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型の2023年6月26日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。  
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2023年9月1日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野明史  
業務執行社員

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型の2022年12月27日から2023年6月26日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型の2023年6月26日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。



財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。  
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2023年9月1日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野明史  
業務執行社員

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型の2022年12月27日から2023年6月26日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型の2023年6月26日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。  
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2023年9月1日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野明史  
業務執行社員

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型の2022年12月27日から2023年6月26日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型の2023年6月26日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。  
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2023年9月1日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野明史  
業務執行社員

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型の2022年12月27日から2023年6月26日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型の2023年6月26日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。  
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2023年9月1日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野明史  
業務執行社員

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型の2022年12月27日から2023年6月26日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型の2023年6月26日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうかを検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。



財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。  
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2023年9月1日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士

河野 明 史

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型の2022年12月27日から2023年6月26日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型の2023年6月26日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。  
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2023年9月1日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野明史  
業務執行社員

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型の2022年12月27日から2023年6月26日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型の2023年6月26日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。  
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2023年9月1日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野 明 史  
業務執行社員

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型の2022年12月27日から2023年6月26日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型の2023年6月26日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。  
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2023年9月1日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野明史  
業務執行社員

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型の2022年12月27日から2023年6月26日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型の2023年6月26日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。



財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。  
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2023年6月9日

野村アセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中EY新日本有限責任監査法人  
東京事務所指定有限責任社員 公認会計士 湯原 尚  
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 水 永 真太郎  
業務執行社員

### 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている野村アセットマネジメント株式会社の2022年4月1日から2023年3月31日までの第64期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村アセットマネジメント株式会社の2023年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

### 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### その他の記載内容

その他の記載内容は、監査した財務諸表を含む開示書類に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。

当監査法人は、その他の記載内容が存在しないと判断したため、その他の記載内容に対するいかなる作業も実施していない。

### 財務諸表に対する経営者及び監査等委員会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示の

ない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業的前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

## 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業的前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業的前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査等委員会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

## 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。  
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。